

演劇ぶっく

ENTERTAINMENT
P H O T O
M A G A Z I N E

6

演劇ぶっく第25巻第3号通巻145号平成22年5月10日発行(隔月9日発行)

JUN. 2010
vol.145
750yen

[表紙のヒト]

野田秀樹・橋爪功



劇団☆新感線30周年興業 春 [新感線☆RX]

『薔薇とサムライ ~GoemonRock OverDrive』

古田新太・天海祐希

浦井健治・高田聖子・栗根まこと

中島かずき | いのうえひでのり

インディ高橋のPatchy小道具研究所 | 劇団員アンケート

[LIVE POTSUNEN 2010] 『SPOT』 小林賢太郎

インタビュー | GACKT | 大槻ケンヂ | 水野美紀 | 森山未來 | 西川浩幸 | 松本雄吉 | 安田顕



作・演出 宅間孝行
出演
宅間孝行
加藤貴子
石井愼一
芳賀優里亜
伊藤高史
越村友一
須加尾由二
大見 遼
尾畑美依奈
田中 卓
東風万智子
藤吉久美子
金田明夫

東京セレソンドラックス 10周年記念イヤースペシャル第2弾『くちづけ』

神様... 私は、どうすれば、いいんでしょう...

3年ぶりの新作『くちづけ』... これは本当にあった話を元に作った「優しくも切ない切ない物語」です。

東京セレソンドラックスがくついったのが2001年。
その時からペンネームを使って脚本演出もするようになりました。そんな頃だったと思います。
新聞の片隅の、小さい小さい事件を伝える十数行の記事... その事件の切なさに心がきみられました。
事件の真相も、その後どうなったのかも、何も知りません。でも、この事件の切なさを伝える作品をいつか作りたい、とずっと思っていました。
つまり10年近く暖めていたわけです。そして、やっと作れました。
この物語が伝える「優しさ」と「切なさ」を、是非、劇場でご覧いただきたいです。ご来場心からお待ちしております。

メインテーマ：あのわ「グッド・バイ・マイ・ラブ」(スピードスターコース/ビクターエンタテインメント)

東京セレソンドラックス主宰 宅間孝行



東京公演@シアターサンモール

料金 前売: 当日: ¥6,000(税込) 全席指定
2010年5月22日(土) AM10:00 発売開始

【問い合わせ・プレイガイド】キョードー東京 03-3498-9999
http://ticket.kyodotokyo.com QRコード ▶▶▶
(公演関係のチケットに関してはキョードー東京まで)

【ローソンチケット】0570-084-003(コード: 33100) http://lkticket.com
【チケットぴあ】0570-02-9999(コード: 402-802) http://pia.jp/t
【CNプレイガイド】0570-08-9999(オペレーター対応) http://www.cnplayguide.com
【イープラス】http://eplus.jp

◆シアターサンモール: 新宿区新宿1-19-10サンモールクレスタ B1 TEL03-3352-5577
(地下鉄丸の内線 新宿御苑駅 大塚方面出口より徒歩3分)

2010年7月7日(水)~8月1日(日)

月	火	水	木	金	土	日
☆12:00	★17:00	7/7	8	9	10	11
○13:00	●18:00	●	●	●	●	●
○14:00	●19:00	●	●	●	●	●
休演日	●	●	●	●	●	●
19	20	21	22	23	24	25
●	●	●	●	●	●	●
26	27	28	29	30	31	8/1
●	●	●	●	●	●	★

◆大阪公演@梅田芸術劇場シアター・ドラマシティ
2010年9月22日(水)~9月26日(日)

【問い合わせ】キョードーインフォメーション
プレイガイド 06-7732-8888 http://kyodo-osaka.co.jp

◆名古屋公演@名鉄ホール
2010年10月8日(金)~10月10日(日)

【問い合わせ】中京テレビ事業
プレイガイド 052-957-3333 http://cte.jp/

◆札幌公演@道新ホール
2010年10月15日(金)~10月17日(日)

【問い合わせ】ミュージックファン
プレイガイド 011-208-7000 http://musicfun.co.jp

5月生1年コース 最終申込み受付中!

5/26(水) 入学ガイダンスより授業開始



Interview

演劇コース [劇場公演] 専任講師 ノゾエ 征爾さん

のぞえせいじ ●劇団はえぎわ主宰

岡山県生まれ。8歳までアメリカで過ごす。1998年ENBUゼミナール演劇コース松尾スズキクラス卒業。1999年劇団「はえぎわ」を旗揚げ。人間のあれこれや、笑いと妙なリアルさでえぐり、理屈抜きの大胆な演出で見せる。他、海外作品の演出や、映像など多分野で脚本家・俳優としても活躍。2010年春期演劇コース専任講師として劇場公演を指導。

ものづくりのルーツは小学校までさかのぼります。クラスの学芸会でも自然と僕が作品を書いていました。そして大学入学時に初めて観た芝居に魅了されて劇研へ。もっと深く芝居に取り組んでみようと思いついてENBUに入学したのが大学4年生の時です。

好きな演劇家の一人だった松尾スズキさんに直接教われたことはとても有意義でした。卒業公演がオムニバス作品になり、その1つを自分が作・演出することになったことも貴重な経験! そして勉強になったのが、クラスメイトの存在。それまで友人と好きなことを演じてきた僕にとって、新たな役者・スタッフとのプロジェクトで作品を作っていくことの大変さをENBUで初めて体験しました。授業も後期にさしかかった頃、松尾さんがふと口にした言葉がありました。「一つだけ言えることがある。ここにいる誰よりも僕は演劇を愛している」これはちょっとズシッと来ました。演劇への取り組み方も変わっていった。

ENBU在学中に育んだ「プロ意識」。
今度は僕が皆の素材を活かして
カタチにします。

劇団「はえぎわ」を旗揚げしては11年。脚本家、演出家、俳優として、劇団以外でも様々なシーンで実績を積み重ねてきました。

これからも役者1人1人からにじみ出てくるものを活かす芝居、そして皆から発せられるエネルギーを作品に反映させて、カタチにしていきたいと思っています。

ENBUの専任講師として今言えること。是非個々人のオリジナルのままで来てもらいたいということです。個性や人柄を活かし、皆さんそれぞれが例外なく観客の印象に残る芝居ができるまで持っています。

皆と会ってみなければ、芝居のテーマは決まりません。これから出会う皆からもらう衝動、それを心から楽しんでいます!

第一線で活躍する講師に学べます!

※講師などの詳細はモノクロ広告ページをご覧ください。

演劇
コース

昼間部 夜間部

オリジナル作品を実際の舞台上で発表!

基礎を学んだ後、様々なジャンルの表現方法を実施していきます。卒業制作ではプロの演出家・俳優の演出家とともにオリジナル作品をつくり、劇場で公演!



映像俳優
コース

昼間部 夜間部

映画監督オリジナル作品に出演!

実践中心なカリキュラムと映画業界で活躍中の演出家や映画監督がつくるオリジナル作品への出演を通じて、俳優に必要なとされる演技の基礎、豊かな表現力を身につけます。



映画監督
コース

昼間部 夜間部

自分が本当に撮りたい映画を監督し、上映!

映画業界の最前線で活躍する映画監督が直接指導。映画を創るための技術と知識を身につけ、一年後には、実際に自分で作品を創り、映画館で上映します。



舞台に立つ! 映画に出る! 映画監督になる!

ENBUゼミナール

〒164-0012 東京都中野区本町2-28-11-2F

最終
『学校説明会』
5/23(日)

無 料 予約制

■ 映画監督コース
11:00~12:30

■ 演劇コース
13:30~15:00

■ 映像俳優コース
13:30~15:00

資料請求・説明会のお申込、お問い合わせは下記よりお願いします

http://enbuzemi.co.jp/

03-5358-5211 (10:00~22:00)

enbu-info@enbuzemi.co.jp



QRコード対応機種携帯からも資料請求・ご予約いただけます ▲

彩の国ファミリーシアター〈音楽劇〉

二人の仮面

ガラスの仮面



原作／美内すずえ 出演／大和田美帆
脚本／青木豪 奥村佳恵
演出／蜷川幸雄 細田よしひこ
音楽／寺嶋民哉 新納慎也
原康義 月川悠貴
岡田正 黒木マリナ
立石涼子 香寿たつき
夏木マリ

2010年8月11日(水)～27日(金)
彩の国さいたま芸術劇場 大ホール

2010年	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
8月	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
12:30																	
13:00	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
17:30	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
19:00	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*

【料金】S席 6,000円 A席 4,000円(全席指定・税込)
【チケット発売日】2010年6月5日(土)
【チケット取扱い】彩の国さいたま芸術劇場 0570-064-939 (10:00～19:00) <http://www.saf.or.jp> (PC)
電子チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 403-629) <http://pia.jp/t> (PC・携帯)
イープラス <http://eplus.jp> (PC・携帯)
【お問い合わせ】彩の国さいたま芸術劇場 0570-064-939 (10:00～19:00) <http://www.saf.or.jp>
主催・企画・製作：日本テレビ・財団法人埼玉県芸術文化振興財団 協力：白泉社

続編決定。

蜷川幸雄演出の音楽劇として登場した、美内すずえの人気コミック『ガラスの仮面』。続編を望む熱い声に応え、今年八月、二年ぶりに新作の上演が決定。『奇跡の人』のエピソードを軸に描かれる、マヤと亜弓、二人の対決の行方は――？

宝塚BOYS

原案・辻則彦 脚本・中島淳彦 演出・鈴木裕美
「男たちの宝塚」より

宝塚歌劇団 男子部
一九四五年・特設 一九五四年・解散
懸命に頑張った男たちの青春グラフィティ



製作・東宝 / 東宝芸能
協力・宝塚歌劇団

浦井健治 杉浦太陽 黄川田将也 東山義久
藤岡正明 瀧川英次 石井一彰 初風 諄 山路和弘

東京 2010.8/6(金)～9/1(水)

2010年6月19日(土) 電話予約・プレイガイド販売開始
シアタークリエ窓口では、前売開始日の販売はございません。6月20日(日)よりお取り扱い致します。
※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ※安全管理上、ロビー・楽屋へのお花のお届けは、ご辞退申し上げます。

日	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月
12:00																										
13:30																										
17:00																										
19:00																										

●ネットでの購入は〈東宝ナビザーブ〉まずはご登録を！【先行抽選エントリー期間】2010年6月1日(火)～4日(金)【先行販売】2010年6月13日(日) 10:00より販売開始
東宝演劇ホームページからアクセス <http://www.toho.co.jp/stage/> モバイルサイトはこちらからアクセス <https://toho-navi.com/m/>
※先行販売では初日・千秋楽の公演のお取り扱いがございません。6月19日(土)の前売日・午後5時より、お取り扱い致します。(満席の場合はご了承下さい)
※チケットは、お近くのセブンイレブン、ゆうパックでもお引き取り頂けます。
●お電話予約は〈東宝テレザーブ〉前売開始日：2010年6月19日(土) ☎03(3201)7777 (営業時間) 午前9:30～午後5:30
※チケットは、お近くのセブンイレブン、ゆうパックでもお引き取り頂けます。
●その他、お取り扱いプレイガイド
●電子チケットぴあ 前売開始日当日は特電で承ります。【前売開始日特電】0570-02-9920(音声自動応答 Pコード不要) 【前売開始日以降】0570-02-9999(音声自動応答 Pコード: 402-780)
●e+イープラス インターネット販売で承ります。(前売開始日も同じアドレスです。) <http://eplus.jp>
●ローソンチケット 前売開始日当日は特電で承ります。【前売開始日特電】0570-084-633(音声自動応答 Lコード不要) 【前売開始日以降】0570-000-407(オペレーター対応) 0570-084-003(音声自動応答 Lコード: 35493)
●CNプレイガイド 前売開始日当日は特電で承ります。【前売開始日特電】0570-08-9911(音声自動応答) 【前売開始日以降】0570-08-9999(オペレーター対応)
●一般前売に先立ち今からご予約承ります。
グループ観劇は(昼名) 03(3216)2008 (営業時間) 午前9:30～午後6:00
兵庫 2010.9/4(土)・5(日) 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール
詳しくは東宝公式ホームページをご覧ください。
<http://www.takarazuka-boys.jp>
東宝ステージ 検索

Stage Bomb

006



[表紙のヒト]

野田秀樹
橋爪功

014

016

劇団☆新感線30周年興業 春
[新感線☆RX]

薔薇とサムライ

GoemonRock OverDrive

019

020

022

024

026

古田新太・天海祐希

浦井健治・高田聖子・栗根まこと

劇団員に聞く! アンケート大作戦

中島かずき いのうえひでのり

インディ高橋のPatchy小道具研究所 R/45

028



[LIVE POTSUNEN2010]

SPOT

小林賢太郎

032

[東京芸術劇場野田秀樹芸術監督就任記念プログラム]

農業少女

多部未華子・山崎一

034

[パルコ・プロデュース]

変身

森山未來・穂のか

036

[演劇集団キャラメルボックス]

クロノス・ジョウンターの伝説

ミス・ダンテライオン/南十字星駅で

西川浩幸・岡田さつき

038

[精華小劇場]

イキシマ

松本雄吉

040

[彩の国シェイクスピア・シリーズ]

ヘンリー六世

042

TAKARAZUKA NEXT VOL.3

風稀かなめ

070

NACSTYLE/PAGE.15

西村雅彦・安田顕

010

GACKT

大槻ケンヂ

水野美紀

012



市川笑也・六角精児・

横内謙介

良知真次・五十嵐可絵



エンゲキの育て方
045

046

[ペンギンブルーベイルパイルズ]

謝罪の罪

倉持裕・小林高鹿・ぼくもとさきこ・玉置孝匡

048

広がる「劇場以外」の可能性

中野成樹(中野成樹+フランケンズ)・わたなべなおこ(あなざーわーくす)

中屋敷法仁(柿喰う客)

050

[モッカモッカ]

泳ぐから荷物みといて

加藤啓・辻修

052

田辺茂範の取材簿

[人形劇団ひとみ座]

人形芝居 ゲゲゲの鬼太郎 決戦! 竜宮島

伊東史朗

054

シバのミカタ

ロマン・タール・ヴァガ/スタジオライフ/文学座/ろりえ/Co.山田うん

「イデソロリサイタル」/アルカンパニー/Room No.375

「Xのフーガ」10/箱庭舞曲

056

歩く俳優

奥田ワレタ×赤坂見附

057

チラシ交換会

小林健一・吉田小夏



ロングインタビュー 072

清水宏

058

出演者pod

関戸博一・高山奈央子・川口大樹・三谷恭子・オレノグラフィティ・帯金ゆかり

059

えんぶ情報館

東から1枚/久住昌之 ヨーロッパ企画の人類滅亡会議/ヨーロッパ企画

川上友里の風物詩/川上友里 演劇以外ぶっく/青田潤一「イケメン・ヨガ」

078

レボファン/たざわ芸術村ルポ

079

栗根まことの人物ウォッチング/教祖イコマンリユキ

081

特捜! えんぶスクープ関西版 吉永美和子

082

連載「過剰な人々」を巡るささやかな冒険③

「ソボクレス/オディプス王」宅間孝行・坂口真人

083

素晴らしいギャグ人生2010 西川浩幸

084

俳優の「卵たち」の現在

「ENBU★フェスタ」墓場、女子高生

088

フロム・リーダーズ/プレゼント広場

[表紙MODEL]
野田秀樹
橋爪功
[撮影]
竹中圭樹
[ヘアメイク]
志村治(アユタール)

CONTENTS



気になる? 演劇をケータイで! 栗根まこと、馬場徹、富岡晃一郎、松永玲子! 豪華演劇人による毎週更新の「演劇コラム」! 水野美紀がオススメの書籍を紹介する「演劇書店へようこそ」! 演劇のなぜなに? 疑問・質問に答える「演劇モバイル探偵社」などなど! 演劇好きのあなたのためのサイトです!

3キャリア対応!
QRコードから今すぐアクセス!!



アトム ミュージカル

原案/手塚治虫
脚本・演出/横内謙介
音楽/甲斐正人
振付/ラッキィ池田・彩木エリ
監修/手塚眞
協賛/手塚プロダクション
角川エンタテインメント
共同制作/新宿区

©TEZUKA PRODUCTIONS

僕たちは愛から生まれたと、信じたい



新宿区文化芸術振興基本条例制定記念&公益財団法人新宿未来創造財団設立記念

2010年6月19日[土]—27日[日]

新宿文化センター 大ホール 東京都新宿区新宿6-14-1

	6/19	20	21	22	23	24	25	26	27
	土	日	月	火	水	木	金	土	日
14:00	●	●		●				●	●
19:00			休演		貸切	休演	●		

全席指定 S席7,000円 A席6,000円※当日500円増
※学生1,000円引(わらび座関東・東海事務所のみ取扱い)

主催◎新宿区、公益財団法人新宿未来創造財団、フジテレビジョン、わらび座
後援◎新宿区町会連合会、新宿区商店会連合会、新宿区観光協会
東京商工会議所新宿支部、新宿区立小学校PTA連合会
社団法人関東ニュービジネス協議会

[プレイガイド]

わらび座関東・東海事務所◆048-286-8730◆o-kanto@warabi.or.jp

チケットぴあ◆0570-02-9999[Pコード401-475]◆http://pia.jp/t/[PC&携帯]

イープラス◆http://eplus.jp

ローソンチケット◆0570-084-003[Lコード35139]◆0570-000-777[オペレーター対応]

ゲッティ◆http://www.e-get.jp/warabi/pt/[PC]◆http://www.e-get.jp/warabi/dt/[携帯]

CNプレイガイド◆0570-08-9999

[お問い合わせ]

わらび座関東・東海事務所 TEL 048-286-8730 FAX 048-286-8731

2010年7月18日[日]—19日[月・祝]

兵庫県立芸術文化センター

阪急中ホール 兵庫県西宮市高松町2-22

	7/18	19	全席指定
	日	月・祝	S席7,000円
11:00		●	A席5,000円※当日500円増
15:00		●	※学生(大学生以下、2階席に限り)
16:00	●		3,000円(わらび座関西・中四国事務所のみ取扱い)

主催◎わらび座

協力◎関西テレビ、宝塚市手塚治虫記念館

後援◎兵庫県、兵庫県教育委員会

[プレイガイド]

わらび座関西・中四国事務所

◆06-6864-9600◆o-kansai@warabi.or.jp

イープラス◆http://eplus.jp

兵庫県立芸術文化センター

◆0798-68-0255[受付:10~17時/月休 ※祝日の場合は翌日]

[お問い合わせ]

わらび座関西・中四国事務所

TEL 06-6864-9600 FAX 06-6863-8404



アトムHPアドレス <http://www.warabi.jp/atom/special/>
わらび座HPアドレス <http://www.warabi.jp/>

会員登録(無料)すると、
携帯からもチケット購入
ができます!





無私の心から 生まれる演劇

橋爪功×野田秀樹

表紙のヒト

日本独自の家元制度と、ファンタジックなギリシャ神話が結びついて、世界が変容(メタモルフォーゼ)するという、相変わらず奇想天外な野田ワールド、今回はNODA MAP 第15回公演『ザ・キャラクター』。物語を生み出した作・演出家、野田秀樹と、独特の存在感で野田ワールドを引っ張っていく役者、橋爪功。この2人が一体、どんな世界を見せてくれるのか、期待が高まる。表紙の撮影中も遊びを取り入れ、競い合うお茶目な2人の演劇界の大物に、今回の稽古場を中心に話を聞いた。

ギリシャ神話と宗教

——物語の舞台になるのは書道教室だそうですね。

野田 得体的な知れない書道教室です。家元になつてゐるのが古田新太で、そこに書道を書いてくれるのが宮沢りえ。橋爪さんの役は書道教室の古株で、みんなからけむたがられている人です(笑)。

——その話とギリシャ神話が結びつくというところですか？

野田 あまり説明しすぎると面白くなくなるからうまく話すのが難しいんだよね。

橋爪 なんていうのかな、昔の野田なら書道教室の人間がギリシャ神話にすり変わるという形になつてたと思うけど、今回はギリシャ神話の人物が書道教室に入つてきちゃつて感じがな。なんていうか現実感のほうが強いの。

野田 そうだね。

——家元制度というのもテーマの1つですか？

野田 なんか書道教室とかつて、ヒエラルキーを作りが意識がわりとあるんじゃないかと思う。

ないかと思うんですね。そこを描きたがつたのと、あとギリシャ神話については、もしそれを宗教みたいに信じるとしたら？という発想があつて。もともと神様が出てくる物語って、聖書もイスラム教典とか仏典にしても、そこに書かれている話を信じて神というものを作り出して、すごく敬っているわけでしょう？日本の『古事記』だつて、そこから人々が信じる現人神を作り出しているわけ。でもギリシャ神話って宗教になつてない。たとえば聖書では『アの方舟』という事件があるけど、ギリシャ神話にもそれと同じような出来事が書かれている。でもギリシャ神話は聖書のように宗教主義的には信じられてない。もしそのギリシャ神話を宗教の様に信じていたら、どんなことが起きるのか？今回の作品は、そういう発想がもとになつてるんです。

キラキラ光るもの

——橋爪さんは、野田さんとは95年の『し』以来で、14年ぶりに『パイパー』で共演して、久しぶりの野田作品はいいがでした？

橋爪 いつもやってみないとわからないというか、始まる前はいつも、なんか間違えちゃうんです。稽古場で他の俳優さんとかがやって、だんだんうねりが出てくると「ああそうなんだ」と、あとから気がつくものが多い。そのくらいの中にあるんですよ、この子の作品には。

野田 この子ね(笑)。

橋爪 もともと僕は、自分からの持ち出しでどうこうしているという俳優ではなくて、行つてその場しのぎでやる俳優ですから(笑)。でもその中で、逆に言うと、野田の芝居は観てくれたお客さんが「あそこはあでこつて」と語ってくれるんで「なるほど」と思う。たぶん出てなくて観る側にいたほうがいろんなものを持って帰れるんじゃないか。やつてるとそんなにわかんないですね。でも、いわゆる野田ワールドって言われるものには、多重構造に仕組まれた



演劇ぶっくからのお知らせ

http://enbu.co.jp/kick/

演劇ぶっくの情報サイト

演劇キック

このサイトは「創る人」と「観る人」をつなぎ、演劇の楽しさをより多くの人に伝えたい「観劇活性化キャンペーン」の一環です。その中で、わたしたちもたくさん楽しみつつ、たくさんたいへんな思いもしてみようと思っています。

>>演劇Shop[チケット店]

演劇ぶっくが入手した舞台公演チケットを割引価格で限定販売中！会員の方にはいち早く発売情報をお知らせします。

>>enTRANCEウェブ版

「演劇に、もう一歩近づく」為の演劇系フリーペーパーenTRANCE。その編集部より、エンゲキを含め様々な情報を発信中！

>>観劇予報

これから始まるおもしろいものは何？アンテナを張り巡らせたスタッフが、稽古場や製作発表に潜入。リポートします。

>>公演アドバレーン

劇団がいつも書き込める公演情報専用掲示板。未知の劇団と出会うチャンスです。

>>演劇人のリアル

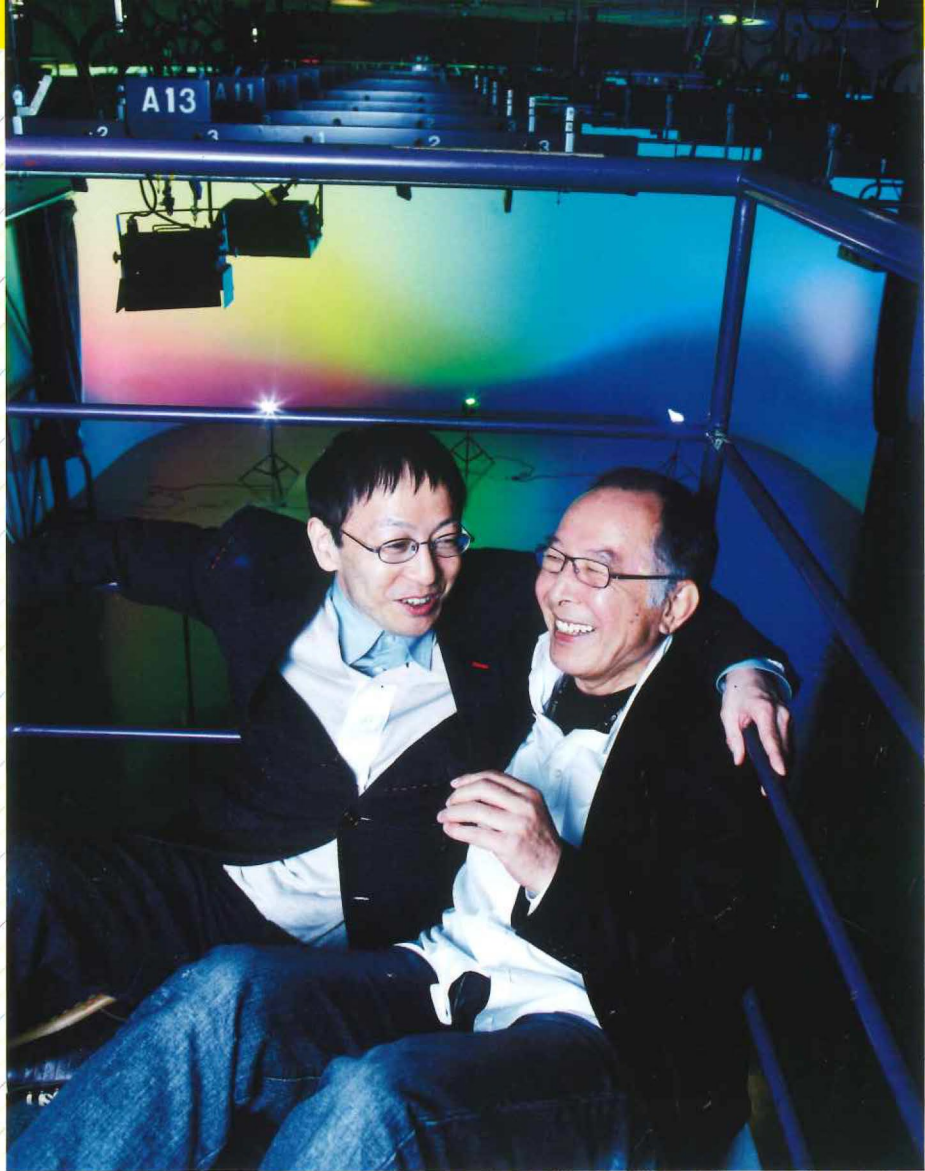
演劇をつくってる人たちは、日々どんなことを考えているのでしょうか。表現者のみなさんのコメントから、リアルの源を探ります。

>>リンクの魂

見ると勇氣が湧いてくる！日々のめざましく活躍している人々の面白いサイトのリンク集。

http://enbu.co.jp/kick/

[お問い合わせ先]
東京都中野区中央5-46-5 池田ビル2F
tel.03-3229-2424



のひでき◎55年生まれ、長崎県出身。東京芸術劇場芸術監督。76年に劇団夢の遊戯社を結成、数々の話題作を上演し、日本の演劇界に大きな影響を与え、92年劇団を解散、英国留学を経て93年にNODA-MAPを設立。『キル』『パンドラの鐘』『THE BEE』『パイパー』『ザ・ダイバー』など数々に話題作を発表、海外の演劇人との創作活動も積極的にに行い、2009年には大英帝国勲章を受勲。2010年に朝日賞を受賞。

はしづめいさ◎41年生まれ、大阪府出身。文学座、雲を経て演劇集団円の設立に参加、現在は劇団の代表を務める。舞台、映像で活躍中で、テレビの主演シリーズも持っている。07年には『実験』『レインマン』の成果で第15回読売演劇大賞選考委員特別賞を受賞。野田作品は86年『十二夜』で初出演、95年に『J』で野田と二人芝居を演じる。09年に14年ぶりに『パイパー』に出演した。



公演情報
NODA・MAP第15回公演
『ザ・キャラクター』

公演情報
NODA・MAP第15回公演
『ザ・キャラクター』
作・演出◎野田和弘 出演◎宮沢りえ 古田新太 藤井隆
美波 池内博之 チョウソノハ 田中哲司 銀粉蝶 野田和弘 橋爪功
6/20-8/8◎東京芸術劇場中ホール
[お問い合わせ]NODA・MAP 03-6802-6681

野田 俺が盗んだところあるから(笑)。なんだセリフは「あああああう」って感じで言えはいいの(笑)。セリフが聞こえないうって言われるようになったの、それ以来だから(笑)。その前は俺、すごく滑舌よかったんだ。

——橋爪さんはいつも本当に自由にセリフをしゃべってますね。

橋爪 テレビ局でも「橋爪さん、トチリながらしゃべってますよね」とか「あれ、セリフ忘れたんだと思ってました」とかよく言われる。

野田 よく「うん？」って顔するからね(笑)。

橋爪 実際忘れてたりするんだけど、でもたいていは、うまく他の役者が忘れてるのうに見せてるね(笑)。

——最後に、今回の舞台の抱負を。野田さんは家元夫人ですな。

野田 そうです。

橋爪 またうるさいんだろうな、舞台上で(笑)。野田はほんとに邪魔なことするから。でも俺も昔から、やればやるほどその場面つづから邪魔だつて言われて(笑)。

野田 本人は愛嬌のつもりでやってるんだよね。

橋爪 そう、愛嬌は大事だから(笑)。野田も同じ。

野田 邪魔と愛嬌が共通点、いいね(笑)。勘三郎さんなんかもそれだね。

橋爪 そうそう(笑)。

——では、その邪魔と愛嬌を楽しみに。

橋爪 そういふのを楽しみにくるお客さんもいるからね。

野田 いるね。

橋爪 そういふのが困るんだけどな(笑)。



ワークシヨップから始まるもの

——野田さんの作品作りに欠かせないのがワークシヨップですが。

野田 今日もやりました。まだ全員ではないけど、いるメンバーだけで。

橋爪 昔ほど、やるのイヤじゃなくなったね。ワークシヨップって集中してない。日常を持って入ってくるとつまんなくなっちゃう。だから、なんて言うのかな、口はばったけれど、無私の精神で稽古場に行く。そうするとワークシヨップがワークシヨップになって返ってくるんです。そういう楽しみがある。だから、恥ずかしがつて来る人とか初めて来る人とか、そういう人たちがわりと取り組みやすくなるようにしてあげたくなっちゃう。それは前の「パイパー」と



り、それも野田の集中なんだろうな。役者を集めておいて1人1人を見たり、その場で起きてくるものを見たりするための集中とかいうか、インプロビゼーションだから、それは彼も集中してないといけない。そういうワークシヨップやつてると、舞台もうまくいくんだよ。

野田 無私っていう言葉で、これだけ損得勘定の世界だと、ワークシヨップの世界にそれを持ち込んでこれと意味がないから。僕もそうだけど、『ザ・キャラクター』のためのワークシヨップと言つてるけど、実際に「ザ・キャラクター」のためと思つたら意味がない。今日も音に集中することをやつて、それは最初は思つてなかったことなんだけど、みんなが面白がつてるのがすごくよくわかった。

橋爪 あれは面白かった。

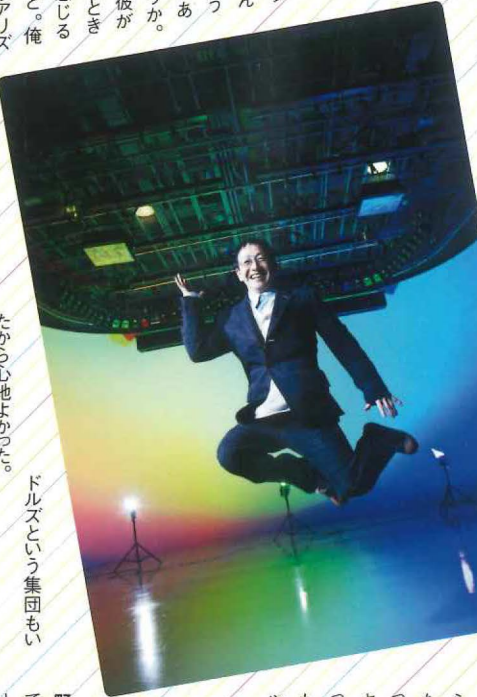
野田 拓を落とすつていうか、無私で取り組める人が、やっぱり舞台上に立つべきだと思つて、そうでないと芝居は汚れるというか面白くないと思つた。

橋爪 禅問答みたいな話があつて。インドの高名なヨガの先生のところに修行しに行つたのに、何も教えてくれないわけ。あるとき「滝で座禅を組んで悟りを開いてこい」とでも滝の音がうるさくて座禅が組めない。もうと静かなところで組ましてください(笑)と言つて、「滝の音にまぎれて鳥の声や命の息吹が聞こえてくるはずだ」と。やがて滝の轟音の中でも命の音が聞こえてくるようになる。でも今度は先生は「神の音が聞こえたか」と。また座禅を組むけど、どうしても神の音が聞こえてこない。そのうちどうでもよくなって、聞こうともしなくつて、ただいろいろな音の中に座つたら「それだよ、それが神の声だ」と。聞こうとしなくて座つていた。たぶんそういうことなんだろうな。

中での、セリフという言葉の、核のようなきらめきのようなものが、あちこちにそれぞれの登場人物のしゃべる中にあるって、キラキラつて光るんだよね。

そこが楽しみのうか。こういう意味なんだから、発見があるというか。それは彼がしゃべるときに一番感じてるんだけど。俺なんかリアリズム演劇で育つて、きたから、そういうものが今まであまりなかったし、これからもありたいだろうな。そこが出てきて楽しいところかな。

野田 橋爪さんは、25年前に「野田版 天性爺合戦」のときに、初めて劇団以外で演出して、外部にはこういう面白いことがあるんだというのを教えてくれた。すごい役者さんだと思つてます。



きからで、若い人たちがみんな熱心だったし、コンドルズという集団もいたから心地よかった。

野田 「パイパー」は、とくにちよと違ったから。ワークシヨップも毎回同じような入り方しちゃういけないと思つて。同じだと何も考えずにそれをただやるだけになっちゃうから。

橋爪 こう見てもいろいろ考えてるんですよ(笑)。というように、



らワークシヨップを始めたんだけど、やっぱり無私になれる場が必要で、劇団って本来それができる場所だった。その代わりがワークシヨップで、今度のメンバーでいえば、前に仕事を一緒にやたら人も初めての人もいますからね。いきなり「こういう世界を作る稽古をやりますよ」つていうのも辛いわけで、今日みたいなだらんとした状態の中で、ゆつくりと立ち上げたほうがうまくいくから。

橋爪 劇団やつてて感じるのは、たとえば知らない俳優がそこに入つてきても、それを解きほぐしていく力つて、特別じゃない。あまりムダな努力をしなくてもある方向へと向かう努力。そういう意味では、あるところから即スタートできるといのは劇団のよさではあるね。プロデュースシステムだとしても、「一般的稽古のほとんどが、上演に向けての稽古でしかないからね」。

野田 そうならないためにも大事なわけさ。さっきの「何も聞こうとしないこと」、つ



まりうまくならないことは、本番初日が見えてくるようなかなできないんだよね。ワークシヨップだとまだ欲を出さないでいいし、セリフも覚えなきゃいけないものない。これが稽古初日となっただけで、もう違うから。まあ、綺麗ごとばかりは言えないけど。歌舞伎を演出するときなんかすごく短い日数だから。ただそこは毎日稽古してるみたいなところで、ワークシヨップなんか必要ないくらい巨大な劇団だから、また違うけどね。

邪魔と愛嬌を武器に

——役者としてのお2人は、どこか似てる

というか、共通性がある気がするんですが。

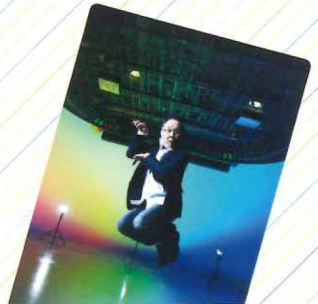
橋爪 ぜんぜん(笑)。こいつは間違えてるからね。

野田 うん。最近そういうことがわかってきたね(笑)。昔は俺は「まじかもしれない」とのぼせあがつた時期があつたけど、やっぱりそうでもなかったんだと気づいた(笑)。

橋爪 俺もそ。だよ。もうちよとつまいかなと思つてただけだよ。

野田 そういふこと言うと本気にされるよ。

橋爪 (笑)。野田とは、セリフ術も違うしね。いや、ちよと似てる風ではあるのかな？



古典落語《芝浜》を題材に
ファイ ファイ
快快が大騒ぎっ!!

SHIBAHAMA

2010年
6月3-13日
東京芸術劇場 小ホール1

脚本 北川陽子 演出 篠田千明

出演
天野史朗 大道寺梨乃 加藤和也 千田英史 (Rotten Romance)
中林舞 野上絹代 山崎皓司
北川陽子 篠田千明 佐々木文美 藤谷香子 他

料金
初日割引 (6/3のみ) 前売・当日共に2,000円
(6/4~6まで) 前売3,000円 当日3,300円
(6/9~13まで) 前売3,500円 当日3,800円
※学割・リピーター割あり詳しくはHP (www.faifai.tv) をご覧ください

発売日 2010年5月1日(土) 席種 全席自由

お取り扱い
東京芸術劇場チケットサービス (03-5985-1707)
イープラス (http://eplus.jp/)

予約、お問い合わせ
快快 (http://www.faifai.tv info@fafai.tv)

30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130
14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00
19:30	19:30	19:30	19:30	19:30	19:30	19:30	19:30	19:30	19:30	19:30

※タイムテーブル 受付は開演60分前、開演は30分前より開始 ※その他のイベント企画詳細は決まり次第、快快ホームページに掲載します。

提携 芸劇が注目する才能たち「芸劇eyes」
東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)
助成 財団法人セゾン文化財団

www.faifai.tv

優れたビジュアルと音楽性で人気のアーティスト、GACKT。彼が本格的に演劇の世界に挑むことになった。初主演となるこの舞台は、柴田錬三郎の人気小説「眠狂四郎」シリーズをもとにした『眠狂四郎無頼控』。今年5月の日生劇場からスタート、来年初めまで7都市で行われる大規模なプロジェクトである。いかにもGACKTにふさわしい、ニヒルで耽美派のヒーローである眠狂四郎を演じる彼に、この一大プロジェクトにかける思いと、演劇という表現に取り組む心境を話してもらった。

日本だからこそ描ける ヒーロー像

——今回、舞台に挑もうと思われた動機は？

もともと役者という表現は、20歳になったときに、何か存在証明を残したい、作品を残したいというなかで、方向性としてはあったんです。ただその頃、自分が持っていた技術は音楽しかなかったんで、まず音楽で形を作り、役を演じるという行為はもっと勉強してから、できると思ったときにやればいいと決めていたんです。もちろん音楽活動の中でも、ソロになる前からシアトリカルな演出をしたり、演じることについて模索してるところはありました。その後、映画を撮ったり大河ドラマに出たり、ハリウッドの映画に出たりしたことで、やっと本格的な舞台もやれるかなと思っていたところに、この作品の話が来たので、素晴らしいチャンスだと思ってお引き受けすることにしました。

——いいタイミングでしたね。

しかも原作者の柴田錬三郎さんのご遺族の方からご指名をいただいたんです。ずっと封印されていた作品だけど、GACKTなら眠狂四郎を復活させられるということで。僕は、ほとんど内容は知らなくて、名前とか円月殺法という言葉くらいしか知らなかったんですが、読んでみたら日本でも数少ない、日本だからこそ描けるヒーロー像だと思いました。それにダンディズム、ニヒリズムを突き詰めた結晶みたいな人で、このキャラクターなら、僕はきっと演じることができるんじゃないかと思ったんです。

——制作発表の中でも「月のように皆を導いていきたい」と言っていたが、GACKTさんのカリスマ性が大きなファクターになりますね。

自分が重なる部分はあと思いますし、僕の理想とする部分も狂四郎の中に見つけられるので、この作品を通して、美しき、悲しき、孤高のサムライを表現できればいいなと思っています。

緒形拳さんからの言葉

——大河ドラマの謙信役は役者としての大きなきっかけになりましたが、役を演じたいうで印象的だったことは？

いちばん大きかったのは緒形拳さんとの出会いです。拳さんが教えてくれたもの、彼から譲り受けたもの、見せてくれたもの、亡くなる間際までこたわり続けていた「表現する、演じる」ということ。そういうものを、ずっとそばで見られたことは大きかったです。僕はカメラの前でずっともがいてましたから。今、あの作品を見返すと、緒形拳さんと出会う前と出会ったあとでは、明らかに違うんですよ。拳さんが導いて扉を開いてくれた。それによ

って僕の中で大きく変われたと思っています。——出会いの中で、今も大事にしているアドバイスとか言葉はありますか？

いまだに僕の宝というか心の支えになっている言葉があるんです。ある日、昼食を一緒にとろうと誘われて、ロケ現場でテーブルを広げたんですが、僕はいつも昼食は食べないんで、その時も拳さんは「ああ、そうか」と。でもちょっと寂しげだったから「いや、少し、いただきます」と言って、拳さんは口弁は絶対に食べられないので、2人で拳さんのマネージャーさんが焼いてくれた椎茸を食べてたんです。そのなかで僕が「もし僕の演技の中で気になることや、そこは違うと思うことがあったら、遠慮なく本当のことを言ってください」と言ったら、拳さんが箸を置いて、「GACKTな、俺は今までお前に対して必要なことは全部言ってきたし、やらなきゃいけないことは全部伝えてきたつもりだ。今のお前は、自分が表現しなきゃいけないことは全部やってるし、全部できてる。周りの誰が何を言おうがそんな関係ない。この緒形拳がそう言ってるんだ。お前は自信を持って自分が表現することに突き進め」と。それで最後に「大丈夫だよ」ってニコッと笑って、僕はいつも父さんと呼んでるんですが、「いつもババがついてる」と言ってまた笑顔に戻って椎茸を食べて……。あの時の微笑みと言葉は、拳さんが亡くなってからもずっと支えになってるんです。だからこそ、彼から教えてもらったもの、受け継いだものが世界に通用するって証明したいんです。

——緒形さんは、役者という表現に命をかけていらしたかたでしたからね。そしてGACKTさんが、同じようにリスペクトしているのが、かつて眠狂四郎を演じた市川雷蔵さんですね。

雷蔵さんは眠狂四郎というキャラクターの魅力を日本中に広められた名優だと思うんです。今も彼を熱愛する人がたくさんいます。37歳という若さで亡くなられましたが、奇しくも僕がその年齢になったことで、彼のぶんまどと言ったらおこがましいのですが、生きておられたらやりたかったであろうことを、少しでも僕が表現する中でできたいなと思っているんです。

——この舞台を経験することで、音楽などの表現にも変化が出てきそうですか？

音楽とか芝居とかジャンル分けはしたくないし、表現という意味ではそこに壁はないと思っています。ただ使う言語が違うだけだと思うんです。だから向き合う姿勢はなんの作品に対しても、どんな表現に対しても命を懸けています。そして舞台はとくに大切な勉強の場なので、仕事だからというのではなく、自分が命を懸けられる作品をこれからも選んでやっていきたいと思っています。

●原作／柴田錬三郎(1917~1978)の小説、「眠狂四郎」シリーズは、1956年に「週刊新潮」で連載が始まり大ヒット。長編は「眠狂四郎無頼控」全六巻、「眠狂四郎独歩行」上下2巻などシリーズ。短編は「眠狂四郎市井譚 内 廣者助太刀」「眠狂四郎京洛勝負帖」など9作が新潮文庫、集英社文庫などから刊行されている。

●映画／市川雷蔵主演で63年~69年まで大映映画で製作されたものが一書有名「眠狂四郎 殺法帖」が一作目、「眠狂四郎 女妖剣」、「眠狂四郎 無頼控」など全12作。雷蔵の前に東宝映画で鶴田浩二が3作、雷蔵の後に大映で松方弘樹は2作撮っている。

●テレビ／61年に江見俊太郎(当時は涉)で初のドラマ化(日本テレビ)。67年に平幹二朗(フジテレビ)。73年に田村正和で全19話(関西テレビ)。82、83年には片岡仁左衛門(当時は孝夫)で全22話(テレビ東京)が演じている。

●キャラクター／冷徹さと残忍さがクールな色気につながり、女性男性問わずファンを引きつけた。また必殺ワザである円月殺法は、剣を180度、月のように回転させるワザ。

構成・文◎榎原和子 撮影◎岩村美佳



美しき、悲しき、 孤高のサムライ GACKT

がくとバンドMALICE MIZERのボーカルとして活躍後、99年にソロプロジェクトをスタート。これまでにシングル37枚とアルバム10枚をリリース。CDアルバムやDVDはアジア各国や北米でも発売され、高いオリティと難いまれなる音楽センスで国内外で熱狂的なファンを持つ。03年に自ら脚本を手がけた映画「MOON CHILD」で主演。07年NHK大河ドラマ「風林火山」では上杉謙信役を演じる。11年公開予定のハリウッド映画「BUNRAKU」に準主役で出演している。
GACKT OFFICIAL WEB SITE
http://GACKT.com/



公演情報

NEMURI×GACKT PROJECT 『眠狂四郎無頼控』

原作◎柴田錬三郎「眠狂四郎」シリーズ(新潮文庫刊) 原案◎エンドウミチスケ 音楽◎SUGIZO 脚本・演出◎金子良次 演出◎市川正 原案監修◎小山薫堂 出演◎GACKT 田中健 横内正 堤大二郎 徳山秀典 嶋田久作 古堂たや 古本新乃輔 吉さゆり 阪江奈都子 南野陽子 他
5/14~28◎東京・日生劇場、9/28~10/20◎大阪・新歌舞伎座、11/20~12/3◎名古屋・中日劇場、12/7~10◎福岡・サンパレスホール、12/19~23◎札幌・ニトリ文化ホール、2011/1/10~15◎広島・広島市文化交流会館、2011/1/20~25◎仙台・東京エレクトロンホール宮城、【お問い合わせ】眠狂四郎舞台製作実行委員会 03-3355-3553



公演情報

エンゲキロック in 赤坂BLITZ
プロペラ犬×筋肉少女帯
『アウェーインザライフ』

演出◇河原雅彦 音楽◇筋肉少女帯 脚本◇楠野一郎
出演◇水野美紀 村上知子(第三中) ソニン 小林顕作
伊藤明賢 市川しんぺー 木野花
6/4~18◎赤坂BLITZ 6/23~25◎サンケイホールブリーゼ
【お問い合わせ】
キョードー東京 03-3498-9999(東京公演)
ブリーゼチケットセンター 06-6341-8888(大阪公演)

おおつきげん◇66年生まれ、東京都出身。82年にロックバンド「筋肉少女帯」を結成し、88年メジャーデビュー。98年に活動を凍結した後、00年に新バンド「特機」結成。06年、筋肉少女帯再結成に参加。音楽活動のかたわら文筆活動も精力的にこなし、幅広いジャンルの雑誌にて連載を抱えるほか、多数の作品を上梓。94年「くるくる使い」、95年「の子復讐ジグジグ」で、日本SF大会日本短編部門「星雲賞」を2年連続で受賞。筋肉少女帯のニューアルバム『高からまるQの惑星』6月2日発売。

みずのき◇74年生まれ、三重県出身。87年のデビュー以後、多くのテレビドラマや映画、CMに出演。02年、新感覚プロデュース「アデルイ」にて初舞台を踏む。その後、「開放弦」「神様とその他の変種」「コースト・オブ・ユートピア」など話題の舞台に出演。07年に脚本家・楠野一郎と共同主宰で演劇ユニット「プロペラ犬」を旗揚げし、これまでに「マイルドにしめ」「ジャージマン」「サボテンジグ」を上演。従来のイメージを打ち破る志の高さを見せ、演劇界から熱い注目を浴びている。

“演劇”と“ロック”が 出合う瞬間

大槻ケンヂ×水野美紀



『アウェーインザライフ』は、演劇ユニット「プロペラ犬」とロックバンド「筋肉少女帯」のコラボレーション。これまでロックには縁のなかった水野美紀が筋肉少女帯の楽曲を歌い、演劇に馴染みのなかった大槻ケンヂが楽曲を提供するだけでなく、映像出演や日替わりゲストとして生出演もする。一体なにが起ころのか……!? 偶然インタビュー時に居合わせた脚本家・楠野一郎をも巻き込み、作品について、さらには演劇とロックの違いについて、熱く語ってもらった。

ロックっぽく歌うには

——「アウェーインザライフ」は、大槻さんのお話で、水野さんも劇中で筋肉少女帯の楽曲を歌われるそうですが、舞台上で歌うのは初めてですか？
水野 はい。人前で歌うということにまったく慣れていないので、自分の歌う歌や曲、そしてとにかく、歌う。ということに慣れたいですね。それと、大槻さんの歌い方はとても特徴的なので、私が同じ曲をたどつと歌ってもつまらなく聴こえてしまうと思っんです。そこをいかにロックっぽく歌えるか、ですね。大槻さんのように歌うのが目標なんです。

大槻 いや、筋肉少女帯の歌はロックのなかでも特殊で、僕の歌い方も特殊な歌唱法なので、たぶん真似ようとしても珍妙なものになってしまうんじゃないかなと。逆

に自分なりのやり方で歌ったほうがいいんじゃないかという気はしますね。ロック界には特殊な歌い方の人がたくさんいるので、そういうのをいろいろ取り入れるといいのかも。たとえば有吉くさくで言うところのエアロ史密斯のスティヴィー・ニキータの高音部の歌い方とか、若い頃のデヴィッド・ボウイの高音部の歌い方とか。

水野 ありがとうございます。稽古場に入つたらいろいろ試そうと思います。たぶん稽古の合間にも楽器や歌の練習が入ってくると思うので、みんな結構大変になると思うんです。なので、なにか甘い物を差し入れたらして(笑)、稽古場の雰囲気も良くて、仲良くやっていきたいですね。

それぞれのアウェー感

——今回のテーマは「アウェー」。水野さんにとってはロックが、大槻さんにとっては演劇が「アウェー」。だと思えますが、水野さんから見たロック、大槻さんから見た演劇の印象をお聞かせください。

水野 私はもともとライブやコンサートの楽しみ方がわからなかったんです。音楽ばかり10何曲も聴き続けるのって結構大変じゃないかと。コンサートに行っても「あと何曲あるんだろ、早く終わらないかな」と思ってしまった。でも、筋肉少女帯のライブを観て、「ライブって楽しいんだ」とわかったんです。筋少女のライブは大槻さんのMCが面白いし、生で聴くと振動とかが伝わってきて、テンション上がるから。あとはやっぱりちゃんと曲を知ってから行くほうが楽しめるんだと。

大槻 それは重要。演劇もやっぱり役者さ

んの前情報があったほうが絶対面白いでしょう。ちょっと出てくる人のことも知ってたほうが。

水野 確かにそうですね。役者や劇団の個性を知ってから観に行つたほうが面白い。

大槻 僕の場合は、10代後半の頃、KERAさんやみのすけさんや田口トモロヲさんなど、今演劇で活躍している人たちがたくさん周りにいて、一緒にバンドをライブハウスでやっていたんです。そのなかで徐々に演劇のほうに行つた人たちが何人かいて、彼らがロックから演劇のほうに移つて行った過程を見ているわけです。彼らが演劇を集中してやり始めたとき、僕は正直演劇の面白さがわからなくて。そこでちょっと、ロック畑の友達を何人も連れて行ってしまった演劇という印象があつて、演劇に対して敵対心はなかったけれど、壁があつたんです。僕のなかで。

——大槻さんも過去にKERAさんに誘われて劇団健康の舞台に出演されたりもしていますが、演劇に興味はなかったんですか？

大槻 僕ね、ラーメンのうまいまずいと演劇の出来不出来がわからないんですよ。一同(笑)。

大槻 演劇をやっている人が周りにたくさんいるので、誘われて年に何回か観に行っているんですけど、逆に疑問がどんどん増えていくんです。なんで演劇ってここぞこうするんだろと。なんで話が別のほうに行つてアドリブみたいなことが始まるんだろとかなんでここで話が終わるわけ？とか、わからないことの連続なんです。だから逆に、どうしたらその意味がわかるようになるんだろと思う。演劇が好き

な人につてたくさんいるじゃないですか。なにが面白くてみんな観てるんだろ？という好奇心があるんです。今回演劇に携われるので、僕のなかでの演劇の謎というのを一個ずつ解きほぐしていきたいですね。観客としても演者としても。

——観客さんのなかにはプロペラ犬が好きで、観に来る人もいれば、筋肉少女帯が好きで観に来る人もいますか？

楠野 B L I T Zで筋少女のひとと演劇ファンの人が一緒に並んで、喧嘩しないかな？

大槻 喧嘩というかコミュニケーションがとれないみたいな感じのことは起ころよ、絶対。お客さんにもアウェー感が生まれると思います。演劇ファンとロックファンって、やっぱりリンクしそうでしないんだよね。これが生まれて初めて観る演劇だという筋少女ファンもいると思う。KERAさんが芝居を始めたとき、今までライブハウスしか行つたことのない人が初めて演劇を観て、それから演劇ファンになっちゃって、今ではもうグズグズの演劇マニアになっている人もたくさんいるからね(笑)。

楠野 逆に、演劇ファンの人が筋少女のライブを初めて観て筋少女ファンになるということも充分あり得ますよね。そういうのが面白いと思うんです。でも「グズグズ」ってなんですか(笑)。なんでそんなネガティブな。大槻 いやいや、ネガティブなイメージはないですよ。世の人は演劇というものはものすごくオシャレなものと認識しています。



公演情報

劇団扉座第45回公演
『神崎与五郎東下り』

作・演出◇横内謙介
出演◇市川笑也 岡森諒 六角精児 中原三千代 大綱淳治
高橋麻理 鈴木利典 鈴木里紗 新原武 江原由夏
5/14・15◎厚木市文化会館・小ホール
5/19～5/30◎座・高円寺1
【お問い合わせ】扉座 03-3221-0530

いちわみやや青森県出身。1980年、国立劇場第五歌舞伎俳優研修終了。翌年三代目市川猿之助の門下となり、二代目市川笑也を襲名。スーパー歌舞伎のヒロインに抜擢され、猿之助の相手役を務める。最近では大河ドラマ「天地人」に出演するなど女方でない活躍の場を広げている。

よこうちけんすけ◎東京都出身。劇団扉座主宰の劇作家、演出家。神奈川県立厚木高等学校の演劇部のメンバーで劇団「善人会談」立ち上げ、後「扉座」と改名。劇団での公演を続けると同時に市川猿之助のスーパー歌舞伎「新・三国志」など様々な作品を書き下ろしている。

ろっかくせいじ◎兵庫県出身。扉座の創立メンバーとして主な劇団公演に参加。扉座への出演は今回が三年半ぶりとなる。舞台出演を続ける一方で最近では映像での活躍が著しく、テレビドラマ「相棒」のスピニング映画「鑑識・米沢守の事件簿」では主演を務めた。

扉座と

歌舞伎の新たな出会い

市川笑也×横内謙介×六角精児



劇団扉座の新作公演は、猿之助一座で歌舞伎を熟知した横内謙介ならではの扉座人情斬 神崎与五郎東下り。これは赤穂の浪人である神崎与五郎に、馬方の丑五郎というならず者が絡む「忠臣蔵」のスピニング。討ち入り大事の志士の辛抱とそれを後に知って号泣する馬方のエピソードを、劇中劇にして横内謙介が書き上げる。最近では二枚目役など幅広く活躍する歌舞伎俳優の市川笑也を客演に迎え、すっかり映像で人気者になった六角精児が三年半ぶりに扉座復帰。女方ルンパ、アル中、など、一筋縄ではいかなさそうな扉座版・歌舞伎の話をも3人にしてもらった。

六角精児は意地悪?

——どんな経緯で「神崎与五郎東下り」を上演しようと思ったのですか?
横内 昨年に、ふと市川猿之助さんが「こういうのやばいんじゃない?」と言われたところから始まりました。立派な義士に馬方が意地悪するという話なんです。六角精児ってすごく意地悪なんです(笑)。こっけい見えて意地悪なのが似合うからいいんじゃないかと。
六角 確かにそうかもしれないですね。19歳の人間が出来上がっていないときは、意地悪がもみ出しになってきたから。
横内 苛め役が六角なら、やっぱりちゃんとした感じの人を苛めたいと思って。こっけいの歌舞伎でやるとしたら?と考えると、笑也さんが浮かんだ。笑也さんが出てくれるなら、衣装とか髪とかいい加減にはできないから、「神崎与五郎東下り」は劇中劇にして、その周辺を書こう。今は背広姿の笑也さんを舞台上に乗せなくてきてます(笑)。
横内 それはすごく楽しそうですね。
横内 だいたいのストーリーは、笑也さんと、女方ルンパ、という歌で当たった大衆

演劇とかの俳優さんの役をやっていたいて、その人が座でやりたいたのが「神崎与五郎東下り」。やるにあたって彼は、昔一座に居て、丑五郎役が上手だった俳優さんと呼ばれていたと思うわけですが、その人はアル中がなんかで落ちぶれてる。そんな色々な人情芝居にしようと思っています。でもいちばんの見ものは女方ルンパだったりして(笑)。大衆演劇みたいな、ちょっと怪しい(笑)雰囲気も出せたらいいかな。
——笑也さんが苛められる役というのは、痛々しくて涙を誘いますね。
笑也 ところがね、私のファンの方で私が苛められる芝居が大好きな方が多いんですよ。いたぶられるとか、殺されるとか大好きで笑。なんでなんだろうね。

猿之助一座で鍛えられた

——横内さんの脚本や演出について、お二人はどう感じますか?
六角 横内の本は根本に喜怒哀楽があるし、良い意味で、即して、んです。つまり整合性がある。その上で悲しかったり面白かったりする、いさぐさでない珍しい作家さんだと思っんです。演出に関しては、いったん自分で書いたものを外しちゃうんですよ。本から離れて、稽古の中でできてるものでやろうとします。そういう柔軟性のあるところを、うちの劇団でももっと面白くやるはずなんです。そうできることを劇団の若者たちに見せるために、ちよつと無理しても、今回絶対に面白くしてやろうと思っってます。

笑也 私の知ってる横内さんは、うちの猿之助劇団という非常に大変な場所に首突っ込んでくれた人。スーパー歌舞伎に関して言うと、やっぱり横内さんとしては完成したものを書かれてくるわけじゃないですか。でも猿之助から「これは書き直し」という要望がどんどん入る。そういうことにも瞬時に対応する。だから横内さんってキアがいっぱいある軍みたいな。何速でも、どういうスピードでも出せるんです。
横内 鍛えられたよね(笑)。全部書いてあったあとで、もう一回ストーリー考え直せ!というのもあったし。でもね、そういう苦労をしないものにならないというのも学んだ。
六角 二人の話の聞いていると、すごい人たちと出会ってるなと思いますよ。たとえば二人とも猿之助さんに出会って、その中で

難しい課題も受け止めて取り組んでらっしゃる。そういう方たちに出会えるって、ある程度のレベルまでいかないと無理なんです。そのレベルよりも上に行くって、そういう人がいるんです。そんな感じがしますね。
——皆さんキャラが長いのですが、今改めて感じる面白さとか、変化はありますか?
六角 やっぱ自分のやってきたことの中でしか変わりようがないと思っんです。周りの人が「六角さんこういう感じのことやるんだ」と思うようになって、前からやってたと思っんです。ただ人目に触れることがなかっただけで、今はその機会





春の嵐を
巻き起こす
新感線型
エンターテイン
メントの疾走

劇団☆新感線30周年興行 春
新感線☆RX
薔薇とサムライ
Goemon Rock OverDrive
作：中島かずき 演出：いのうえりでのり
作詞：森雪之進
出演：吉田新太 天海祐希 / 高井健治 山本
大助 神田沙也加 森繁みはる / 橋本じゅん 高
田聖子 栗原まこと / 藤本孝
右近健一 逆木圭一郎 河野まさと 村木よし子
インディ高橋 山本カナコ 磯野慎吾 吉田メタル
中谷さとみ 保坂エマ / 村木仁 川原正剛 前田
信 冠徹弥 数担イコマリユキ 他
3/16~4/18 ①赤坂ACTシアター、4/27~5/13
②梅田芸術劇場メインホール

新感線
☆RX
薔薇と
サムライ
Goemon
Rock
OverDrive



らしんじ〇82年生まれ、東京都出身。98年
に芸能活動を開始。04~06年に劇団四季に
て「コーラスライン」などに出演。最近の舞台は
「屋根の上のヴァイオリン弾き」「GLORY DAYS」
「ALTAR BOYZ」「D〜永遠という名の神話」
「WILDe BEAUTY」「GARANTIDO〜生きた
証〜」、映画は「群青 愛が沈んだ海の色」に出
演。自身のライブ「HISTORY ROAD」では構成・
演出・振付も手がける。舞台映画テレビと幅広く
活躍中。

いからしえ〇神奈川県出身。01年劇団四季に
入団。02年「異国の丘」でデビュー。その後ファミ
リミュージカル「王子と乞丐」や、「ソング&ダン
ス オーバー・ザ・センチュリー」、ストリートプレイの
「オンディーヌ」などに出演。05年からミュージカ
ル「MANMA MIA!」「二人のロッセ」赤毛のアン
」などでヒロイン役を演じる。09年劇団四季を
退団。この作品が退団後の初舞台となる。



公演情報
ミュージカル『アトム』
脚本・演出：横内謙介 音楽：甲斐正人
振付：ラッキョ池田・彩木エリ 出演：良知真次
五十嵐可絵 椿千代 遠水けんたろう・岡村雄
三(Wキャスト) 三重野実 岩本達郎 ほか
6/19~27 ①新宿文化センター・大ホール、
7/18~19 ②兵庫県立芸術文化センター・阪急
中ホール
【お問い合わせ】新宿公演 わらび座関東・東海
事務所 048-286-8730 兵庫公演 わらび座
関西・中国事務所 06-6864-9600

stage
Bomb!
嬉しさ10万馬力、
でも：
良知真次×五十嵐可絵

天才・手塚治虫が生み出し、世界的に愛されるロボット「アトム」がミュージカルの主人公になる。2008年には、同じ手塚作品「火の鳥 鳳凰編」を壮大なスケールでミュージカル化して全国展開、話題を呼んだわらび座による舞台化で、秋田という場所からの発信である。今回の「アトム」は、4月に地元のわらび劇場で初日を開けて、6月に東京、7月に兵庫公演が行われる。その2つの会場に客演として参加し、主役を演じるようになったミュージカル界の若手スター、良知真次と五十嵐可絵の2人に抱負を語ってもらった。

ウエスト・サイド・ストーリー?

——手塚治虫さんの名作「アトム」を演じることになった気持ちは?

良知 僕は、まず嬉しさ10万馬力で(笑)。同時に難しさ100万馬力で(笑)。小さい頃からテレビや漫画で触れていた手塚ワールドですし、アトムファンが沢山いると思うんですけど、今回の舞台化は、そういう人たちが観ても「え? 何これ?」とか思わないものになってます。大人も子供も心に感じる何かが描かれてますから。

五十嵐 私のマリアはオリジナルなキャラで、最初はイメージが浮かばなかったんですけど、制作発表のときに、脚本・演出の横内謙介さんから「ウエスト・サイド・ストーリーだから」と。あ、そのマリアかと(笑)。——人間とロボットの対立があって、好きな人がロボットで、でも良知さんのトキオではないんですよ。良知 そうなんです。僕も恋があると思ってたんですけどね(笑)。

五十嵐 トキオとは友情なんです(笑)。マリアは恋もするけど、いろいろな出来事のなかで成長していくんです。

良知 トキオも後半で、すごく意識が変わるみたいですし、前半との変化を感じさせていきたいですね。

手塚ワールドを崩さないように

——横内さんの台詞はどんなふう感じています

か?

良知 わかりやすい言葉なんですけど、実際に舞台で役者が口にしたときに意味が変わってくるような、幅のある言葉が多い気がします。実は、僕は「新・三国志」とか横内さんが書かれたスーパー歌舞伎が大好きで、DVDも持ってるんです。その方の台詞を言えるのが嬉しくて(笑)。

五十嵐 役者側もいろいろ考えて言えるし、お客様も想像で膨らませてくれる感じがします。

良知 手塚治虫さんの世界自体がテーマも重いし、訴えかけるものも多いんですが、それを押し出さず自然に感じてもらえる脚本本ですよ。だから演じる側も押し出さず自然に伝えたい。

五十嵐 スタッフもキャストもみんなが手塚ワールドを崩さないように思ってるし、すでにわらび劇場でのキャストの方たちは作り上げたところに入っていくので、素直にそこで生きられたらいいですね。

ミュージカルはすべて!

——劇団わらび座については、どんな感想を持っていますか?

良知 僕が面白いと思ったのは、ミュージカル界のかたもストリートプレイの役者さんたちも、「わらび座に今度出るんです」と言うと、皆さん「知ってるよ」とか「観たことある」と言われるんです。子供の頃に観たとか学校で観に行ったとか。確かに60年とか歴史を聞くとなるほどなと思いました。

五十嵐 皆さんが一致団結して作っているなど。前回の「火の鳥」の一体感なんかすごかったです。——このミュージカルに期待するものは?

五十嵐 オリジナルミュージカルは、劇団四季にいたときアンサンブルで出ていたのですが、中心で物語を紡いでいく役割りとはまったく違うし、当て書きの部分もあるのかなと思うので、自分らしさを生かしながら、役柄に取り組んでいきたいです。

良知 僕はダブルとか役替わりの経験がないんです。今回、同じ役をやる方がいるんですが、あまり意識しすぎないようにしたいなと。ライバルを作りたいから。ライバルを作ると好きなことが嫌なことになっちゃうので。とにかく役としっかり向き合おうと思っています。

——最後になぜミュージカルが好きなのかを。

五十嵐 私は四季を退団してちょうど1年ぶりの舞台ですから、ただ嬉しくて。舞台という非日常な場こそ自分らしくいられるところなんです。

良知 僕は最初ミュージカルは嫌いだったんです。昔、ジャニーズに入ったとき、10人いた中で僕だけテレビではなく少年隊ミュージカル組で、「えっ」という思いがあったんですけど、その舞台経験があるからこまごまで来たり、活動を休んでいたときに、歌も芝居もダンスも好きな自分を自覚したんです。そして、そのどれもが高いレベルを要求されるのはやっぱりミュージカルだと。だから一番やりたいことだし、ミュージカルは僕のすべてです。



日本からやってきた石川五右衛門(古田新太)は、アンヌ・ザトルネード(天海祐希)率いる女海賊団の用心棒を務めていた

創立30周年を迎える劇団☆新感線が、エンターテインメントという名の線路を、他の追従を許さぬスピードで突っ走る！魂を高揚させる生バンド&迫力映像と共に、そして、俳優達が織り成す躍動と共に、新感線☆RX『薔薇とサムライ』は、劇場内に春の嵐を巻き起こした!!



——お気に入りのシーンは？
古田 そうですねえ、最後、2人で見つめ合うところですね。
天海 (笑)
古田 見つめ合うだけ。今回キスシーンがないので、残念なんです。(笑)
天海 台本になかったんですから！
古田 (笑)
——まあ、千秋楽ぐらいには(笑)。
——天海さんのコスプレが素晴らしいですが、お気に入りの衣装は？
天海 全部好きです。久しぶりに軍服も着させていただきます。海賊は初めてなんです。
古田 どんな女優さんだよ、久しぶりの軍服って(笑)。
天海 はは(笑)。
古田 いやもう、全部綺麗ですよ。まあ、天海祐希のコスプレの威力を思い知れ！って感じですね。久しぶりに男装されてますが、天海さんこんなになつたことないと思うんです。まあ、その天海さんの立ち回りとかもかっこいいんで、是非楽しんでいただきたいと思います。うちの劇団員もみんな40歳以上なんで、老体に鞭打つてやります(笑)。
天海 色っぽいですから古田さんが普段から離れてる感じ。
古田 あはは(笑)。
天海 たぶん普段は隠してるんでしょうけど、本当に色っぽいですね。40歳以上とおっしゃってますけど、全然！流れるように立ち回りされてますし、見ていて惚れ惚れする感じが、本当に。
——古田さんは、天海さんの衣装を見ていかがですか？
古田 衣装っていうか顔しか見てな

いだからねえ(笑)。疲れてるんですけど、天海さんの顔をアップで見れる喜び。これはもう、なにものにも耐え難い……耐え難いじゃない！(笑)得がたい喜びです。
天海 耐え難い(笑)。
——古田さんは2年ぶりの五右衛門役ですが、変わった部分はありますか？
古田 いや、暑くて重かったんだなあ。とお客様用の布団みたいですからね(笑)。動けないし、重いし、これで暴れてるから、みんなに軽いだろうと思われてるかもしれないけど、大間違いです。でも髪が軽量化されたり、あと綿の量が減ったりと、この2年の間でだいぶ改良されたんですけどね。スタッフのみなさん、ありがたう！
——今回、劇団が30周年ですが、力を入れているところは？
古田 天海さんや、ほかのゲストのみなさんを迎えて、更に、うちの劇団がやつるバンドを入れての音楽モノというこで、「お客さんに楽しんでいただく」という、そのみですね。別にメッセーじがどうのこうのと

か、まあ深読みしてくださる方がいれば、どう抜き取っていたとしても結構なんですけど(笑)、とりあえず最後、お客さんと一緒に踊って終われたらなと。今回は映像をふんだんに取り入れてるんで、映像が凄すぎて、役者が霞んでるって話もあるんで(笑)、そこら辺は大きい2人なんで頑張ってます。
——お2人の舞台での共演は、99年の『パンドラの鐘』以来ですね？
天海 2回目です。でも新感線では初めてです。古田さんが居てくれると凄く安心なんです。舞台の上でも、必ずちゃんと締めてくれる。本当に信頼感がある方なので、私、ちょこちょこスベクをするんですけど、古田さんの足を引っ張らないように頑張っています。
古田 まあ、信頼感のある、すごい面白い俳優としては(笑)……。いや、でも天海さんはやっぱり、威力が破壊的ですからね、素晴らしいですね。(3月17日、赤坂ACTシアターにて行われた共同取材より収録)

薔薇とサムライ GoemonRock OverDrive 古田新太 × 天海祐希 対談



新感線RX 薔薇とサムライ GoemurRock Overdrive

その“楽しさ”の先に

今作が持っている楽しさ&面白さは、舞台上に立っているビジュアルの楽しさから、ダイレクトに届くものなのかも——。高田聖子、栗根まこと、そして新感線初参加の浦井健治を迎えた取材は、楽しさ故の充実感に満ちた鼎談となりました。更に、創立30周年を祝して、劇団のアノ秘密にも迫ります！

楽しくなかったら じっとしています(笑)

——まず、実際に舞台上に立っている皆さんが、日々感じることを教えてください。

浦井 観終わった方が、爽快感という満足感というか、「スカッとした」と仰るのをよく聞くんですが、演じている側も同じで、僕は藤木(孝)さんと山本太郎さんと同じ楽屋なんですけど、1ステージ終わる毎に、3人で「あー、楽しかった！何だろうねこの充実感!!」という話を笑顔でしています。身体には鞭打ってる感もあるんですが、精神的にはほんと満たされていく気が。

栗根 (舞台)袖に入ると同時に「あー楽しい！」って言ってたもんね。

浦井 ありましたねえ(笑)。

栗根 まあ、劇団員達の楽屋は「あー疲れた」という感じで帰ってきますけど。

高田 (笑) 私と藤木先生は大体一緒の出番なんですけど、出の時に「いざいざいざいざ、悪の華を咲かせましょうぞ」と言ってお下さるのがいつものこと。それが楽しいです。栗根 個人的に面白いのは、第二幕の中盤に、天海(祐希)さんと浦井さんが歌う「理由」(I Will Sing)と

いう曲があるんですけど、それが大合唱大会になっておりまして。衣装部屋では高田聖子が歌い、舞台袖では藤木先生と吉田メタルと他何名かが輪になって歌ってる。

高田 最近は私も輪に参加します。——正に、作品が持つ楽しさを象徴するエピソードですね。

高田 楽しいのと、後は……すごく疲れて、ランナーズハイの気持ちなのかも。でも、楽しくなかったらじっとしていますから(笑)、やっぱり楽しい疲れなんだと思います。栗根 今回、新感線に初参加して頂くゲストの方が多くて、どうなるのかな？と思っていたんですが、皆さん楽しんで下さっていて、楽屋も袖も、疲れたながらも楽しい雰囲気になっております。

守ったら、 新感線にはいられない

高田 何かね、今回のゲストの方々はず、すごく真面目な人が多いんですよ。本当に真面目で、潔い。うちはどうしても、笑いが多かったりするんで、そういうお芝居に初めて出る方は、リズムが崩れたりすることもあるんですけど、そういう所を皆さん真面目に考えてくれるから、やつてすごく気持ちいいです。栗根 今回は、全体的にカラッと

高田 そつそつ。

栗根 もっちゃりせず、ドライな感じが。

浦井 浦井さんも、新感線初参加ですね。

浦井 ずっと憧れていた舞台なので……あの「ドン、カッ、ドン、カッ」っていう、開演前の曲があるじゃないですか。

高田 いわゆる「M O (エムゼロ)」ですね。

浦井 はい。あの曲を聴くと、不思議な感覚になるんです。毎回「これから客席で聴いてきた曲なのに、今から自分が出るんだ！」って思う。楽屋では直立不動で聴いています。——本編を拝見して、笑いを仕掛けていく浦井さんの姿が印象的でした。

浦井 必死なんです。「作品を壊さないようにどうするか？」という所で悩むんですけど……先日、栗根さんが舞台上で「攻めてね、攻めていこうよ！」と仰ってくれて、やっぱり攻めなきゃダメなんだと思いましたね。守ったら、新感線にはいられないのかなと感じました。

——客席から届く爆笑に快感を覚えることはありますか？

浦井 いえ、むしろ、たまに怖い思いをしています。お客様は戯曲で笑う訳で、そこから自分が見出してしまつと、かすたようになつてたり。でも、かすたことを怖がっているとお客様は引きましますし、毎回ほんとつに綱渡り。いのうえ(ひでのり)さんは「毎回違うのが之居だ」と言ってお下さるんですけど。

「まだ折り返したな」と

——そして、劇団は今年で創立30周年です。高田さんと栗根さん、一言ずつコメントを頂きますか？

高田 初めて関わった頃から考えると、まさかこんなに長く続くとは思っていませんでした。浦井 (笑) それは絶対ないと思います。

栗根 楽屋では「老眼になったから、台本を離して読まなきゃ」とか、「階段上るのが辛い」とか、老人の会話になりつつあつて。

高田 50肩とか、そんなね。それと上手く付き合ひながら、やつていきたいですね。

浦井健治 (左)

うらいけんじ 81年生まれ、東京都出身。04年、ミュージカル「エリザベート」のルドルフ皇太子役に抜擢され、以降ミュージカルを中心に数々の舞台作品へ出演。09年出演「ヘンリー六世」の演技に対して、第44回紀伊國屋演劇賞個人賞、第17回読売演劇大賞杉村春子賞を受賞。劇団☆新感線への参加は今作が初となる。

次回予定 〇「宝塚BOYS」8/6〜9/1 〇日比谷シアターエ、9/4・5 〇兵庫県立芸術文化センター 阪急中ホール 〇東宝ミュージカル「エリザベート」(ルドルフ皇太子役)10/4〜30 〇帝国劇場

栗根まこと (中)

あわねまこと 64年生まれ、大阪府出身。85年「ヒデマロ2」より劇団☆新感線へ参加。以降ほとんどの劇団公演に出演する。その他、演劇集団キャラメルボックス、G2プロデュース、バルコプロデュース公演など、外部出演も数多い。雑誌連載の「栗根まこと」の人物ウォッチングなど、コラムニストとしても活躍している。

次回予定 〇リリパットアミーII「罪と、罪なき罪」6/5〜13 〇座・高円寺、6/17〜20 〇ABCホール、6/26・27 〇新神戸オリエンタル劇場 〇劇団☆新感線30周年興行 秋 豊年漫作チャンピオンまつり「鋼鉄番長」10/4〜11/7 〇サンシャイン劇場、11/15〜12/5 〇イオン化粧品 シアターBRAVA!、12/13〜17 〇高穂劇場 〇真心一座 身も心も 第一章「流れ姉妹〜たつことかつこ」8月 〇TOKYO FM HALL

高田聖子 (右)

たかだしょうこ 67年生まれ、奈良県出身。大学在学中にスカウトされ、87年「阿修羅城の謎」より劇団☆新感線へ参加。以降看板女優として活躍する。舞台や映画出演のほか、自身がプロデュースする演劇集団「月影十番勝負」に続く「月影番外地」にて座長を務めるなど、様々な形で活動している。

次回予定 〇月影番外地 その2「ジェットの窓から手を振るわ」8/4〜13 〇下北沢 サズナリ 〇劇団☆新感線30周年興行 秋 豊年漫作チャンピオンまつり「鋼鉄番長」10/4〜11/7 〇サンシャイン劇場、11/15〜12/5 〇イオン化粧品 シアターBRAVA!、12/13〜17 〇高穂劇場

海賊バルバネグロ(橋本じゅん)は、一度は五右衛門に倒されるのだが……

デスベアード豹之進(山本太郎)は黄金極きのガンマン。サムライの父を持つ彼は、自らを「サムライガンマン」と名乗り、五右衛門を執地にライバル視する

コルディア王国で絶対的権力を握るラーカム・デブライボン大宰相(藤木孝)は、自身の血族を従えて豪華絢爛な王族生活を送る。姉・マローネ(高田聖子)はそんなラーカムを心から崇拝しているが、妹のボニー(神田沙也加)は過保護な愛情を注ぎ込んでいる

ガファス・デナルビオン將軍(栗根まこと)と、その妻・エリザベッタ(森繁みはる)は、アンヌが亡き先王の忘れ形見であることを告げる。そして、悪政の限りなくスライボン大宰相を失脚させる為、アンヌの王家復讐を企図するのだった

アンヌに一目惚れするシャルルド・ボスコニー(浦井健治)は、蘭国の第一王子

劇団員に聞く! アンケート 大作戦

Q.1 『薔薇とサムライ』で演じた役柄について

Q.2 新感線30周年を祝し、個人的に最も印象深い作品とその理由

吉田メタル

よしためな。71年生まれ。石川県出身。92年ゴロムより劇団立新感線へ参加。

①デカルという役だけに、内面も、外見も、小さくならない様に日々努力しております。

②鶴舞城の七人(池袋デント)初めて観た新感線の作品。一発KO!! 未だにそれを引き回す衝撃を受けています。

河野まさと

このまさと。68年生まれ。愛媛県出身。88年ゴロムより劇団立新感線へ参加。

①シャルル王子(浦井王子)の本物の王子ぶりを側で見て楽しんでました。しかも、台詞を上手く喋れずに、数日後台詞が全部サンボ語(末尾に「んだ」を付ける)に変わり、役名も「まさと」「三平」に変わっていた。

②ボキキ・ホラー・ショー。それまで、ずっとサンボだったのが、初めて普通の高校生の役をもらった。しかし、台詞を上手く喋れずに、数日後台詞が全部サンボ語(末尾に「んだ」を付ける)に変わり、役名も「まさと」「三平」に変わっていた。

山本カナコ

やまもとかな。70年生まれ。兵庫県出身。90年鶴舞城の七人より劇団立新感線へ参加。

①女海賊ウィローはアンヌの姉御が大好きで、一緒にいられることが楽しくてしょうがない。冒頭のアンヌの登場では、天海さんのあまりの格好良さと華に自然とテンションが上がり「よしよし、行くぜー」ってなって、そのまま役に入り込めます。だから、私の役作りは天海さんがやってくれました。

②初演の「鶴舞城の七人」初めて新感線に参加した作品です。こいつらカッコイイ!! こんな面白いことやってる人達ばかりだと思えた。

保坂エマ

ほさかえま。72年生まれ。東京都出身。99年西遊記より劇団立新感線へ参加。

①とにかく天海姉さんを姉御と慕える関係が、毎日演じていて嬉しい。前回はホタル族だったので、五右衛門とは格みがかつたんです。なので、これまた五右衛門と絡み合ったり戦ったりできるのは劇団員冥利につきますが、先日、古田さんから「五右衛門とヘレスは一夜を共にしたことがある」という関係を頂き、かなり困惑しています。

②「轟天」です。あの頃は若手の人数もいっぱいいて、みんなワイワイギャーギャー本気で楽しかった! 芝居も作業も半端なくやること沢山あったけど、でも、先輩も同期もみんな優しくして……いっばい救われたとして、何より作品自体が力いっぱいバカやって、最高に面白かった! 間違いない傑作!

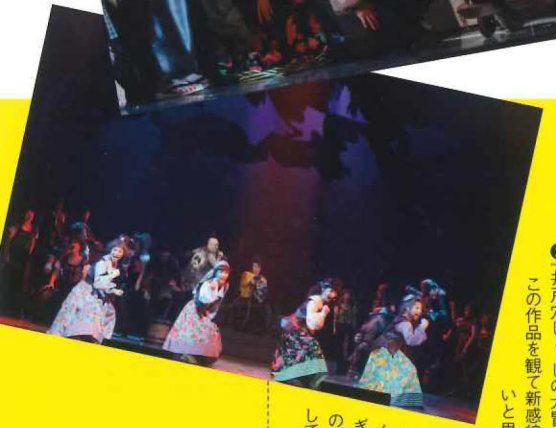
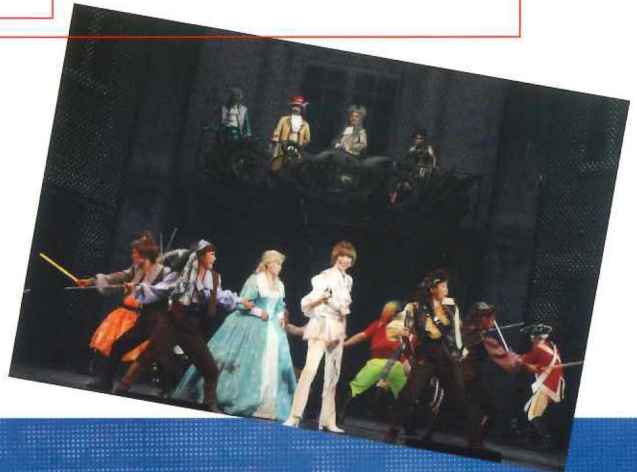
あの頃は若手の人数もいっぱいいて、みんなワイワイギャーギャー本気で楽しかった! 芝居も作業も半端なくやること沢山あったけど、でも、先輩も同期もみんな優しくして……いっばい救われたとして、何より作品自体が力いっぱいバカやって、最高に面白かった! 間違いない傑作!

中谷さとみ

なかつさとみ。75年生まれ。奈良県出身。97年「鶴舞城の七人」より劇団立新感線へ参加。

①昔から海賊にあこがれていたのうれしです。海賊仲間が大好きです。

②20周年公演の「秋味R」です。別の舞台で出られなかったけれど、音楽しそつていいなあ……って思いました。



村木よし子

むらきよしこ。66年生まれ。大阪府出身。89年ゴロムより劇団立新感線へ参加。

①サンクシアの人生とか、アンヌとの出会いとか、自分の中ではあるんですが内緒です。つまり1人でこのころのというより、楽しくもけなげに支えあっている女海賊にならばいいな。あとは、天海さんの謎からビーム生身の人間からビームが出るのを初めて知りました。

②「井戸穴」の冒険。この作品を観て新感線を知り、入りたいと思ったから、「出会ってしまっ



右近健一

うきけんけん。68年生まれ。愛媛県出身。89年ゴロムより劇団立新感線へ参加。

①憧れの藤木さんと大好きな聖子さんにお仕えるゴンザレス伯爵。毎日が幸せです。普段ならやり過ぎに見える僕のインチャキイイ演技も、この2人とならやり過ぎどころかインチャキイが足りないくらい。今回は歌のスタンプで忙しか、ゴンザレス1役で大勢どころに入らなくて少し残念。でも納得いく音作りができて、ホッパです。

②「ゴロ」におまかせ「シリーズ」。音楽部を立ち上げるきっかけになりました。1ではフレイへの追悼でフレイ公爵。2ではキスとシュラ歌うマダムガブリヨル。3では初めてオリジナル楽曲と劇団員生バンド、宝塚風の温風マラベルクカッエ風のキャプテン・フレイ。プリンス風のプリンスフレディ。好き勝手オマージュな貧乏時代に感謝。



インディ高橋

いんていたか。68年生まれ。大阪府出身。87年阿修羅の陣より劇団立新感線へ参加。

①いつものコトなんです。舞台袖でのスタンバイは早からず遅からず。転換や早替え等のじゃまならぬよう。

②「轟天」。

武器やかぶりものは勿論の「コ」あきらかに美術だろ「コ」なモノや「なんやてカッラ」等、色んなモノを死ぬほどこさえました。おかげ様で鍛わりました。



逆木圭一郎

さかきけいいちろう。59年生まれ。福岡県出身。85年ゴロムより劇団立新感線へ参加。

①今回は、フンポイントの役ばかりをたくさんやっています。全くしゃべらない役も含めると7役になるのかな。とにかく出るたびに衣装やカッラが変わるので、着替えやカッラ替えを間違えないようにしないと。アクションシーンではアクションチーム・パートナーに入っている事が多いので、それなりに見えるよう毎日勉強です。

②「井戸穴」の冒険。

とにかく、こんなに滅茶苦茶なストーリーを舞台でやっても良いのか……。登場人物、っていうか人物でさえ無い役がいっぱい出てくる。未だにこの作品を越えるようなデラメで滅茶苦茶なものはお目にかかった事ありません。絶対に再演不可です。衝撃的な最高傑作です。



磯野慎吾

いそんのしんご。71年生まれ。大阪府出身。89年ゴロムより劇団立新感線へ参加。

①酒場の店主は高田先輩アドバイスで、あるバーのマスターをイメージしました。マクドナルドは、いのうえさんが付けてくださった動きがずっと「気持ち悪い」と言われて何度も直されたんですが、どうだったのかわかりません。海老蔵はいのうえさんに「関西弁で」と言われて、古田さんや(橋本)じゅんさんがよく真似している人の真似の真似をしてみました。

②初演の「鶴舞城の七人」でした。僕はとんでもない、有り得ない出トチをやらせられて、通称「スイマセン・スイマセン」といってくださいます。事件で「一番の見せ場を無茶苦茶にしています」のうえさんに土下座しましたが、絶対クビになると思いました。けどクビにせんと使ってくれば、ありがとございました。

「とにかくお客さんがスカッと気持ち良く劇場をあとにできる舞台を」という狙いで書いたという劇団の座付き作家・中島かずきの、そして演出のいのうえひでのりの、そしてキャスト一同の思惑通り「薔薇とサムライ」はひとすりに楽しく、豪華で、ただただ笑える、お祭りのような作品へと昇華した。企みに見事成功した座付き作家・中島の手応え、さらにめでたく30周年を迎えた劇団への想いとは？

名乗りと変装場面はシリーズの決まり事

「薔薇とサムライ」、実際に本番をご覧になってみて手応えとしてはいかがでしたか。

いやあ、もうひたすら天海（祐希）さんに申し訳なくて（笑）。「大変なことをさせてしまった」と日々、思っていますよ。だけとお客さんはすごく喜んでくれているから、僕らの当初の目的には達したかな。今回は、観た方に「ああ、気持ち良かった！」って思ってもらえる作品にする、決めていたので。天海さん始め、とにかくキャスト全員の評判もいいですし、なかなかお祭りらしくて良かったと思います。

「これは思惑どおりにいった！」という場面はどのようでしょう。

前回の「五右衛門ロック」のときの名乗りと変装の場面は、実は企まずして入っていたのにもすごくウケたから、自分自身はビックリしたんです。だから今回は決まり事として最初から計算して、どこでどう名乗りと変装を入れようかと考えました。今回もやはり素直に喜んでもらえる様子なので、入れて良かったですね。

——特に苦労した点は？

やはりキャスト全員のキャラをきちんとつけて、物語に組み込みつつ、しかも上演時間は長くしないというところですね（笑）。とりあえず4時間にはしないというのが、いつも苦労するポイントなんです。それと、稽古中にセリフをいくつか足した

——特に苦労した点は？

やはりキャスト全員のキャラをきちんとつけて、物語に組み込みつつ、しかも上演時間は長くしないというところですね（笑）。とりあえず4時間にはしないというのが、いつも苦労するポイントなんです。それと、稽古中にセリフをいくつか足した

こんな舞台、新感線にしかできません！（笑）

んですよ。それもギリギリの通し稽古で足したので、戯曲本には載っていないセリフがいくつあります。

——そういうことは、よくあるんですか。

ありますよ。まさに今日の公演あたりからも新たなセリフが増えたので、今頃、古田（新太）と天海姐さんがブブン怒ってるはずですよ（笑）。

——ちなみに今日は東京公演の中日あたりですが、まだセリフが増えている！？

はい。それはいのうえからの要請で作ったセリフだったんですけどね。それを渡したときは2人とも、目も見てくれませんでした（笑）。

——そうやって日々、変化しているんですね。

そうですね。ただ公演ごとに、確実に良くなっているものなので。特に新感線は段取りが多いから、段取りが役者の身体に入るところから感情表現もどんどん伸びていくし、またそこが舞台の面白さだとも思います。

天海さんは、涙が出るくらいにカッコいい！

——特に気に入っているシーンは？

アンヌが豹之進のケガを治療するところから心情を吐露する一連の流れ、あそこは音楽も含めてすごく好きですね。あと、

ですが。

初日に、たまにいのうえと僕と古田と（森）雪之丞さんとプロデューサーと5人で飲んだとき、古田が「昔はヒドかったよね」「って珍しく昔話をしだしてね。思うと、本当に無茶というか無謀な集団でしたよ。でもあのころ「こんなことをやりたい」って思っていたこと、根本的には今も同じじゃないかと思うけど。

——新感線ってほんとどブレがないというか、昔からやりたいこの方向性はまったく変わっていない気がします。

とはいえ、いのうえ歌舞伎のほうは毎回変化しているし、今回のような芝居はもうやらないと考えていた時期もあったし、

僕は正直いつて映像を使うのはあまり好きじゃないんですが、ここまで徹底的に映像ありきならこれはこれでいいなと思えました。舞台装置ほとんどナシで、背景が装置なんだというところまで徹底しちゃえば、なんだかアミューズメントみたいでスゴイなあって。だけどそういう意味では僕海戦を舞台で表現するのは無理だと思っていたから、陸地の戦いのつもりで脚本を書いていたんです。あそこまで舞台で海を表現できるんだたら、ちゃんと海戦用の戦法で書いたのになあ（笑）。

「五右衛門ロック」のとき、お客さんに教えられたんです

——そして改めて、新感線は今年30周年



中島かずき

なかしまかずき○59年生まれ、福岡県出身。「炎のハイパーセブ」(85年)より劇団☆新感線に座付き作家として参加する。以降「スサノオ」「阿修羅城の瞳」など劇団の代表作を執筆。また、テレビアニメ「天元突破 グレンランガン」(07年)の脚本・シリーズ構成を手掛けるほか、「戯伝写楽」(10年)の脚本など、劇団外でも幅広く活動している。

次回予定○夏に小説(単行本)を出版、年末頃に劇団外へ新作を書き下ろす予定。

SHINKANSEN



30年、変わったことと変わらなかったこと

を過ぎずにあれだけ似合っちゃうんです。か。女海賊の格好もそうですが、まるで漫画の絵が出てきたみたいなのにそこに居る。なんか造形物としてビジュアルとして完成されてますね。

——なのに、おかしかったりダメなところを見せたりしてくれるのが、またいいんです。そこも含めて新感線の蓄積だと思えます。うちだから安心してのびのびやってくれるというのはあると思うから。ゲストのかたたちがまず信頼してくれるという、その空気感が新感線の財産だと思うんです。役者さんたちが思いきり舞台の上で暴れられる、そこはやっぱり「朝一」でできたわけではなく、うちの役者とスタッフたちの経験の蓄積なんだ。

——ゲストみんながリスベクトして出てますからね。また、迎える新感線メンバーが出過ぎず、でもちゃんと拾うし。

そこは長くやっていると劇団というものの強みでしょうね。

人に恵まれてる

——さて30周年を迎えて、変わったことは？

全てのことがプロフェッショナル化している、ということ。経済的なことも含めて、昔はやりたいために技術もないしお金もなかった、それを無理矢理やっていた危うさというか、スリリングさというか（笑）、ま、それが結局勢いでもあったと思うんですが、今はそれに対して冷静な



いのうえひでのり

いのうえひでのり○60年生まれ、福岡県出身。80年に劇団☆新感線を旗揚げ。以来ドラマ性に富んだ外連味たっぷりの時代活劇（いのうえ歌舞伎）と音楽を前面に出した（Rシリーズ）、作・演出を行なう笑いをふんだんに盛り込んだ（ネタもの）など、エンターテインメント性に富んだ「新感線」というジャンルを定着させた。劇団の本公演以外でも、ナルコ・プロデュース「リチャード三世」やシス・カンパニー「怪談 牡丹燈籠」などの演出を手がけている。

次回予定○豊年漫作チャンピオン祭「鋼鉄番長」10/4～11/7
○サンシャイン劇場 ほか大阪・福岡公演あり

経験則がものをいう

——30周年の「お祭り」としても「なんちゃってミュージカル」としても大成功のポイントは何？

いやミュージカルとして成功したかどうかはともかく、蓄積だと思えます。30年間やってきたことの上に今がある。もちろん新しいことをやるうとしてるわけですが、闇雲に飛び込んでくるんじゃなくて、前の「五右衛門ロック」を踏まえた上だし、今までの「SHROU」だとか「花の紅天狗」とか「秋味R」とか、音を使った芝居の上に成り立つて、なおかつ新感線らしい活劇をやるうということだったから。それなりの計算と経験則の上に今回があるわけです。

——いろいろな意味ですごくミュージカルらしさがあって新鮮でした。

それも経験則だと思えますが、まず天海祐希さんが出てくれるというので、ミュージカルシフトにしよう。周りも歌える人にして座組みもその「ミアンズ」とにかく歌いたいこと。

——キャストたちへの当て書きがまた絶妙でした。

かずきさんがよく見て書いてますよね。

そのままでオスカル

——天海さんのスターとしての凄さもあらためて感じました。

本番で衣装を着けてお客さんの前に立ったときの、華やかさとかオーラは半端ないです。たぶん歴代の宝塚のトップの中でも特別な人だったんだろうなと思わせる。オスカルの髪が、宝塚というフルター

プロフェッショナルな目線で作ってるといいます。いろいろな実現していくなかで、モチベーションをキープしつつ、クオリティを上げて行く作業はたいへんだと思いますが。いや、いろいろなことが出来るようになったとしても、逆に出来てないことが増えてくるから。こういうことが出来るんだしたら、こういうこともやりたかったみたいだな。例えばバスケのクラブのなことをただ見せるだけが芝居じゃないとか、もっと言えば芝居ってなんなんだろうとか。ミュージカルということで言えば、日本のミュージカルってどういうのをやればいんだという「SHROU」で引かれた問題に立ち返ったりとか。

——さらに色々な方向にチャレンジしてくださいます。では30年で変わらないことは？

自分が興味を持つこと、面白いと思うことをやる、その基本的な姿勢は変わらないです。とりあえず食うためにしたいことをやる、やんなきゃいけないのはないから。作品的に失敗する成功するは別にして、やりたいようにやれるのは幸せだな。

——やっぱり自分が面白いと思うことへの執着が大事なんですね。

最初に外部に呼ばれたとき、プロの演出家としてのプロデューサーに言われた通りソツなくまとめたほうがいいのかと思っただけです。でもそれは違ってた。自分のビジョンを持って、とくにプロデューサー公演なんかには呼ばれるときほど、自分の明確なビジョンを持ってないと失敗するという教訓を得ました。それもある、自分の意志が伝わる役者さんとかスタッフとやるのが大事なんだと思いますね。

——そのことは劇団を続けてきたというの大きいですね。

変わらないことの基本には、それがいばあるかもしれないですね。

——30年、皆さんをよく引つ張ってきましてね。

いや、引つ張ってきた気持ちはないから（笑）。運が良かったというか人に恵まれてると思ってます。

0 2 6



◆ ことわざをまったく違う意味の言葉に変化させていく「アナグラムのあなぐら」。そこには思いもよらない世界が広がっていた。



◆ 紙芝居の枠を使ってポツネン氏が表現したのは、ありそうで「ない。」さまざまなことは。



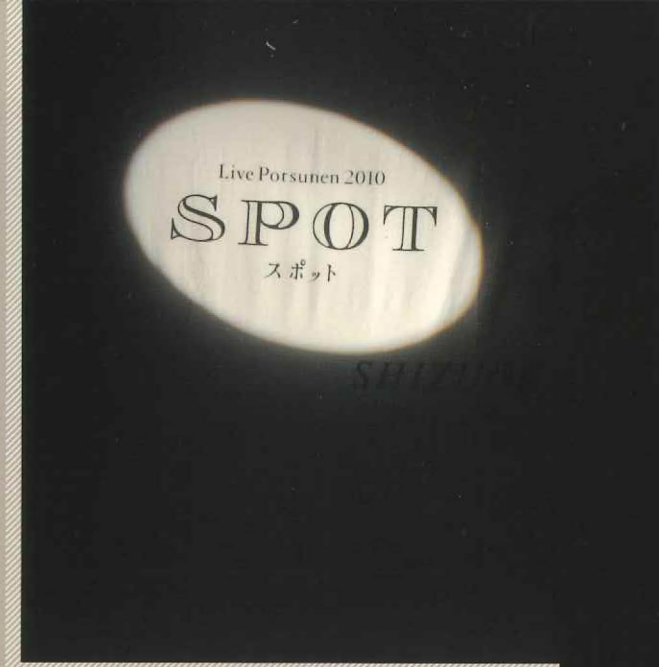
◆ ポツネン氏が王様となって立国した「ひとつぼの王国」の景気はうなぎ昇り。四角形が変幻自在に形を変える、タングラム。



◆ 日々、たくさんの怪物たちがひとりの医師の元に訪れる
『怪物のお医者さん』は、ニューヨークの博物館で生まれた作品。



◆ ポツネン氏と共演者の小道具たち。フィナーレでは、すべての小道具がひとつになって姿を変えるというサプライズが！

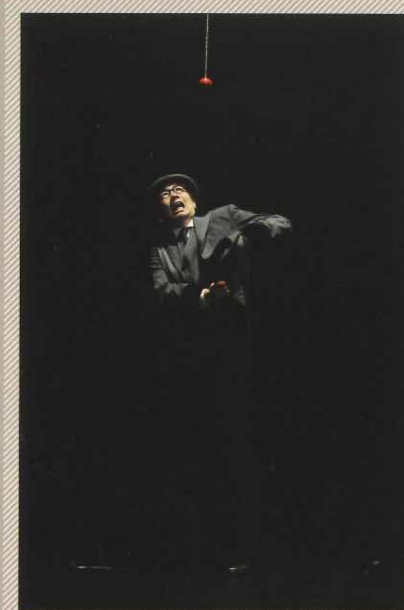


Kentaro Kobayashi Solo Performance LIVE POTSUNEN 2010 SPOT

作・演出・出演◎小林賢太郎
2/17～21◎横浜BLITZ. 26～28◎ももちパレス. 3/3～9◎新神戸オリエンタル劇場. 19～22
◎かでるホール. 25～31◎グローブ座. 4/6～7◎グランシップ中ホール. 15・16◎仙台市青年文
化センターシアターホール. 22・23◎アートピアホール. 28～30◎アステールプラザ・中ホール



◆ オープニングでは、自らスポットライトでタイトルや公演地が書かれた布に光を当てる。すべてひとりきりの仕事だ。



◆ 実はこのけん玉は、ただのけん玉ではない——。「スポット」収まるまで、悪戦苦闘するポツネン氏。



スタンダードの、色あせない強さと美しさ
ライメンズ全国ツアー「TOWER」から約1年、小林賢太郎がついに動き出した！
今回のタイトルは、「場所」を意味する「SPOT」。
「Potsunen」と「Spot」連続して書く「Potsunens pot II ポツネンのツボ」となる。
彼が築き上げた自分だけの場所で表現したのは、笑いのツボにスポットとはまる、見事な作品の数々だった。



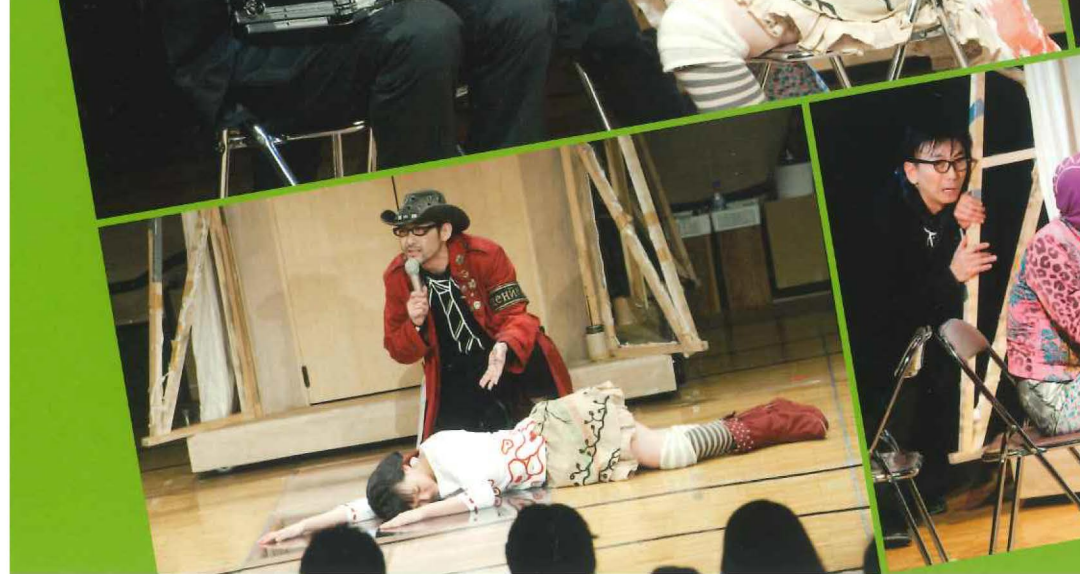
◆ 井戸の取っ手をギコギコと動かすと、あることが起こるという道具。なかなか思うようにはいかないようだ。



◆ とある古道具屋に売られていた、ひとつの「ツボ」にまつわる不思議なお話。ポツネンではおなじみのイス落語。

消費され、忘れ去られた少女は待ち続ける

人々の“気分”によって持ち上げられ、すぐに忘れ去られてしまう“農業少女”百子。誰もが同じ方向を向いて流行に流される中、百子が抱いた夢とは……。様々なテーマを持った作品が、松尾スズキの遊び心いっぱいの演出で洗練と魅了した。



東京芸術劇場 野田秀樹芸術監督 就任記念プログラム 農業少女

作・野田秀樹 演出・松尾スズキ 出演
多部未華子 山崎一 江本純子 吹越満
3/1~3/31 東京芸術劇場 小ホール1

農家の娘・百子(多部未華子)は15歳で家出して上京する。百子に一目惚れした毒草研究家の山本(山崎一)は、百子が上京した後、百子と同居して生活という得体的な知れぬ男に惹かれていく。都罪の影響で様々なボランティア活動をやり、農業高校で米を作る“農業少女”となった百子。“農業少女”を作り出した都罪は時代の救世主としてもはやされるが……。



初演とは別物だと

——お2人は初演はご覧になりましたか？

山崎 出演者4人とも舞台では初演を観ていないんです。僕はあえて初演を観ずに、既成のイメージを捨てずに稽古に入ろうと思っていました。稽古に入ると、松尾さんから「どういう形なのか把握するために一応観てください」と言われて、それで映像で観たんですけど、「いや、これ俺でできない……」とちょっとビビってしまいました。もちろん初演で山本を演じた野田さんと同じようにやれと言われたら絶対それは無理なんだけど、でもひとつの完成形を見せられた感じがして。観た後、思わず松尾さんに「ツクリたいですか？」って言うてしまいました(笑)。

多部 私も映像で観たんですが、あまりにもセリフが多く、しかも早口言葉みたいに間がない状態がずっと続くので、よりわからなくなっていました。

「これをやらなきゃいけないのかな」と一瞬思ったんですけど、わからないから、もうこれは別物だと思おうと。頭を切り替えて、あまり意識しないようにしました。

山崎 その多部ちゃんのすごいところ。ほぼ初舞台なのにこんなに切り替

遊びながら観客を巻き込んでいく

個性もキャリアもバラバラながら、絶妙なまとまりを見せた4人の出演者たち。体を使えば使って自由のびと舞台を遊び、瑞々しい存在感を示した多部未華子。中年男の骨格を担う役柄を演じた2人を本番中に直撃した。

ただ利用するだけだったわけではない。気もするし。自分が見つけたことややりたいことに対して真っ直ぐにただ突き進んでいく子、というイメージです。

——山崎さんが演じられた山本は百子を「途に想うあまり嫉妬や妄想に狂っていきます。山本をどんな気持ちで演じていますか？」

山崎 個人的に思っていることなんですけど、山本というのは、都罪とどこかで繋がっているんじゃないかな。一人の人間の中にある相対する面が山本と都罪なんじゃないかと思うんです。だからこそ、都罪の渾身の力を山本がやるんじゃないかな。誰もが渾身の力を出して純粋な面も持っている、みたいな。

——初日が開いて2カ月近く経ちましたが、変わった部分はありますか？

多部 やっぱ毎日違うんですけど、自分のコンディショニングも違うし、本番が始まれば百子の頃はいい感じの調子で、自分ですごく、だんだんちょっとしたトラブルや変化も楽しめるようになってきました。

山崎 松尾さんからのダメ出しはちょこちよこあります。特に笑いの部分。電車の中で百子があはあちゃん3人に囲まれるシーンとか。あのシーンは多部ちゃんにはなにも言わずに3人で話し合ってたのかなって言うんですけど、結局それが空回りしてしまう。山本に対して愛がないわけじゃないし、

多部 でもそんなにないですよ。「全然聞いてないよ」とびびくりしたのは

一回ぐらい(笑)。

山崎 ちゃんと受けて対応してくれているんです。一番しつかりしてます。一番頼りになる(笑)。ダメ出しを受けてもその対応がすごく早いです。言われてすぐ直るのは多部ちゃんだけです(笑)。

多部 いや、あんまりわかってないこといっぱいあるんですけど(笑)。

山崎 わかってなくてもスツとできる。頭の中で理解してなくても体で理解できています。自分では意識してなくても、周りが言われているんじゃない? もっといっぱい(舞台に)出たらいい。

多部 楽しめてはいますけど、やっぱり大変ですよ。皆さんスゴイなと思います。私は自分のことを客観的に見れていない。なにがお客さんの心にズシッとくるのかも正直わからないままやっているんです。お客さんの反応が本当に毎回違うって。すくく笑いがくる日もあればまったくない日もある。でも、笑ってほしいと思ってやっていると、笑わないからそれでいいのかな。

山崎 そうそう、意識してないからこそいいんですよ。多部ちゃんはある意味、リアル百子。なのかも。僕としてはこの芝居を通して、遊びながらお客さんを巻き込んでいきたい。というんなテーマがある作品ですが、そういうものをぐわっとお客さんの中に染み込ませていけるような空気が作ればいいなと思いつながらやっています。

多部未華子

たべみかこ○89年生まれ、東京都出身。02年のデビュー以来、映像作品を中心に活躍。05年には映画「HINOKIO」で「青春のゆくえ」で第48回ブルーリボン賞新人賞、第15回日本映画批評家大賞新人賞を受賞。06年公開の主演映画「ルート225」で第21回高崎映画最優秀新人女優賞受賞。09年にはNHK連続テレビ小説「つばき」の主演を務め話題を集めた。

次回予定○映画「君に届け」9月公開

山崎一

やまざきはじめ○57年生まれ、神奈川県出身。大学卒業後、早稲田小劇場、パライア百貨店などの小劇場で活動後、フリーの俳優となる。近年の主な出演舞台に「ひばり」(健川幸雄演出)、「ヒロマン」(長塚圭史演出)、「人形の家」(デビット・ルヴォー演出)など。こまつ座「組曲虚勢」などがある。映画、テレビドラマでも幅広く活躍している。

次回予定○9月にパルコ劇場公演予定。7月から放送のテレビ朝日「熱海の捜査官」出演予定。

多部未華子 リアル百子

——多部さんが演じられた百子は、純粋で真っ直ぐなだけに、都罪のために山本を騙したりもします。多部さんから見ても百子はどんな女の子ですか？

多部 すごく純粋な子だと思います。その言葉も受け入れて、その中で自分のやりたいことを見つけてるんだけど、結局それが空回りしてしまう。山本に対して愛がないわけじゃないし、

リスキーなバーコフ世界を楽しんで生きる

カフカ作品の中でも私小説的な側面を持ち、不条理感だけでなく叙情性も感じさせる『変身』。その世界を美しく不気味に見せたバーコフ演出のこの舞台。核となる“虫”のグレゴールをしなやかにおぞましく演じた森山未来と、その妹グレッタ役で素直さと残酷を表現した穂のか。公演中の2人にこの舞台へのアプローチを聞いた。

しっかりした構築と流動性

——穂のかさんは初舞台なのに舞台度胸とかすごいんですね。

穂のか そう言っていただけで嬉しんです。苦しいこともひっくるめて、めっちゃ楽しんです。

森山 今回は稽古の時間がわりと短かったので、とにかく集中力を要する、短い時間の中でやることをやらなくては、という状態だったんですけど、彼女は頭の中がとてもすっきりしてるんですよ。いい意味で余計なことを全然考えないタイプの女優さんだと思いましたね。

穂のか バーコフさんの演出は厳しいから、心の中ではかなりめげてました。でも、できないって思ってもやらなくてはいけないし。やり続けて「あ、一個前よりは、そんな感じ」とか言われるとすごく嬉しいし。バーコフさんに関しては、怖がってる暇はなかったです。

——森山さんにとってはどんな演出家でした？

森山 18年前の映像を見た時に、完成度の高い作品だと思ったんです。作品としての世界観がとても統一されてて、すでに削ぎ落とされているなど。言葉も身体も美術も照明も音も、全て1つの意志によって統率されてる。それでいて、その現場でそのメンバーで作ったものだなと。だから今回も、稽古場でボンと投げ出された時に感じたことを大事にすればいいのかなと思っていたんですが、その通りでしたね。例えば機械的に全く同じ動作をしても、2回目にはN0となる。それは1人でやってることではないし、バーコフも今という時間を生きているから感覚も変わる。晴れか雨か、気圧が高い低いで彼の感覚も変わる。そういうことにとても正直で素直で、だから逆に段取りとか形でやると、ものすごく揺さぶられてしまうんです。つまり

下半身はがっちりしてるんだけど流動的、そういう作り方なんです。音に対して、身体に対して、その空間に対して、明確な意志がありつつすごく柔らかく捉えて、自分の感覚に素直にやっていく。とても正しい演出家だと思います。

虫ではなく人として

——グレッタの役柄は、具体的な要求はありましたか？

穂のか プロテクティブ、守るって言われたのは印象に残ってます。変化を物語の中でちゃんと見せないといけない役で、最初のほうはお兄ちゃんが好きで、虫になってからはどうにかしたいって思うけど、時間が経つにつれ疎ましくなっていく。その変化は共感できるというが「普通そうなっちゃうよね」と思えますから、違和感みたいなものはないです。

——未来さんは虫になったグレゴールの心情をどんなふうに表現しよう？

森山 一応3重構造だと思っていて、虫になったグレゴールと、虫ではなく人であるグレゴールと、もう少し飛び越えてフランツ・カフカ自身と。戯曲も人稱が変わって、僕になるときもあれば、彼とか、グレゴールとか言うこともあって。それっていうんな角度で、つまり作家的な角度で見てることなんですが、同時に完璧にカフカの私小説で、自分のことしか語ってないということも言えるわけで。だから僕も虫の動きはしてるんですけど、絶対に人でしかないという考え方でやってるんです。

——その虫の動きですが、あの身体技術は驚異だなと。

森山 最初は自分の身体をとても意識してたんですけど、どんどん壊れていってますね。ちょっと故障した時に、今まで出来た動きができなくなったんです。もちろん違う形にアレンジしたんですけど、「この形で」と頑なにやりたいと思っていたものが出来なくなったとき、別の満足できる形で空間を埋めたいと思って、かえってもっと空間を知ることができた気がします。

——物理的に、すごくしんどくないですか？

森山 いや身体的なもののより、装置も真っ白で暗転以外ずっと舞台上で見られている。虫であることをやめられない、その集中を1時間40分キープすることに、すごくエネ

ルギーを使っていますね。

高いウニから食べてしまって

——この舞台はバーコフさんの理想が全てのセクションにあるので、演じる側のレベルも必要ですね。

森山 それだけにとてもリスキーですね。普通のストレートな芝居は、言葉先行で動いていくし、ミュージカルならまず音楽が流れて踊るとか歌うとか芝居を乗せるとか、どこか段取られているから安心して見れる。それがこの作品は、すべてのセクションで“その瞬間”というタイミングを狙っていかなきゃいけない。もちろんどの作品もそうなんだと思うけど、単純にそれが叶わなければ面白いのにはならない作品なんです。だからすごくリスキーで、だからこそ楽しい。その中で、もっと自由に、感覚でやれたらいいと思います。

——確かに段取りに縛られてたら、こんなに面白くは見えないと思います。

森山 やるほうもしんどいだけです(笑)。感覚を研ぎ澄ませて、同じ台詞でも同じ間とくことはないから、それに対して自分がどう反応するかというライブを楽しんでる。そこを楽しめなかったら、これをやるのは苦痛でしかないから。

穂のか 私はそういう難しいことを考えたら出来ないで(笑)。舞台経験が全くないからこそ、なんとか居られるのかなと思っています。

——いきなりこんなすごい舞台を知ってしまっただけですが。

穂のか そうなんです！ とても恵まれていると思います。こんなに楽しくて贅沢で、素敵な舞台が一回目で。例えばウニとか嫌いな人って、安いウニを食べたから嫌いになったとかあるじゃないですか(笑)。なんか一番美味しいウニから食べちゃった気がして、すごく怖いんです(笑)。

——未来さんにとっても、また大きな手応えを得たのでは？

森山 これはテクニックがとても必要だけど、ただ身体がきくとか、滑舌よく喋れるとか、ただ歌えるというだけでは、超えられない別の何かがあって。自分が超えられているかわからないけど、やっぱり絶対必要な舞台だったと思っています。

森山未来

もりやまみらい◎84年、兵庫県出身。99年「BOYS TIME」(宮本亜門演出)で本格的にデビュー。以後、ブルーリボン賞、日本アカデミー賞などに輝いた映画「世界の中心で、愛を叫ぶ」や「百万円と苦虫夜」、本年度の高崎映画祭最優秀助演男優賞を受賞した「フィッシュストーリー」の他、テレビは06年の「僕たちの戦争」から「WATER BOYS」、シリーズとなった「リミット-刑事の現場2-」など、映画・映像と幅広く活躍。また、舞台「五右衛門ロック」「RENT」「R2C2」「ネジと紙幣」など、ミュージカル・ストレートプレイ問わず話題作の舞台にも次々に出演している。

次回予定◎ドラマ「囁の中の中学校」(TBS今秋放送予定)

穂のか

ほのか◎89年生まれ、東京都出身。09年に公開された日米合作映画「The Harimaya Bridgeはりまや橋」でデビュー。続く日本、カナダ共同製作映画「アンを探して」で初主演、同作は「アジア・フェスティバル・オブ・ファースト・フィルム」で最優秀作品賞などを受賞。ハワイに留学経験があり、英語に堪能。この作品が初舞台。これからの活躍が期待される新人女優である。

パルコ・プロデュース

変身

作◎フランツ・カフカ
脚本・演出・美術・音楽◎
スティーブン・バーコフ
出演◎森山未来 穂のか 永島敏行 久世佳佳 福井貴一 丸尾丸一郎 3/6~22◎ル テアトル銀座 他

外交販売員のグレゴール・ザムザは、ある朝、目覚めると自分が大きな虫に変身していることに気づく。家族には恐がられ、会社は解雇されるグレゴール。そんな彼を世話する妹のグレッタ。だが彼に依存していた家族たちが自立していくにつれ、虫であるグレゴールは疎ましい存在になっていく。



疎ましくもいとおしい“虫”

蠢く、飛ぶ、這いすり回る。おぞましい“虫”になってしまった1人の男とその家族は、戸惑い悩む…。

フランツ・カフカが一世紀前に生み出した不条理文学の傑作を

アーティステックでリアルな舞台に構築したバーコフ版『変身』。

18年ぶりの上演は、森山未来のグレゴール・ザムザを得て、衝撃的かつビビッドにカフカ文学の本質を伝える舞台となった。





西川浩幸

にしかわひろゆき○64年生まれ、埼玉県出身。86年より演劇集団キャラメルボックスへ参加。今作では「ミス・ダンデライオン」「南十字星駅」2作にて、野方耕市を演じた。

次回予定○演劇集団キャラメルボックス 25th② スプリングツアー「ハイ・ハイ・ブラックバード」5/13～6/6◎サンシャイン劇場、6/12～20◎新神戸オリエンタル劇場

岡田さつき

おかださつき○68年生まれ、東京都出身。91年より演劇集団キャラメルボックスへ参加。今作では「ミス・ダンデライオン」にて、雫の人の救うための19年前に飛んだ鈴谷樹里を演じた。

次回予定○演劇集団キャラメルボックス 25th② スプリングツアー「ハイ・ハイ・ブラックバード」5/13～6/6◎サンシャイン劇場、6/12～20◎新神戸オリエンタル劇場 ○明治座 8月公演「つばき、時跳び」8/11～29◎明治座



演劇集団キャラメルボックス25th①
ハーフタイムシアター・ダブルフィーチャー
クロノス・ジョウンター
の伝説

クロノス・ ジョウンター 最後の奇跡

1作あたりの上演時間は約60分。キャラメルボックス恒例のハーフタイムシアター、今年は「クロノスシリーズ」再演の「ミス・ダンデライオン」と、シリーズ新作の「南十字星駅」という組み合わせに。大切な人を救うため、リスクを顧みず過去へと飛び続ける人達がみせる、感動の奇跡。あの人気シリーズが、遂に完結の時を迎えます！

バカみたいに
ハッピーエンドでいいと思う

対談にご登場頂いたのは、シリーズ全作に登場するクロノスの開発者・野方耕市を演じた西川浩幸。そして、シリーズ唯一の再演である「ミス・ダンデライオン」で主人公・鈴谷樹里を演じた岡田さつき。取材当日は、作品世界の話は勿論のこと、完結する「クロノスシリーズ」への思いや、創立25周年を迎える劇団への愛情など、多岐に渡る話題が飛び出しました。

明日恋が したくなる芝居

——今作に關していま感じていること、思っていることを教えてください。

西川 過去にやり残したことがあるとか、誰かを助けたいとか、そういう大きな出来事を抱えていると、そのことに突き動かされて、人は何でも出来ちゃうんだなあと感じています。今回、野方としてクロノス・ジョウンターに乗って過去へ飛ばうと決意した時、これまで飛んできた人々の気持ちがよく分かりました。誰でも、そういう生き方どこかで憧れていて、もし自分がその立場になったら、果敢に飛び込んでいけるんじゃないかと思っただけです。だから、梶尾（真治）先生が書いた「クロノス・ジョウンターの伝説」という小説は、人間の本性が描かれているんじゃないかと。僕は、シリーズ全作を通して、色々な物語を垣間見ることで出来たので、クロノス・ジョウンターにまつわる醍醐味を、原作者である梶尾先生の次の次くらいに楽しんだのかな？と思います。「時」に關して、沢山考えさせられたし、僕自身も時間の考え方が随分変わりました。

——岡田さんはいかがですか？

岡田 「ミス・ダンデライオン」の初演をやった時、成井（豊）に「50（歳）になるまで、もう一度（劇中の）皆に会える役をやらせて下さい！」と言ったんです。それが、思いがけず早くやってきて、私的には幸せな時間を過ごしております。「ミス」は、観た女性のほとんどが「私も恋がしたい」と言ってますよ（笑）。だから、

「一緒にいることでしか 何も得られない」

——西川さん演じる野方耕市は、シリーズ全作に登場するキャラクターです。注目度が高いですよね。今作では、その野方が遂に過去へとタイムトラベルする訳ですが……、野方耕市は、最後にカタルシスを得たと思われませんか？

西川 これはねえ……。僕、誰にも言うまい言うまいと思っただけなんですけど……、野方は最後、親友の萩塚と会いたかったと思うんです。過去から戻ってきた片倉さんには会えるけど、萩塚とは会えない。それがずっとずっと引かかっていて、「ツッピーエンドにするんだしたら、萩塚に会えてもいいじゃん！萩塚は生きてることにはしゃせんか？」と言いたかった。

——岡田さん演じる鈴谷樹里は、シリーズ全作に登場するキャラクターです。注目度が高いですよね。今作では、その鈴谷樹里が遂に過去へとタイムトラベルする訳ですが……、鈴谷樹里は、最後にカタルシスを得たと思われませんか？

岡田 これはねえ……。僕、誰にも言うまい言うまいと思っただけなんですけど……、鈴谷樹里は最後、親友の萩塚と会いたかったと思うんです。過去から戻ってきた片倉さんには会えるけど、萩塚とは会えない。それがずっとずっと引かかっていて、「ツッピーエンドにするんだしたら、萩塚に会えてもいいじゃん！萩塚は生きてることにはしゃせんか？」と言いたかった。

——西川さん演じる野方耕市は、シリーズ全作に登場するキャラクターです。注目度が高いですよね。今作では、その野方が遂に過去へとタイムトラベルする訳ですが……、野方耕市は、最後にカタルシスを得たと思われませんか？

西川 これはねえ……。僕、誰にも言うまい言うまいと思っただけなんですけど……、野方は最後、親友の萩塚と会いたかったと思うんです。過去から戻ってきた片倉さんには会えるけど、萩塚とは会えない。それがずっとずっと引かかっていて、「ツッピーエンドにするんだしたら、萩塚に会えてもいいじゃん！萩塚は生きてることにはしゃせんか？」と言いたかった。

——岡田さん演じる鈴谷樹里は、シリーズ全作に登場するキャラクターです。注目度が高いですよね。今作では、その鈴谷樹里が遂に過去へとタイムトラベルする訳ですが……、鈴谷樹里は、最後にカタルシスを得たと思われませんか？

岡田 これはねえ……。僕、誰にも言うまい言うまいと思っただけなんですけど……、鈴谷樹里は最後、親友の萩塚と会いたかったと思うんです。過去から戻ってきた片倉さんには会えるけど、萩塚とは会えない。それがずっとずっと引かかっていて、「ツッピーエンドにするんだしたら、萩塚に会えてもいいじゃん！萩塚は生きてることにはしゃせんか？」と言いたかった。

——西川さん演じる野方耕市は、シリーズ全作に登場するキャラクターです。注目度が高いですよね。今作では、その野方が遂に過去へとタイムトラベルする訳ですが……、野方耕市は、最後にカタルシスを得たと思われませんか？

西川 これはねえ……。僕、誰にも言うまい言うまいと思っただけなんですけど……、野方は最後、親友の萩塚と会いたかったと思うんです。過去から戻ってきた片倉さんには会えるけど、萩塚とは会えない。それがずっとずっと引かかっていて、「ツッピーエンドにするんだしたら、萩塚に会えてもいいじゃん！萩塚は生きてることにはしゃせんか？」と言いたかった。

——岡田さん演じる鈴谷樹里は、シリーズ全作に登場するキャラクターです。注目度が高いですよね。今作では、その鈴谷樹里が遂に過去へとタイムトラベルする訳ですが……、鈴谷樹里は、最後にカタルシスを得たと思われませんか？

岡田 これはねえ……。僕、誰にも言うまい言うまいと思っただけなんですけど……、鈴谷樹里は最後、親友の萩塚と会いたかったと思うんです。過去から戻ってきた片倉さんには会えるけど、萩塚とは会えない。それがずっとずっと引かかっていて、「ツッピーエンドにするんだしたら、萩塚に会えてもいいじゃん！萩塚は生きてることにはしゃせんか？」と言いたかった。

——西川さん演じる野方耕市は、シリーズ全作に登場するキャラクターです。注目度が高いですよね。今作では、その野方が遂に過去へとタイムトラベルする訳ですが……、野方耕市は、最後にカタルシスを得たと思われませんか？

西川 これはねえ……。僕、誰にも言うまい言うまいと思っただけなんですけど……、野方は最後、親友の萩塚と会いたかったと思うんです。過去から戻ってきた片倉さんには会えるけど、萩塚とは会えない。それがずっとずっと引かかっていて、「ツッピーエンドにするんだしたら、萩塚に会えてもいいじゃん！萩塚は生きてることにはしゃせんか？」と言いたかった。

——岡田さん演じる鈴谷樹里は、シリーズ全作に登場するキャラクターです。注目度が高いですよね。今作では、その鈴谷樹里が遂に過去へとタイムトラベルする訳ですが……、鈴谷樹里は、最後にカタルシスを得たと思われませんか？

岡田 これはねえ……。僕、誰にも言うまい言うまいと思っただけなんですけど……、鈴谷樹里は最後、親友の萩塚と会いたかったと思うんです。過去から戻ってきた片倉さんには会えるけど、萩塚とは会えない。それがずっとずっと引かかっていて、「ツッピーエンドにするんだしたら、萩塚に会えてもいいじゃん！萩塚は生きてることにはしゃせんか？」と言いたかった。

——西川さん演じる野方耕市は、シリーズ全作に登場するキャラクターです。注目度が高いですよね。今作では、その野方が遂に過去へとタイムトラベルする訳ですが……、野方耕市は、最後にカタルシスを得たと思われませんか？

西川 これはねえ……。僕、誰にも言うまい言うまいと思っただけなんですけど……、野方は最後、親友の萩塚と会いたかったと思うんです。過去から戻ってきた片倉さんには会えるけど、萩塚とは会えない。それがずっとずっと引かかっていて、「ツッピーエンドにするんだしたら、萩塚に会えてもいいじゃん！萩塚は生きてることにはしゃせんか？」と言いたかった。

——岡田さん演じる鈴谷樹里は、シリーズ全作に登場するキャラクターです。注目度が高いですよね。今作では、その鈴谷樹里が遂に過去へとタイムトラベルする訳ですが……、鈴谷樹里は、最後にカタルシスを得たと思われませんか？

岡田 これはねえ……。僕、誰にも言うまい言うまいと思っただけなんですけど……、鈴谷樹里は最後、親友の萩塚と会いたかったと思うんです。過去から戻ってきた片倉さんには会えるけど、萩塚とは会えない。それがずっとずっと引かかっていて、「ツッピーエンドにするんだしたら、萩塚に会えてもいいじゃん！萩塚は生きてることにはしゃせんか？」と言いたかった。

——西川さん演じる野方耕市は、シリーズ全作に登場するキャラクターです。注目度が高いですよね。今作では、その野方が遂に過去へとタイムトラベルする訳ですが……、野方耕市は、最後にカタルシスを得たと思われませんか？

果もつと良いことが起こるんです。悲しい物語も、たまにはやりたくなるかもしれないけど、キャラメルボックスなんていう脳天気な名前を付けて、25年もお芝居やってるんですから、バカみたいに青春で、バカみたいにハッピーエンドでいいと思っただけです。「人生はそんなにハッピーばかりじゃない」と自覚しているからこそ、僕らには今まで良いと。そんな劇団、他にはないんだから。キャラメルボックスの俳優って、お芝居と関わることで自分自身が元気になる人が多い。いわゆる「お芝居を作りたたい」、「人前で表現したい」という欲とはまた別の所でやっている、すごく変わったやつらだと思っただけです。

岡田 そうですね。それはきつとそう。

西川 うちは「全体が面白くなって、その一端に関われれば、私はそれでいいんです。何なら観る側でも良いです」という俳優が多くて、それは劇団として、役者としてどうなんだろうとも思いますが笑、でも、そうやって続けてきたし、そういう人間が集まってくる。

岡田 特殊な劇団ですねえ、キャラメルボックス。

西川 つい色々な欲が出てきちゃうから、そういうことを忘れがちなんですけど、それは根本的に消えない気がしますが、岡田 それがなくなったらキャラメルボックスじゃないですよ、多分。

西川 もししたら、いろんな人からバカにされることはあるだろうけど……、僕らは、それでいいんじゃないでしょうか。

——キャラメルボックスを観劇した後、本当に楽しい気持ちで帰路に就くお客さんが多いと思っただけです。昨今、そういう劇団は極めて希少だと思います。

岡田 人に元気をあげたいと思う時は、自分の方に元気がないとダメなんですよ。

西川 ホントにね、いい人の集まりでいいと思うんですよ、キャラメルボックスという場所は。しかし……、今日はこんなお話をするつもりじゃなかったんですけど（苦笑）。

——いえいえ。興味深いお話が聞けて嬉しかったです。

STORY

「クロノス・ジョウンター」というタイムマシンを開発した男・野方耕市（西川浩幸）は、現在79歳。仕事をリタイアした彼は、息子夫婦（三浦剛 原田樹里）と孫娘（渡邊安理）と共に平穏な日々を送っていた。そんなある日、野方の元にとある依頼が届く。それは、野方が開発したクロノス・ジョウンターの修理依頼であった。それを契機に、彼は「自身の過去」に心を揺るめ始める。野方は大学4年の時、親友の萩塚敏也（左東広之）を、自らの言動が原因で事故死させてしまったのだ。クロノスを修理し終えた彼は、79歳の老体でありながら、親友を救うため57年前へ飛ぶことを決意する――。

「南十字星駅」で

原作◎梶尾真治「クロノス・ジョウンター」の伝説（インフィニティ）（発行：朝日新聞社／発売：朝日新聞出版）
脚本・演出◎成井豊
出演◎西川浩幸 坂口理恵 岡内美香子 堀中智行 三浦剛 左東広之 渡邊安理 多田直人 原田樹里
2/18～22◎サンケイホールブリーゼ、2/26～28◎名鉄ホール、3/4～5◎なかのZERO 大ホール、3/12～4/4◎サンシャイン劇場



「ミス・ダンデライオン」

原作◎梶尾真治「クロノス・ジョウンター」の伝説（インフィニティ）（発行：朝日新聞社／発売：朝日新聞出版）
脚本・演出◎成井豊
出演◎岡田達也 岡田さつき 西川浩幸 前田綾 筒井俊作 石原善暢 阿部丈二 小林千恵 稲野杏那
2/18～22◎サンケイホールブリーゼ、2/26～28◎名鉄ホール、3/4～5◎なかのZERO 大ホール、3/12～4/4◎サンシャイン劇場

STORY

医師・鈴谷樹里（岡田さつき）は、チャナ症候群に劇的な効果をもたらす新薬の存在を知り、複雑な思いを巡らせた。「この新薬が19年前にあったら、ヒーちゃんを救うことが出来たのに……」。ヒーちゃん（岡田達也）とは、11歳の樹里が、悪い、憧れ、深い愛情を抱いた相手。彼女が小児性結核で入院していた時、同じくチャナ症候群で入院していたのが彼だった。幼い樹里を励まし続けたヒーちゃんも、その難病のため、やがて死去してしまう。後に成長し医師として働く彼女が、上司にセッティングされたお見合いの席で野方耕市（西川浩幸）と出会ったのは、ほとんど宿命だったのか。野方からクロノスの話を聞き出した、樹里の心はただひとつ。新薬のアンブレを鞆に詰め、鈴谷樹里は19年前に飛んだ。



イキシマ——壱岐島とも息島とも、”生きし間”とも思える土地。ここでは自称映画監督、夫妻、密航者の兄妹、海女、天使たちなどがうごめき、それぞれ本雄吉と松田正隆とみ出したのは、

の臨終を見守る
の生軌跡を影のように落としていく……松
隆という、関西を代表する前衛作家2人が生
光と身体が織りなす「究極の室内劇」だった。



演劇の可能性を 試された舞台

演出歴40年を誇りながらも、意外にも自分が書いた本以外の演出は、これが初となった松本雄吉。「この本を抱いて死ななかん(笑)」というほどの想いで挑んだ松田正隆の戯曲と、試行錯誤を重ねた創作過程を語ってもらった。

松田正隆の天才性は
唐十郎にも匹敵する。

維新派以外での演出は、昔藤赤児の舞台(『オオ文字 命にかへて』/87年)でやった経験はありますが、他人の戯曲を演出するのはこれが初めてでした。芝居を始めて40年目にしてね(笑)。「南風」(97年)で中上健次の小説を原作にしたことはあるけど、やはり維新派はオリジナルにこだわらるから、他人の戯曲をやることは考えなかつたんです。

松田(正隆)君の戯曲は、日本語の良さが感じられる言葉が紡がれているのはもちろん、すごく身体性が高いのが面白い。人間の体の有様を言葉に還元することで、ダンスとはまったく違う形で、身体が浮かび上がってくる。読んで面白いというより、むしろ台詞として発語した時に、言葉として何かを刺

激してくる本です。それでいて高尚な哲学と、ものすごくしょうもないギャグが同時に存在しているのも、なかなか他にはない要素。唐(十郎)さんに近い天才性がありますよね。強い生理性や身体性が感じられる上に、全然違う文体を1つの作品上に同時に書けるという意味において、だから僕が初めて演出する他人の戯曲が、松田君の作品だったというのは、値打ちあるんちゃうかなあと思いましたよ。

スタッフと役者の対話で
自然と新しい地平に。

最初にこの本を受け取った時は、正直「これ、どないしたらえんやろ?」と戸惑いました。まるで現代詩のように前衛的な戯曲で、読んだ瞬間にパッと絵が浮かぶような物じゃない。でもこういう本の方が、演劇の可能性を試されるという気もしました。幸いオーディションで選んだ出演者は、全員松田戯曲に惚れ込んだ人間ばかりだったし、スタッフも若いながらも優秀な人たちがそろってたんで、皆で意見を言いあううちに「あれ? これうまいこといってるやん」という感じになってきて(笑)。「一見どうしたらいかわからない所を、アイデアを出し合って乗り越えて、また新しい地平を見つけるというか。それを軸にすることで、僕も含めて、皆すごく自信を持って取り組むことができた。

した。

なので役者も割とやりたいようにやらせていたんですが、最初から「幾何学」にはこだわりました。稽古場の床に線を引いて「〇〇さんは正三角形の頂点の位置に」など、意識したら図形が見えてくるような立ち位置にして。それを頭に入れたと役者も楽しくなるらしく、「もう少し図形を増やそう」とか、自主的に考えてましたよ。もう1つ意識してもらったのは、個々人の身体のをせをできるだけ取り去り、「ニュートラルに立つてもらおうこと。

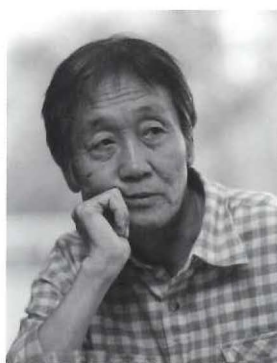
今回の出演者は役者とダンサーが混じって、その身体の違いも予想より大きかったんで。でもああいう二次元的な感じの舞台装置と照明の中では、自然と身体の方がそういう空間の法則に順応していくみたいですね。

それと結構な量の台詞を、映像で見せるようにしました。というのも俳優がしゃべるよりも、活字として見せる方がキレイじゃないかと思える言葉が多かったんで。頭で理解できても体感的にはわかりにくい台詞として発するにはしんどいかもと思える言葉は、全部テロップにしました。戯曲では1行で書いてあった台詞を3行に分けて表記すると、パッと見えてくる物があつたりして、レタリング絵画みたいな感覚でした。観るための字」というか。実は松田君には、早い段階から「かなりテロップを使う」とは伝



第1回精華小劇場製作作品 イキシマ breath island

テキスト◇松田正隆(マレイトの会) 演出◇松本雄吉(維新派) 出演◇戸谷康介 大熊隆太郎(壱岐屋) 岡崎秀昭 沙里(維新派) 金乃梨子(てんこもり堂) 高澤理恵 遠水佳苗(France_pan) 宮川国剛(トイガーデン) 宮部純子 山口恵子 山下残
2/18~28◎精華小劇場



松本雄吉

まつもとゆうきち◇46年生まれ、熊本県出身。1970年日本維新派(現維新派)を結成。スケールの大きな野外劇と、独特の動きや音回しを使った前衛的な演出で高く評価されている。09年『呼吸機』で第8回朝日舞台芸術賞を受賞した。

次回予定◇維新派「台湾の、灰色の牛が青のびをしたとき」7/20~8/1◎岡山県・大島、秋に埼玉でも上演。

僕が演出する上で注意したのは、自分の解釈や意見を観客に押しつけないようにすること。1人1人が違う発見や感想を覚えて、そして劇中に出てくる名台詞を1つでも多く持つて帰ってもらおうと思っていました。実際にやってみると、松田君の世界がこれほどワクワクするとは思わなかったというぐらい、好意的な反応が多かったですね。「松田さんの本の良さが、改めてわかった」という声も多かったかな。松田君が自分で演出する舞台には、ちょっと奇妙な湿度があるから(笑)、それを取り去ってドライな感じにした分、スッパリと観ることができたのかも知れないです。

今回松田作品を演出したことで、僕自身ももっと不定型なイメージや思想を、戯曲にしてみたいかなあ、と考えるようになりました。今まで演出が可能な範囲で本を書いていたら、今後はスタッフと僕自身が現場で考えられるよう、投げ出すような描き方をしてみようかな、と。ただ次の維新派はめちゃくちゃ野外なわけだから、「イキシマ」のことは、早いこと忘れんとかんのかもね(笑)。

息して生きて、 遺棄して 逝く者たちの《島》





殺戮の連鎖に 血と薔薇が降る

舞台の上にいきなりボタボタと臙物のような真っ赤な袋が落ちてくる。

蜷川演劇では色々なものが落ちてきて、中には馬の首や馬そのものなどもあるが珍しくないが、叩きつけられた袋からしみ出て広がる血溜まりには、さすがに目を背けたいくなる生々しさがある。

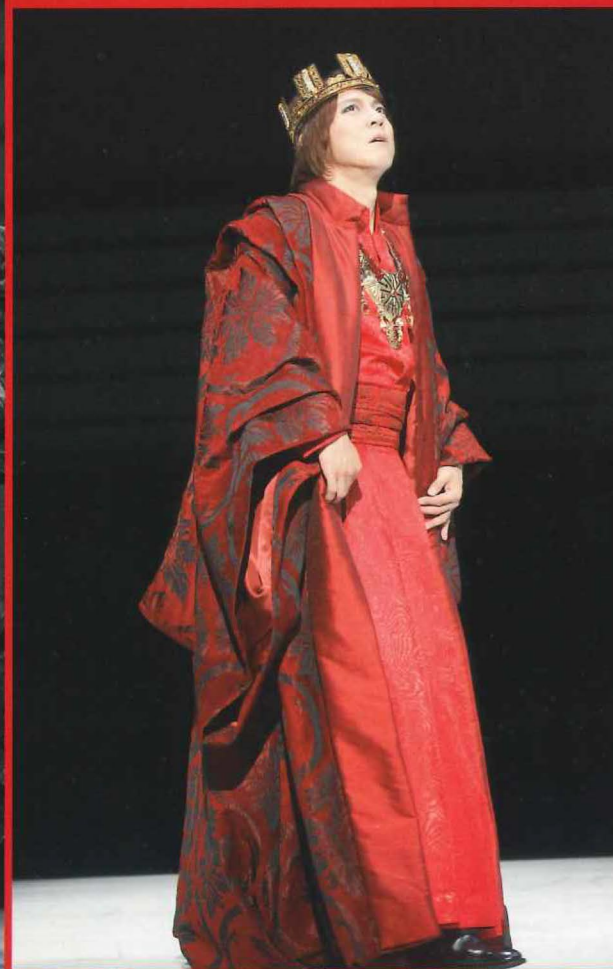
一方、このグロテスクさと対極にある美しいもの、薔薇の花も降ってくる。薔薇はランカスターとヨーク両家の紋章だが、同時にこの物語の中で生き、やがて散っていく人々たちの「命」の象徴のようにも思える。

『ヘンリー六世』は長大な三部作の史劇である。だが蜷川演出—そして今回の構成の河合祥一郎と翻訳の松岡和子—は、同じ史劇の『リチャード三世』に近い悲劇、つまり人間ドラマを描くアプローチで三部作を整理し、前後編に再構築しなおしている。

その結果、戦場のスペクタクルよりも権力闘争に重点がおかれ、戦況よりも人間の内面のドラマが前面に出てくる形となって、蜷川スタンダードという仕上がりになった。

三部作だけに、登場する人数は多く背景のスケールは大きい。そのぶんだけ愛憎や復讐は、より連鎖し、絡み、もつれ、ファナティックにとめどなく人々は殺し合う。そんな殺戮の連鎖の中心にありながら、同時に王という地位の無力さの中で懊悩する上川隆也のヘンリー六世。

現実には力を持ち得ず、魂の拠りどころをひたすら「神」に求め続けてきた彼が、やがて囚われの身となり、リチャードによって無惨に殺される瞬間に見せる「無防備」と「赦し」。その姿に、すべての出来事を受け入れてきた彼の、「王」としての誇り高さと大きさが鮮やかに浮かび上がった。



彩の国シェイクスピア・シリーズ第22弾

ヘンリー六世



作○W・シェイクスピア 演出○蜷川幸雄
出演○上川隆也 大竹しのぶ 高岡蒼甫
長谷川博己 草刈民代 吉田鋼太郎 堀川哲朗 はか
3/11~4/3◎彩の国さいたま芸術劇場

凰稀かなめ

Oni Kaname

宝塚歌劇団のスター地図がまた新たに塗りかえられようとしている。昨年、そして今年もたくさんのスターたちが卒業していく歌劇団だが、これから担う新しい顔も次々に誕生している。そんなNEXTを紹介していくこのシリーズ。第3回は、星組二番手男役として進境めざましい凰稀かなめ。昨年4月に雪組から組替えになり、トップの袖希礼音とともに新しい星組を盛り立てている。この5月には主演作が宝塚と東京で上演される、まさに勢いに乗っているスターである。



おうきかなめ◎宝塚歌劇団星組、神奈川県出身、乙女座、A型。00年『源氏物語あさきゆめみし』で初舞台、のち雪組に配属。美貌と抜群のスタイルで期待の男役として頭角を現す。05年『霧のミラノ』で新人公演初主演。06年『Young Bloods!!〜魔宴の吹雪〜』パウホール初主演。同年『使天使の涙』の新人公演に主演。07年『エリザベツ』で皇太子ルドルフを演じる。08年5月『凍てついた明日』でパウ・ワークショップ公演主演。09年4月に星組に組替え、6月の『太王四神記Ver.Ⅱ 一新たな王の旅立ち〜』では雄主役のヨシホゲを演じた。その後、全国ツアー『再会』『ソウル・オブ・シバ』、今年の『ハプスブルクの宝剣』『BOLERO』と、星組の2番手男役として大きな存在感を示している。また雪組時代には男役ユニットAQUASの一角として活躍した。

次回予定◎星組パウホール公演・東京特別公演『リラの壁の囚人たち』5/7〜18◎宝塚パウホール 5/24〜31◎日本青年館大ホール

この道にゴールはないので

袖希礼音をトップに若さとパワーで人気の星組。その大きな推進力となっているのが、2番手男役として活躍中の凰稀かなめである。初舞台を踏んでからちょうど11年目、長身で美貌という恵まれた容姿に、男役としての個性と技術が磨かれ、ますます存在感を増してきた。この5月には本拠地の宝塚と東京で主演作品を上演、さらにその人気が加速しそうな期待のスター、凰稀かなめにインタビュー。

ふとこの大きな王の役

—2月からの東京の星組公演では、凰稀さんの見せ場が沢山ありました。まず『ハプスブルクの宝剣』では、ロートリンゲン公の君主の役で、風格を感じさせてくれました。

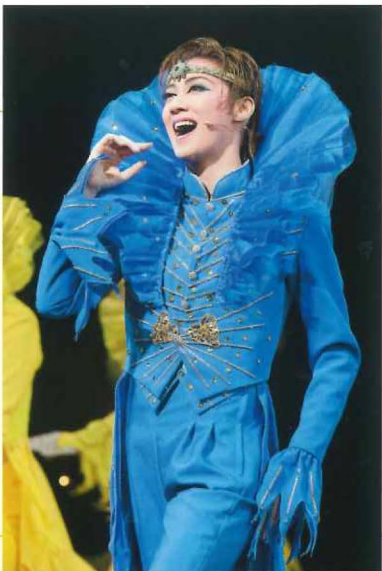
—ここまで位の高い役はあまり経験がなくて、衣装の着こなし、お辞儀のしかた、マントさばき、仕草を含め、細かいところまで全部勉強でした。衣装も豪華なものはかりでしたから、舞台化粧も衣装に負けないようにとやや派手にしたり、いろいろな面で発見がありました。

—マリアナレジアという有名な女帝の夫君で、実在の人物ですが、役作りはどんなふうにしてうと？

—資料はたくさんあったのでイメージはできたのですが、人としてのうっわの大きさを表現するのが難しかったです。妻や友人を心から愛するふところの深い男性ですから、普段からおお



2月星組東京公演『ハプスブルクの宝剣〜魂に宿る光〜』
フランツ凰稀かなめ



『BOLERO〜ある愛〜』凰稀かなめ

—芝居でソロが2曲ありましたが、内面がよく伝わってました。

—歌うのは好きなんです、もともと深い声が出たらいなとか、もともと重みが身についたらいいなと思っています。劇中の歌は、お芝居との兼ね合いが難しく、お芝居だけに集中すると声が出

にくくなるし、歌だけに集中すると気持ちがあまくなってしまう。その兼ね合いが少しづつコントロールできるようになってきたので、もっとできるようなになったら、歌うのがさらに楽しくなるような気がしています。

自分を開放して

—シヨ『BOLERO』のほうでは、銀橋を歩きながらキザる場面があつてすごくかっこいいんですが、あいう場面は照れませんか？

—いえ(笑)。もともと照れるほうではないし、スーツを着てソフト帽をかぶればその気になれますから(笑)。愛を求めて彷徨う現代の若者の気持ちをどう伝えられるかなと思いつきながら歌っています。このシヨは、流れる1つの物語があるので、場面ごとに自分なりのつながりを感じながら、歌ったり踊ったりしているんです。

—ダンスもパワフルになったし、押し出しがすごくて出ましたね。

—ダンスも歌も場面をいただくようになって、自分の力をちゃんと出したいと思うようになってきたこともありましたが、やっぱり星組に来てから、私自身変わったと思います。星組自体がすごく開放的な組なので、私も自分を開放することがうまく、立場や人間関係が変化したこと、もともと自分にはあった積極的な部分が出てきている気がします。自分をどんどん出して、いこうという感じなんです。

—袖希さんとは学年も年も近いだけに、「ミニニケーション」が取りやすいのでしょうか。

—何か気がついたらずいぶん言ってます。私も進んでミニニケーションをとらせていただいています。ちなさんと私はキャラクター的に正反対なんです。刺激になります。だからこそ、沢山の事を学びたいです。

一緒にスタートできて

—ちょうど1年前に戻りますが、新生星組の初日の約1カ月前に足の指を骨折するアクシデントがありました。

あのときは本当に苦しかったですね。いろいろな意味で力が入りすぎていたんだと思います。新しい組で立場が変わり、大役をいただいて、並行してAQUASのライブイベントも控えていたんですが、自分では疲れているという自覚さえなかったんです。そんな最中の出来事ですから、骨折の痛さよりも自分のせいで周りに迷惑をかけてしまったことが、とにかく辛かったです。

—でも無理と言われていた初日に出演できて、新生星組で一緒にスタートをきれたのは感動的でした。

舞台稽古でも本番でも、本当に周りの皆さんに支えていただきました。初日から1週間だけ休演してもなおるわけがない、だったら初日から出たい、と、演出の小池先生にもどれくらい出来るか見てもらい、立ち回りをしたり走っ



『リラの壁の囚人たち』ポスター画像
©宝塚歌劇団

—目標はたくさんありすぎて、課題も多いです(笑)。この道にゴールはないと思っています。

演劇の育て方

6
JUN.2010
vol.1
0yen

観ること、観せること、その両方でエンゲキは育ちます。
観たいココロ、観せたいココロ、その両方を育ててみませんか?

奥田ワレタ



[ペンギンプルペイルパイルズ] 倉持裕×小林高鹿×ぼくもとさきこ×玉置孝匡
[モッカモッカ] 加藤啓×辻修
中野成樹×わたなべなおこ×中屋敷法仁 小林健一×吉田小夏



加藤健一事務所 30周年記念 vol.75

モリー先生との 火曜日

"MITCH ALBOM'S TUESDAYS WITH MORRIE"
By
Jeffrey Hatcher and Mitch Albom

作:ミッチ・アルボム
脚色:ジェフリー・ハッチャー ミッチ・アルボム
訳:吉原豊司 演出:高瀬久男

CAST

加藤 健一
高橋 和也

「どう死ぬかを学べば、どう生きるかは自ずと分かってくる。」
毎週火曜日。僕はたったひとり先生の自宅に通った。
ルー・ゲーリック病(ALS)に侵された、モリー先生最後の講義を受けるために……。

2010年6月3日(木)～15日(火) 下北沢・本多劇場

好評発売中!!

(小田急線 下北沢駅南口徒歩2分) TEL.03(3468)0030

※車椅子のお客様、足のご不自由なお客様は、エレベーターをご使用になれます。ご希望の方は本多劇場03-3468-0030にお問い合わせ下さい。

料 金

前売:5,000円 / 当日:5,500円(全席指定)
高校生割引:2,500円(学生証提示・当日のみ)

※当日券は開演の1時間前より劇場にて毎公演必ず売り出します。
※空席状況により、開演の2時間前まで加藤健一事務所(TEL.03-3557-0789)へお問合せください。
ただし、前売券が完売の場合は劇場で当日券をお求め下さい。

前 売 所

電子チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:401-950) ローソンチケット 0570-000-407
発売日からローソンのLoppiで直接購入できます。 0570-084-003 (Lコード:34598)

イープラス <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯) 本多劇場 店頭販売 11:00～7:00

6月13日(日)1時の公演に限り、目のご不自由なお客様を対象に、12時から舞台装置の説明を致します。
※観劇料金のみでご入場できます。詳しくは加藤健一事務所(TEL.03-3557-0789)へお問合せください。

【電話予約・お問合せ】

加藤健一事務所 TEL:03(3557)0789

発売期間中は日・祝も営業(10:00～6:00) 携帯電話からもご予約できます。→



6月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
曜	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
1時			●	●						●	●		
2時					●	●	●		●				●
5時			●							●			
7時	●	●										●	

※開場は
開演の
30分前
です。

加藤健一事務所 TEL:03-3557-0789 〒176-0006 東京都練馬区栄町39-18 <http://homepage2.nifty.com/katoken/>

くらもちゆたか○72年生まれ、神奈川県出身。劇作家、演出家。ペンギンパイルパイルズ主宰。00年、ペンギンパイルパイルズを旗揚げし、以降全公演で作・演出を担当する。#06「ワンマンショー」にて、第48回岸田戯曲賞を受賞した。

次回予定○世田谷パブリックシアター 現代能楽集V「[尊徳丸]」「復讐さん」「愛の鼓動」(能・「弱法師」「復讐」「鼓の鼓」)より」(演出)11月○シアターラム

こばもとさき○75年生まれ、東京都出身。俳優。ナイロン100℃を経て、00年、ペンギンパイルパイルズの旗揚げ公演に参加。以降ほとんどの公演に出演している。

次回予定○TOKYO FM「NISSAN あ。安部礼司〜BEYOND THE AVERAGE」毎週日曜17:00〜0.A.

たままたさき○72年生まれ、大阪府出身。俳優。兵庫県立ビッコ劇場を経て、上京。00年、ペンギンパイルパイルズの旗揚げ公演に参加。04年に正式劇団員となり、以降全公演に出演している。

次回予定○「吸血鬼」6/4〜13 PARCO劇場

ぼくもとさき○75年生まれ、京都府出身。俳優。東京乾電池、遊園地再生事業を経て、00年、ペンギンパイルパイルズの旗揚げ公演に参加。以降全公演に出演している。

次回予定○映画「酸いがきめたら、うちに帰ろう」(東陽一監督)今秋公開予定

ちょっとタネ あかし

“劇団”という集団を豊かに育むコツ

倉持裕

稽古でしか会わないというのは、止めた方がよいと思います。公演がなくても、たまには「最近何やってるの?」とかコミュニケーションを取るの大事だなと。例えば、僕の場合は主宰だから、常に劇団のことを考えてないといけないんですけど、他の人が何をしてるか知らないで「自分ばかり仕事してるな……」とか、ひがみっぽくなったりする(笑)。そうならない為に、劇団員の近況を知るのは大事だなと思います。

小林高鹿

喧嘩しないことでしょうか。そういう集団もあると思うんですけど、ペンギンは割と喧嘩せずにやってきたから、「喧嘩するほど仲が良い」とか言いますが、俺らは別にそう思ったことないです。

玉置孝匡

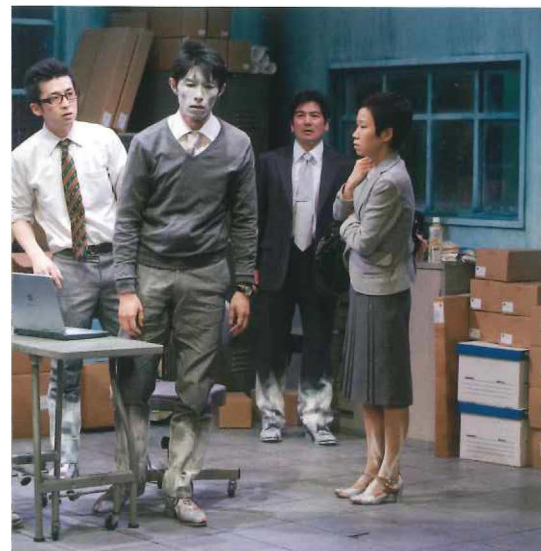
集団として「無駄を自由に試せる関係」が作れると良いですね。無駄かもしないけど、何でも自由に試せる“場”であることが、俳優も、そして劇団そのものも、成長させるんじゃないでしょうか。

ぼくもとさきこ

私は、劇団の中で女子1人なので、バランスのことを考えます。常にあるという訳でもないけれど、気が付いたらバランス取ってることがあって、「ちょっとイライラしているな」と思ったら、その人の肩を揉むとか。それが劇団にとって、良い作用をしたり……しなかったり(笑)。



STORY…その日、遠藤(小林高鹿)は、社内の倉庫に閉じ込められた。周囲の人々は、遠藤の突然の行為に驚きながらも、彼に同情的な態度をみせる。被害者である滝沢(吉川純広)は遠藤への怒りを隠さないが、加害者であるはずの遠藤は、この状況に対する適切な対応について考えあぐねていた。何故なら、全ての発端にある「会議中、遠藤が滝沢を殴り倒した」という事件について、遠藤自身、原因が分からないのだ。倉庫で自身の内面と格闘する遠藤。そこに、中学時代の同級生・白井(ぼくもとさきこ)が訪ねてきて……。



ペンギンパイルパイルズ『謝罪の罪』

作・演出○倉持裕 出演○小林高鹿 ぼくもとさきこ 玉置孝匡 近藤フク(近藤智行改め) 吉川純広 3/19〜4/4◎下北沢 ザ・スズナリ



PPPP 10年目の回帰

『謝罪の罪』の 特徴的要素とは?

玉置 やっぱ、劇団員だけでやったというのが大きいですね。

小林 最初は「新しいことになりそう」という予感があったんですけど、劇団員だけで作ったから、途中からいつものペンギンになっていった印象があります。

倉持 僕の中では「初期に戻ったな」という感じ。自分の興味も含めて。

小林 そういう感想を持たれたお客さんも多かったですね「初期の感じがする」とか。

倉持 1〜2回目の公演は、1人の心理で芝居が成り立つていくという、割と個人的な話だったんです。登場人物は周りに出てくるけど、芝居全体に関わるのは1人の心の状態。それが、公演を重ねるうち登場人物全員による群像劇になっていき、今回また戻ってきたという感じがします。

――その、初期に戻った要因は、「倉持さんの興味」によるものですか? それとも「劇団員のみで作ったから」でしょうか?

倉持 両方あります。例えば、複数のゲストを呼べば、それぞれに見せ場を作りたくなって、するとどうしても今回みたいな、1人の主役が物語を引っ張る「個人的な話」は作りづらくなる。それと、やっぱり僕自身、そういう1人の人間を追いかける話が好きなんです。自分の個人的な思いを反映させやすいというか……。あと、これは外部で商業的な仕事をする中で感じたことなんですけど、とにかくビロードの連射で観客の興味を引く、という手法に

「劇」としての素直な面白さ。ペンギンパイルパイルズ(PPPP)10周年記念公演にあたる『謝罪の罪』は、そういったシンプルな力強さを携えていた。それは、10年の年輪に起因するの、ゲストなし・劇団員のみで作られたことに起因するの、かはまた別の事柄に起因するの、その秘密を知りたくて、作品と劇団の両面から「エンゲキの育て方」について尋ねてみました。

初っぱなから こんなに掘める作品

ぼくもと 私、台本をもった時、挑戦だなと思ったんです。会話劇だし、お客さんに飽きずに観てもらうには……という恐怖心があつて。でも、観て頂いた方には伝わっているというか、笑って下さるので、今はちょっと不思議な気持ちですね。初期の頃って、面白いと思っても全然伝わらなかつたり、30分間笑いがひとつも取れなかつたりがさだまつたから、それに慣れしまつた感もあるんですけど、初っぱなからこんなに掘める作品になったことに、単純に驚いています。

――今作には、素直な「見易さ」のようなものを感したのですが、皆さん自身はどう思われますか?

倉持 今回、設定はちょっと変わってるけど、そんなに探る要素がないじゃないですか。劇中にくつも不条理なことが起きたりする、お客さんには「これ、現実なの?」と、劇構造の方に興味がいっちゃうやつ、こういう物語が順序よく置かれてある芝居なら、物語や役者の芝居に集中できる。

ぼくもと 台詞がね、(キャラクターの)思っていることをすくすくストレートに言っているような気がするんです。今までだと、感情と逆のことを言ったり、ほとんど嘘

年が分らない。

小林 案外ピンと来ないよね。普通に俺らの年齢で考えたら、20代後半から30代後半の10年間でしょ? かなり大事な時期を過ごしたと思うんだけど、その割には実感ないよね?

倉持 俺の場合、早くも遅くもない「10年倉持 俺の場合、早くも遅くもない」10年倉持 俺の場合、早くも遅くもない

小林 作品を生み出すエネルギーを考えると、俺らとは全然違うと思う。別に気軽にやってくる訳じゃないですけど(笑)。

玉置 そうそう(笑)。

ぼくもと 私はあつという間でした。皆で遊んでたら10年経っちゃったみたいな。昨日のこのようだった。

――倉持さんは劇団の今後について、考える所はありますか?

倉持 どうでしょうかね。とりあえず、まだ続けますよ。もうちょっと劇団員を増やしたいとか、そういうことは考えています。

玉置 今回やってみて、劇団としてまた可能性が広がった気がするの、それは楽しみですね。

――劇団員のみで公演を成功させて、そこからまた広がついていくというのは、理想的な10年目ですね。

小林 それが出来たのは本当に良かった。倉持「劇団員だけでやったら、やっぱり無理だったね」とかならずに。

同(笑)。

倉持 確かに今後が考えられるという意味では、良かったなと思っています。



中野成樹+フランケンズ『スピードの中身』
原作◇折原信子『折り合うことについて』のバーデンでの教育劇より
演出◇中野成樹 誤意訳◇石神夏希(ペビン結構設計)
出演◇村上聡一 福田毅 石橋志保 洪雄大 斎藤淳子 竹田英司 田中佑弥
小泉真希 北川麗
3/13・14◎三溪園旧燈明寺本堂、3/20・21◎所沢航空発祥記念館
STORY…飛行士・スノーグッサー(村上聡一)はゴール目前で太平洋横断飛行に失敗する。文字通り墜落してしまった彼の人生設計に、救いの手を差し伸べる人物は現れるのか!? 中野成樹の粋な演出センスが光る一作。

「劇場以外」の可能性

小劇場の場合、いわゆる「劇場」ではない場所でも公演を行うことが多々あります。主だったものは、イベントスペース、ライブハウス、野外、等等ですが、喫茶店、居酒屋、博物館など、その活用例は年々広がりをみせているようです。今回は、最近「劇場以外」で公演を行った3団体の演出家に「劇場以外」の魅力と可能性について語って頂きました。ここには、まだまだ未知のエンゲキが沢山埋まっているのかも。

それぞれの「劇場以外」について

わたなべ うちの「観客参加型」の芝居をやっている、それが他の演劇と一番違うスタイルなんですけど、6畳位のスペースがあればどこでも公演が出来ちゃうので、その利点を活かして、劇と劇場以外で公演をやっています。過去にやったのは、喫茶店、居酒屋さん、あと饅頭屋さんとか。最近だと、遂に人の家でやりました。「森のテラス」という、森に囲まれた2軒家なんですけど、造園業をされている方のご自宅兼事務所で。

中野 今回やったのは墜落した飛行士のお話なので、劇中に飛行機が出てくるんです。で、せっかくだから本物の飛行機の前でやりたいと考えていたら、所沢の航空発祥記念館が使えることになりました。もう一箇所は、僕らの活動拠点が横浜なので、三溪園というお寺の本堂で。過去には、動物園や電車の中でもやったことがあります。

——博物館とお寺の本堂で、同じ作品を？

中野 はい、同じものを。

中屋敷 僕らもお寺での公演なんですけど、シアターグリーンが持っている仙行寺というお寺で、でも、別にお寺やお坊さんの話ではなく、テレフォンセンターの話なんですけど。今回、お客さんがもの凄く集中出来る、緊張感

のある場所を探していて、その結果、お寺の本堂でやることになりました。内容的に耳を使う話だったから、人の声を聞きやすい場所としてお寺を選んだんです。最初はちょっと勘違いをしていた、俳優さんの声を聞いてもらう為には、完全なる防音設備が必要だと思っていたんですけど、雄音が聞こえないことと、音に集中することは、あまり関係がないんですよ。お寺は、モチーフとして選んだ訳じゃなくて、その緊張感が良かったんです。

「劇場以外」で苦戦したコト

わたなべ 森のテラスは完全に人の家だから、要は、山田さん家なんです。山田さんご本人も、そのご家族も、お仕事のスタッフさんもいて、公演当日にバタバタ準備してたら、公演で使う予定の部屋にお昼ご飯が用意されているんです。で、「お昼ですか？」と聞いたら、「あー(つて笑)。13時受付開始なの、それが12時45分の出来事。居場所がなくなった山田さん達は、外のテラスにゴザを敷いてお昼を食べていました。だから、人が住んでいる家でやるのは難しいな(つて。ほんと、山田さんが自由すぎる。

——(笑)。

中屋敷 お寺の場合、本番の午前中で法事だったりと、線香の匂いが濃くて。

中野 あと、寒い。底冷え。とにかく寒い。それと、三溪園は交通の便が良くなかったりとか、園内が広いから本堂まで迷わず辿り着けるのかとか、お客さんの立場を考えると良いきっかけになりました。一方、航空記念館は天上が高すぎて声が響いちゃうから、同じ芝居でも三溪園とはタイムが全然違ったんです。動物園でやった時もそうでしたが、台詞を聞かせるって何だろう(つて、改めて考えましたね。

——航空記念館の公演で「三溪園の上演時間は75分でした。ここまでは88分になります」とアナウンスしていた、ビックリしました。

中野 役者は「とにかくゆっくり喋れ」と「三溪園でやったのがギョースケートだ」とすると、今日はアイススケートだから。表現とかするなよ! とにかく勝て(つて。わたなべ、そんなに違うと、場所に合わせた稽古直しが大変ですね。

わたなべ お客さんが牢屋に入るんだ。

中野 それ最高だよ!!……つて、俺が乗っちゃった(笑)。だってさ、「ヘンリー六世」が6時間とか9時間とか目じゃないよね。ワンシーンあった後、次のシーンまで下手すると6時間とか空く訳でしょ? 「食事だ!」と言われて食べた後、ずつと何もなくて「就寝!」つて言われたら寝なきゃいけない……。最高の体感だね!

——わたなべさんのやってみたい場所「は?」
わたなべ 私は、劇場でやりたいです。
中野 借りて下さい(笑)。
わたなべ そうなんですけど(笑)、いい劇場ってなかなかないんです。良い劇場はどうしたら出来るのか(つて、今すぐ考えて。劇場というものが社会の中でどう機能するかという問題もありますけど、そういう「良い劇場」をどこかに作って……、そこでやりたい(笑)。



柿喰う客『ヘビー・ユーザー』

作・演出◇中屋敷法仁

出演◇七味まゆ味 コロ 村上誠基 永島敬三 右手愛美 大村 亘 野元準也 川田希

2/27~3/2◎シアターグリーン特設会場「仙行寺」本堂

STORY…あるコールセンターにかかってきた1本の不気味な電話。運悪く受話器を取った同僚は、数日後……謎の死を遂げた。俳優の「声」を届けることになった、サスペンス・スリラー作品。

あなたが思う「公演を成立させる必要最低条件」

わたなべ お客さんですかね。1人でもいれば。観る観られるの関係性が成立しないと。

中屋敷 ……お客さんの聴覚が……(熟考中)。
中野 何だろうなあ。終演後に一緒に飲めるメンバーがいれば、どこでも出来る。舞台って本番が終わると消えちゃうから「いま本番やったよね?」というのを、飲みながら確認したいんです。

中屋敷 それなら僕は「美味しいご飯」ですよ! ご飯が美味しくない、何の為にやっているが分かんなくなっちゃう。

——皆さん、物的要因ではない?

中野 物的要因は、望めば望むほど出てきちゃうから。

中屋敷 最終的には物的なものじゃなくなります。——「演劇は身軽だ」という結論でしょうか。

中野 お客さんがいれば、劇場でも劇場以外でも、どこでも出来るってことですね。

わたなべ そうですね。でも、私も「美味しいもの」が……。

——全員そこへ行っちゃった(笑)。

わたなべ 美味しいものには、ものすごく強力な磁場がありますから。

中屋敷 もしかしたらお客さんがいなくても。

中野 美味しいものさえあれば。

中屋敷 お客さんが0人でも、このステージが終われば美味しいものが食べられるなら……。

中野 ……出来る気がする(笑)。



わたなべおこ74年生まれ、兵庫県出身。演出家、作家、あなざわーくす主宰。01年、あなざわーくすを旗揚げ。「観客参加型演劇」という独自の形式を築き、そのユーモア溢れる作品世界で注目を集める。近年はワークショップファシリテーターとしても活躍。

次回予定◇あなざ事情団 秋の九州ツアー「タイトル未定(新作)」10月下旬◎福岡公演、佐賀公演

なかのしげき73年生まれ、東京都出身。演出家、中野成樹+フランケンズ主宰。ナカフは、国内では稀有な「観劇者専門」のカンパニーであり、原作を尊重しつつも、誤訳と意訳をふんだんに駆使する「誤意訳」というスタイルを提唱する。この他、昨年度より明教育芸術短期大学の講師も務めている。

次回予定◇中野成樹+フランケンズ「寝台特急「君のいるところ」号」5/20~30◎こまばアゴラ劇場

なかやしきのりひと84年生まれ、青森県出身。演出家、劇作家、俳優、劇団「柿喰う客」主宰。04年、柿喰う客を旗揚げ。高校在学中に演出家としてキャリアをスタートさせた早熟派で、今最も注目を浴びる若手演出家の1人。海外公演を積極的に行うなど、国内外で活動している。

次回予定◇柿喰う客 第16回公演「露出狂」5/19~31◎王子小劇場、6/4~8◎精華小劇場

ART COMPLEX 1928 POWER PUSH COMPANY
「ちびプロット」プロ人間
2010年5月19日(水)~23日(日)
チケット総額販売中!!
【一般】 前売2500円/当日2800円 【学生】 前売1500円/当日2000円
本公演生観劇・平日昼間・リピーター割引・各種あり
詳しくはWEB (http://www.vanishhai.jp) まで

ART COMPLEX 1928 POWER PUSH COMPANY
「ちびプロット」プロ人間
2010年5月19日(水)~23日(日)
チケット総額販売中!!
【一般】 前売2500円/当日2800円 【学生】 前売1500円/当日2000円
本公演生観劇・平日昼間・リピーター割引・各種あり
詳しくはWEB (http://www.vanishhai.jp) まで

柿喰う客 第16回公演
露出狂
作・演出 中屋敷法仁

東京公演
2010.5.19水~31月 @王子小劇場

大阪公演 精華演劇祭2010 SPRING/SUMMER 参加
2010.6.4金~8火 @精華小劇場

http://kaki-kuu-kyaku.com/



HEP HALL 提携公演
赤坂RED/THEATER 提携公演

恋する剥製

作・演出 青木秀樹
出演 森下亮、金沢涼恵、奥田ワレタ、木村美月、久保貴太郎、渡邊とかげ、幸田尚子、小林義典、武子太郎、花戸祐介、中川智明、小林タクシ（ZOKKY）

モッカモッカ コントライブ4

『泳ぐから荷物みといて』
作・カリカ家城 小林顕作（宇宙②コード／コンドルズ）せきしろ ブルースカイ モッカモッカ 映像協力・上田誠（ヨーロッパ企画） 演出・モッカモッカ
出演・加藤啓 辻修 中村まこと（猫のホテル）中村たかし（宇宙②コード）瀧口佑太郎（拙者ムニエル／ラブレターズ）
3/25～29 シアターブラッツ
STORY…モッカモッカ+ゲスト陣による、ダンスあり、映像あり、生中継ありetc の、オムニバスコント公演。作家にカリカ家城、小林顕作、せきしろ、ブルースカイ、映像協力に上田誠を迎え、増感満載のラインアップも注目された。



加藤啓&辻修に聞く 「モッカモッカ流コントの作り方」

加藤啓と辻修によるユニット・モッカモッカ。2年ぶりとなったコントライブ4「泳ぐから荷物みといて」でも、相変わらずの、突き抜けた、抜群の存在感を示し、会場を大いに沸かせていました。今回は、2人が感じる「面白いこと、面白くないこと」という視点から、モッカモッカ流コントの作り方について迫ります。

やっぱ試していかないとー

2年ぶりのモッカモッカ。公演を終えられて、今のお気持ちを聞かせて下さい。
辻 なんか……、まだ続いている感じがしますね。疲れを引きずっています。

加藤 具体的に振り返ると、これまでと違う新しいこと、せきしろさんにコントを書ってもらったり、瀧口・佐太郎君に出てもらったり、あと上田（誠君）に映像の企画を出してもらったり、そういう新しいチャレンジが出来て、やっぱ試していかないとー」と思いましたね。試して良かったと思います。特に今回は2年ぶりだったので、最初は「いま自分達が何を面白いと思っているか？」を探っていくような状況だったんです。ラストに、銭湯のネタがあつて、カオスネタなんですけど、自分としては、ああいものが作れて良かったなという思いがあります。とにかく、破綻したものがやりたくて。勿論、ついて来れないお客さんもあるとは思いますが……、基本「す」と裸だし（笑）。修が受け手でオロオロしている状態って、すごく面白い。そこにゲストさん達の狂ったキャラクターがそそくそ登場するのを見て、「あー、こういうの見たいな」と思えるネタに近づいた感じがして、すごく楽しかったです。結局、辻修がそこいければ、どんなに狂っても歪んでも成立しちゃうんだなあって思いましたね。

辻 あれ、役じゃないですか。辻修がそのまま存在しているだけ。言ひ方悪いですけど……、輪姦って言うんですけど、そんな感じの20分でした。みんな、考えてるのが、面白くないか」というのは、そうなるべくと、要は迷うんです。頭で判断する瞬間もあるんですけど、どこかに基準を入れ込んだ方が上手くいくとも思ったりして……、難しいですね。

辻 これは、俺の個人的なことなんですけど、構成という形で細野（琢磨）という男が参加していて、彼がウケることって、あんまりウケないんですよ。

加藤 それあるね（笑）。拙者・ムニエルの千代田（信）もそうなんです。あいつが稽古でめっちゃウケると、「千代田が気に入るから、少し冷ましとくか」とみたいになる。その手の逆参考意見というのはあります。そういうのってブレないんですよ。不思議と。それって結構大事で、そのズレを感じてこそ、輪郭がはっきりしてくる。あと、俺と修の意見が被ったら、それはGOですね。少なくともモッカモッカとして出すネタなら、大丈夫だと。

「そういう」被りを発展させて、1本のコントが出来ていく？

ちょっとタネ あかし

日常の中で、 ネタを見つける瞬間

辻 僕は乗り物が好きなので、困ったらバスに乗ります。必ず窓際に座るんですけど、流れていく景色を見ながら、メモ帳を持って、ただひたすら待ちます。バスの中って、沢山人がいるのに全員他人じゃないですか。あんなに人がいる中で孤独になれる。

加藤 うん、景色が動いていると浮かぶ時あるね。それは分かる気がする。俺は……、日常かぁ～（悩む）。……深夜にテレビでやっている珍しい動物の映像とか見ると、「何でこんな形してるの？ 何でこんな色？」というのがあるんですよ。そこからネタが出てくる訳じゃないけど、考えが煮詰まった時に、そういうのを間に挟んだりすると、また違う軸に持って行けたりするんですよ。ひとつの考えでずっと行くと絶対に煮詰まるから、それを揺らす為に、人間じゃないものをじっと見る。そういうのはあると思います。

辻 うちら、あんまり面白探してないんじゃない？

加藤 思ったよりしてない（笑）。——でも、最終的にネタまで到達するんですよ？

辻 それは、締め切りという魔法が……。

加藤 これ、確かに難しいところですが、お2人が感じる「面白くないこと」に興味がありまして。

辻 僕は、時間が止まった時が面白くないですね。例えば、エッチュートを始めたとして、途中で膨らまなくなる瞬間というの、あ、もう枯れた……」と思う瞬間があるんですけど、その瞬間に面白くなる。

辻 分かりましたね。「これ、お客さんに伝えられないな」と気付きますから。結局、やるかどうかは加藤が決めるんですけど。

俺と修の 意見が被ったらGO

加藤 これ、確かに難しいところですが、お2人が感じる「面白くないこと」に興味がありまして。

辻 僕は、時間が止まった時が面白くないですね。例えば、エッチュートを始めたとして、途中で膨らまなくなる瞬間というの、あ、もう枯れた……」と思う瞬間があるんですけど、その瞬間に面白くなる。

辻 分かりましたね。「これ、お客さんに伝えられないな」と気付きますから。結局、やるかどうかは加藤が決めるんですけど。



加藤啓

かとうけい 74年生まれ、愛知県出身。俳優、動物電気 / モッカモッカ所属。94年、拙者ムニエルの旗揚げに参加し、以降全作品に出演。06年には辻修とのユニット・モッカモッカを結成した。

次回予定 〇モッカモッカ「ヨーロッパ企画 presents SHORT SHORT MOVIE FESTIVAL 6th」本道（東京）5/15〇ニッショーホール、（大阪）5/22〇クレオ大阪中央

辻修

つじおさむ 74年生まれ、岐阜県出身。俳優、動物電気 / モッカモッカ所属。93年、動物電気の旗揚げ公演に参加し、以降ほとんどの公演に出演する。06年には加藤啓とのユニット・モッカモッカを結成した。

次回予定 〇動物電気「さっぱり！親子井」6/5～13〇下北沢 駅前劇場

HEP HALL 提携公演
OSAKA HEP HALL HEP FIVE BP

2010年6月4日（金）～6月8日（火）

赤坂RED/THEATER 提携公演
TOKYO 赤坂RED/THEATER

2010年6月22日（火）～7月4日（日）

TICKET 一般前売/3,300円 当日/3,500円
学生前売/2,000円 当日/2,500円

チケット取り扱い

電子チケットぴあ
TEL 0570-02-9999 (Pコード403-633)
http://lpi.jp/

クロムモリブデンWeb Site にアクセス！
http://crome.jp/
（こちらからのお申し込みのみ、お座席を確保します）





公演スケジュール

5/13(木)～5/30(日)

アトリエ・ダンカンプロデュース
オフ・ブロードウェイ・ミュージカル
『リトルショップ・オブ・ホラーズ』

台本・作詞：ハワード・アシュマン
音楽：アラン・メンケン 翻訳：常田景子
訳詞・演出：松村 武
出演：DAIGO 安倍なつみ 新納慎也
/ 深沢 敦 尾藤イサオ ほか

料金：全席指定 / 前売 ¥6,800 当日 ¥7,000

	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)
13:00																		
14:00																		
18:00																		
19:00																		

問 サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

6/3(木)～6/15(火)

加藤健一事務所 30 周年記念 vol.75

『モリー先生との火曜日』

作：ミッチ・アルボム
脚色：ジェフリー・ハッチャー ミッチ・アルボム
訳：吉原豊司 演出：高瀬久男
出演：加藤健一 高橋和也

料金：全席指定 / 前売 ¥5,000 当日 ¥5,500
高校生割引 ¥2,500 (学生証提示・当日のみ)

	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)
13:00													
14:00													
17:00													
19:00													

問 加藤健一事務所 03-3557-0789

6/21(月)～7/19(月・祝)

ナイロン 100℃ 35th SESSION

『2 番目、或いは 3 番目』

作・演出：ケラリーノ・サンドロヴィッチ
出演：大山イヌコ みのすけ 三宅弘城 峯村リエ
大倉孝二 松永玲子 村岡希美 藤田秀世
長田奈麻 喜安浩平 白石 遥 伊与願二 齊木美奈
小出恵介 谷村美月 緒川たまき・マギー

料金：全席指定 / 前売・当日共 ¥6,800
学生割引券 ¥4,200 (前売のみ・チケットぴあのみ取扱)

	6/21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	7/1	2	3	4	5
	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)
13:00															
14:00															
18:00															
19:00															

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)
13:00														
14:00														
18:00														
19:00														

問 キューブ 03-5485-8886 (平日 12:00～18:00)

本多劇場

〒155-0031 東京都世田谷区北沢 2-10-15

TEL:03-3468-0030

http://www.honda-geki.com



ちょっと タネ あかし

人形の大きさについて

人形は正直言うと、操るにはもう一回り小さい方がいいです。大きいと重くもなりますし、その分だけ使いにくくなるんです。ただやっぱり大きな劇場でやる場合には、これくらい人形が大きくないとインパクトがないというのがあって。逆に目玉の親父は大きいんです。他の人形とのバランスからいうと比率そのものはちょっとゆがんでいますね。実際の縮尺よりもちょっといい大きさに見えるように気を付けています。お客さんからどう見えるかは、自分たちの感覚を信頼するしかない。これよりでかすると、かわいくなくなるんですよ。その大きさをどこで決めるかというのは難しいです。【伊東史朗】



伊東史朗 田辺茂範

いとうしろう ○鳥取県米子市出身。26歳で人形劇団ひとみ座に入団。特撮映画の東方を志し映画の現場も経験。ひとみ座では出演もこなす。近年は脚本・演出が主となる。来年は70歳、ひとみ座の定年を迎える。

たなべしげのり ○長野県上田市出身。21歳で学生劇団ロータ男爵を旗揚げ。裏方を志していた訳ではないが映画セブンのペンキ職人を経験。近年はアニメの脚本なども手掛ける。そろそろ父親が定年を迎える。

が歩いているシーンで、操作している演者さんが、人形を歩かせる操作をしながら一緒に足踏みもされていますよね。普通に考えれば、操作をしている人は黒子なので観客には見えていない体だと思ってしまう。伊東 作品によっては人形だけ見せて演者はついたての陰に隠れてしまう場合もあるんですけど、今回は会場

も大きいので演者も出てやることになったんです。演者が出て見える以上はちゃんとやっておかないと空気が出来ないうです。田辺 見えてないけど見えている以上、見せ方であると思います。伊東 それはありますね。ヘタな人の黒子は目立つんです。うまい人だとちゃんと人形に集中させちゃうんです。

田辺 見せているものを操っているのは手首から先ですけど、見えてない部分の表現というのもあるんです。伊東 出過ぎない様に、かといって出ている以上は表現体でもある訳だから、その辺の所はまだどうすれば一番いいのかというのは、まだ表現者の中でも解明されていないんじゃないですかね。



田辺 僕は最初、鬼太郎って誰でも知っているキャラクターだから、あえて説明しなくてもいいんじゃないかって思ってたんですけど。伊東 アニメの鬼太郎は普通のヒーローですけど、水木さんの鬼太郎というのは、貧しい幽霊の両親が死んで墓場で生まれた鬼太郎を水木青年が育てるドロドロした恐ろしい設定なんです。鬼太郎の世界観を理解する上でそこを描いてあげた方が、鬼太郎が背負っている運命がよりハッキリ出てくるかなと。子供たち自身にもそれを知ってもらいたかったです。

田辺 妖怪を題材にしているので、普通の演劇で役者が表現するには難しい登場人物が多く出てくるのは面白いんですけど、折り畳み入道なんかは小さな本の中から大きな顔の折り畳み入道が飛び出してきますけど、インパクトがあります。伊東 鬼太郎の漫画の中に、子供たちがお小遣いをせしめられたという話があるんですけど、その時たまたま出てきたのが折り畳み入道なんです。それでこれは絵的に面白そうだなと。田辺 偽物のネズミ男が出てきて、舞台上にネズミ男が2人になってしまったけど、それも面白いんですよ。伊東 実は、あれはネズミ男の人形がたまたま2体あったんです。人形劇

田辺 面白いなと思ったのが、鬼太郎 見えてるけど 見えてない俳優 田辺 面白いなと思ったのが、鬼太郎 見えてるけど 見えてない俳優 田辺 面白いなと思ったのが、鬼太郎 見えてるけど 見えてない俳優

田辺茂範の取材簿

ロータ男爵

第七回ゲスト

伊東史朗 (人形劇団ひとみ座)

TITLE

人形芝居

『ゲゲゲの鬼太郎 決戦!竜宮島』

DATA

原作○水木しげる 脚本○伊東史朗 演出○知念正文
出演○伊東史朗 山本幸三 田坂晴男 龍蛇敬明 岡本三郎 田中弘映
篠崎早苗 山下潤子 松本美里 西田由美子
3/25～28◎全労済ホール/スペース・ゼロ

STORY

鬼太郎はネズミ男にさそわれ沖縄の無人島・竜宮島にやってきた。軌跡に海に入るよう誘うネズミ男。しかたなく大事なチャンチャンコをぬぎ海に入った鬼太郎だったが、突然、得体のしれない生き物に襲われ連れさらされてしまう。ネズミ男の背後には世界征服をたくらむ大妖怪やその手先のガイコツベビー、宿敵ぬりひょんの影が。ゲゲゲの森からお馴染みの仲間たちが駆けつけ、決戦が始まる。

ゲゲゲの裏側

今回、インタビューさせて頂きましたのは、人形劇団ひとみ座の伊東史朗さん。これまでの小劇場の演劇から離れ、今回は子供向けの人形劇です。実際に舞台で使った人形を持たせて頂きましたが、この操作が難しい！水面に浮かぶ白鳥は優雅に見えるけれど、水の中では必死に水を掻いている、まさにそれです。

鬼太郎をやるにあたって

田辺 ビジュアルとして印象的なシーンが多いなと思っていました。やっぱり人形劇にしたら面白そうな場面を選んでいくのですか？

伊東 そうでない人形劇でやる意味がないからそうなんですけど、あんまりそれを意識し過ぎると「人形劇でできること」になっちゃって広がりがないですね。鬼太郎というのはこだわりの持っている人がたくさんいる作品なので、それをあまり裏切れないんですよ。省いちゃいけないアイテムというのがあります。妖怪ポストとか、目玉の親父の入浴とか。基本にしているストーリーはあるんですけど、10以上のエピソードを参考にしてコラージュしています。その中で今回どうしても入れたかったのは鬼太郎の出生ですね。

田辺 僕は最初、鬼太郎って誰でも知っているキャラクターだから、あえて説明しなくてもいいんじゃないかって思ってたんですけど。伊東 アニメの鬼太郎は普通のヒーローですけど、水木さんの鬼太郎というのは、貧しい幽霊の両親が死んで墓場で生まれた鬼太郎を水木青年が育てるドロドロした恐ろしい設定なんです。鬼太郎の世界観を理解する上でそこを描いてあげた方が、鬼太郎が背負っている運命がよりハッキリ出てくるかなと。子供たち自身にもそれを知ってもらいたかったです。

人形たちのリアリティ

田辺 子供たちにとっても「なるほど、そうだったのか」という、それを知れたアカデミックを感じるんですよ。伊東 そのエピソードもきちんと書き込もうと思うんですけど、長くなってしまふので、ある程度省略しています。ただ、人形劇というのはあんまり理詰めでひとつひとつ台詞を積み重ねていくのではなく、お客さんが想像力で埋めてくれるの、いいのかなと思うんです。田辺 アニメや漫画を通してそれだけがそれの鬼太郎の世界観を持っているから、出来事やエピソードがそこまですべてなくても楽しめるんですよ。鬼太郎に直面するといふ体験が特別ななにかと思いますね。

田辺 子供たちにとっても「なるほど、そうだったのか」という、それを知れたアカデミックを感じるんですよ。伊東 そのエピソードもきちんと書き込もうと思うんですけど、長くなってしまふので、ある程度省略しています。ただ、人形劇というのはあんまり理詰めでひとつひとつ台詞を積み重ねていくのではなく、お客さんが想像力で埋めてくれるの、いいのかなと思うんです。田辺 アニメや漫画を通してそれだけがそれの鬼太郎の世界観を持っているから、出来事やエピソードがそこまですべてなくても楽しめるんですよ。鬼太郎に直面するといふ体験が特別ななにかと思いますね。

見えてるけど 見えてない俳優

田辺 面白いなと思ったのが、鬼太郎 見えてるけど 見えてない俳優 田辺 面白いなと思ったのが、鬼太郎 見えてるけど 見えてない俳優

わらび座 歌舞劇ロマン

カンアミ伝

一血と祈りの花

わらび座 劇団創立60周年記念作品・練馬公演！
現在の能狂言を大成した人物・観阿弥。
どんな困難に直面しても、信念を貫き芸の道を突き進んだ、激動の人生をミュージカルで贈ります。
わらび座のダイナミックで迫力のある舞台にご期待ください。



平成22年6月17日（木）
午後7時開演
練馬文化センター 大ホール

＜キャスト＞
中山 城治（フリー）
戎本 みろ ほか
＜スタッフ＞
演出：中村 喈夫
作・作詞：高橋 知伽江
美術・衣装：朝倉 摂
音楽：飯島 優
＜入場料金＞
全席指定3,500円
※未就学のお子様の入場は
ご遠慮ください。



中山 城治（フリー）



戎本 みろ

【チケット発売窓口（好評発売中）】
練馬文化センター 03-3948-9000
チケットぴあ 0570-02-9999
(Pコード400-655)
わらび座関東・東海事務所
048-286-8730

【主催】
財団法人練馬区文化振興協会
フジテレビジョン
【問合せ】
練馬文化センター 03-3948-9000

『罪』アル☆カンパニー



撮影○斎藤耕路

作・演出○達来竜太 出演○平田清 占部房子 黒田大輔
井上知奈子
3/18～24◎SPACE雑遊、3/26～28◎川崎市アートセンター
アルテリオ小劇場
次回予定○アル☆カンパニー第7回公演『家の内戦』5/21
～30◎SPACE雑遊、6/4～6◎川崎市アートセンター アルテ
リオ小劇場

シンプルだからこそ心に刺さる

小道具に至るまですべて木製という抽象的なセット、そこに立つ4人の俳優。余分なものを徹底的に省いたシンプルさが深い。温泉旅行中の4人家族。妹が突然「結婚しない」と宣言したことをきっかけに、その原因である知的障害のある兄をめぐり、父が、母が、妹が、それぞれの苦悩と葛藤を露呈する。兄が障害を負った原因となる過去の事件が露わになり、「一体誰のせいだ？」と激しく言い合う3人。緊迫感漂う展開なのに、最後にどこか温かさを感じさせる。それが「家族」なのかもしれない。（渡辺）

『HYPER CRAZY FASHION MUSICAL』ROOM No.375



脚本・演出・出演○澤田育子 音楽監督・出演○金子隆博
出演○MINAKO MARI 藤田記子 千代田信一 他
3/19～21◎南青山マンダラ
次回予定○good morning N°5「祝・絶望!!」9/23～26◎
新宿THEATER BRATS

ミュージシャンの存在に乾杯!

MINAKOのスイートな茨城なまり。藤田記子の目をそらすほどの肉体bi。澤田育子の超怪しげなパッション。千代田信一の髭の女学生。みんなステキだったけど、特筆すべきは米米CUUBのMINAKOはもちろん、演じ、歌い、奏でるMARIと金子隆博のたまたまい。カッコイイです。野暮ったい女学生が、オウムになったり、毛虫になったりしているうちに、念願のファッションデザイナーになるというファンシーな“飲食OK”のミュージカルでした。たぶん。（坂口）

『Xのフーガ' 10』神戸アートビレッジセンタープロデュース



撮影○清水俊洋

作・演出・出演○小野寺修二 出演○福田航球 阿比留修一
升田学 糸瀬公二 大龍隆太郎 藤田桃子
3/26～28◎神戸アートビレッジセンター-KAVCホール

マイム・イン・ワンダーランド

1人の男が、死体？を発見したのをきっかけに「不思議の国のアリス+ギャング映画+2」的世界に巻き込まれる。その迷走感と不条理感を、ダンス&マイムで表現したパフォーマンス。ダンサーの動きが、連鎖反応的に呼応し合う振付がとにかく愉快。男がかぶっている帽子や、意味深な赤い封筒が次々と別人の手に渡ったかと思うと、いつの間にか男の手元に戻っていたり……予想外の光景の連続は、まるで魔法にかけられているかのよう。まさに男と一緒に、迷宮世界を駆けめぐったような心地となりました。（吉永）

『とりあえず寝る女』箱庭円舞曲



脚本・演出・前説○古川貴義 出演○小野哲史 須貝英 翁
恩才蔵 村上直子（ホチキス）片桐はつき 玉置玲央（柿喰う客）
和知龍範 小林タツシ（ZOKKY）裏下おかる（くねくね）
井上みなみ 赤澤ムック（黒色結譚カリア派）
4/2～6◎駅前劇場
次回予定○箱庭円舞曲第十五楽章「気付かない奴は最強」10/6～11◎駅前劇場

どこでも寝る姉と誰とでも寝る妹をめぐって

母を突然亡くした姉妹の元へ、住んでいる公団から立ち退いてほしいと役人と自治会長が説得にやってくる。部屋に住みついた姉妹の叔父、姉の恋人、妹を追いかけるストーカー、近所のギャラリを経営する夫婦、受験のため泊り込んでいる姉の友人とその娘。様々な人物の何気ない台詞の応酬のなかで、姉妹の過去や、各人のトラウマが浮き彫りになっていく。人々の想いが交錯した部屋が、最後にはなにもないがらんとした部屋になってしまう。それでも人は生き続けていくのだという仄かな前向きさに救われる。（渡辺）

『女の一生』文学座



作○森本重 補綴○成井市郎 演出○江守徹
出演○荘田由紀 南一恵 瀬戸口都 栗野史浩 北村由里 三浦純子 他
3/1～10◎六本木・俳優座劇場

リアルに届く名作の台詞

文学座の財産であり、名女優杉村春子の当たり役として演劇史に残る作品である。この戯曲によく馴染んだ俳優たちの力で、明治から昭和まで激動の時代を駆け抜ける。けい役に抜擢された荘田由紀は、大きな瞳と小さな顔が現代的だが、きびきびした動きや着物の着こなしが昔の日本女性らしい。戦争を生きた彼女が腐敗と化した屋敷跡。そこから「自分の選んだ道だから」と立ち上がる。名ゼリフがリアルに観客の胸に届いた。（榎原）

『恋2』ろりえ



撮影○たばたま

作・演出・出演○奥山雄太 出演○梅田佳永 志水玲子 徳
橋みのり 岡野康弘（Mrs.fictions）尾倉ケント（アイザワ）坂
口辰平（ハイバイ）深谷由梨香（柿喰う客）高木健（タイタ
ニックゴジラ）松原一郎 横山翔一（お前と悪戯酒）中村梨
那 三井翔太 本山歩 吉江浩
3/3～7◎王子小劇場、3/13-14◎心斎橋シアター倶楽
次回予定○ろりえ番外公演7/22～25◎nakano f

若さ弾ける爽快感!

劇場に入るとマスクを配られ、当日パンフには「絶対に立たない、手に何も持たない、膝の上に何も載せない」との注意書き。一体なにが起こるの……？ とドキドキワクワク。劇場を目一杯使った装置は6つの部屋に分かれており、それぞれの恋愛話が展開される。大音量の音楽とともに、6部屋すべてがオープンになって様々な人々が動いているオープニングとラストは躍動感たっぷり。ラストで客席に突風を吹かすという荒業を軽々とやってのける若さが眩しかった。（渡辺）

『ショーメン』Co.山田うん



撮影○塚田洋一

振付・演出・出演○山田うん 出演○荒悠平 飯森沙百合
伊藤知奈美 川合ロン 佐々木崇仁 城俊彦 鈴木拓朗 田畑
真希 広末知沙 藤原浩
3/13-14◎スライルホール
次回予定○本能中庭劇場「家庭の安らぎの喜びと恐怖」
（振付）7/23～8/1◎こまばアゴラ劇場

全体と正対する

「この作品は、どこから見ても“正面”になるよう作りました。ですから、上演中に席を移動して、他の角度から見て頂いても大丈夫です」。ダンサー・振付家の山田うんは、開演直前にそうアナウンスしました。この言葉自体が、今作のかなりを表現していると思います。フロア中央にあるステージ、その四方を取り囲む客席。その内の一席に座って、ユニークな曲線を描きつつなめらかに滑るダンサー達の身体と、しっかり正対してきました。（園田）

『イデソロリサイタル[idesolo]』TOKYO DANCE TODAY



写真提供○青山円形劇場 撮影○塚田洋一

振付・演出・出演○井手茂太
3/18～22◎青山円形劇場
次回予定○イデソロリサイタル「タイトル未定」2011/3/9～
13◎新国立劇場 小劇場

孤独だけど自由なソロ

くだらないとわかっていながら、あえてそれを面白がるコミカルさがあると思えば、そんな自分を嘲笑うかのようなクールな視点が時折顔をのぞかす。そのバランス感覚に惹き付けられる。あの体型からは想像がつかないキレのあるダンス、次々変わる衣装に笑い、言葉はなくてもそこに確かにある物語に観客の一人ひとりが想像を巡らせる。一人は孤独だけど、そこに豊かな自由もある。そんなことを感じた井手茂太のソロダンス公演だった。（岩見）

『SILVER 30』ロフォータル=ヴォガ



撮影○中村文博

原作モチーフ○太宰治 脚本・音楽・演出○近藤和見
出演○草壁カゲロウ ハスジョン 赤井正宏（project ENJIN）
足立昌弥（黒テン）ゆかたがし（昭和芸能舎）岩橋功（キ
ゴジ）松野佑一 横山直樹 ふくだまさと 後援ヤスオ
2/25～28◎BLACK CHAMBER
次回予定○2ヶ月連続公演「ひす」5/20-21、「ふゆ」6/26-
27◎URBANGUILD（京都・三条アバンギャルド）

太宰治の心の闇をダイナミックに

周囲に才能を崇められながらも、常にやるせない感情を抱えている小説家・太宰治。底なしかと思うほど深くで暗いその心象風景が、キリストを権力に売り渡したユダの独白でつづられる短編「駈込み駈え」の世界と交わっていく。吹抜け2階建ての劇場構造を生かした可動式舞台も秀逸だけど、太宰そのものと思わせるほどの退廃オーラを放っていた、草壁カゲロウの存在が何よりも光る。美術・演技・世界観とも、小劇場離れしたスケールの力作でした。（吉永）

『トーマの心臓』スタジオライブ



撮影○桜井隆幸

原作○◎萩尾望都／小学館文庫 脚本・演出○倉田淳
出演○山本芳樹 松本慎也 曾世海司 岩崎大 高根研一
青木隆敏 他 2/27～3/22◎紀伊國屋ホール
次回予定○スタジオライブ「スリメン イン ア ボート+ワン」
5/20～30◎ウエストエンドスタジオ、6/4～6◎セツ寺共同ス
タジオ、6/10～13◎ウイングフィールド

「命」の響き

舞台上には愛が溢れていました。大事な友人を思いやる気持ち。子を思う親の気持ち。親を思う子の気持ち。それぞれに複雑な事情が絡み合っているが、人と人とのつながりは実はすごくシンプルなのかもしれない。そんな大切なことが素直に、ふっと心にしみる。マンガの登場人物が目前に存在し、頭の中に思い描いていた世界が劇場中に広がる……。原作に描かれた愛に作り手たちと一緒に触れたような、忘れられない「命」の響き。（矢崎）

第1回 チラシ交換会

公演チラシは、芝居の宣伝資料として欠かせない大事なモノ。このページでは、本番を間近に控えた演劇人をお呼びして「チラシの交換会」を開催、お互いのチラシについて、公演について、イロイロ語って頂きます!



今回の参加者&公演チラシ

小林健一 動物電気『さっぱり親子丼』
吉田小夏 青☆組 million blue #02『恋女房達』



作・演出
政岡泰志
出演
小林健一 辻修
ヨシケン 古家ウ



青☆組 vol.12 million blue
#02『恋女房達』6/3~8◎ア
リエ春風舎



動物電気 2010 初夏公演
『さっぱり親子丼』6/5~13
◎下北沢 駅前劇場

次回公演、 ココも楽しんで!

小林健一... オープニングコートを幕前でやるんですけど、それが終わって幕がぱっと落ちると、照明機材が舞台セット上にゴロゴロ並べてあるんです。それを役者がものすごい早さで片付けると、僕らなりの“お遊び”なんですけど、公演を重ねる毎に、スタッフさんの遊び心で、数がどんどん増えてるんですよ! もうホント、時間内に片付けられるかギリギリの戦いで。もし今回観に来て頂いたら、照明が何個転がっているか数えてみて下さい。ほんと尋常じゃない数あるので(笑)。

吉田小夏... 今回、私の作品には出演者が多くて、全部で14人出ます。で、オープニングはムーブメントというか、全員で1枚の画を作ろうと思っています。14人の出演者が一同に登場する華々しいオープニング、私なりの賑々しさを楽しんで頂けたら嬉しいです。



吉田小夏 小夏は76年生まれ、横浜出身。俳優、演出家、俳優、青年団演出部所属。『青☆組』主宰。01年、演劇プロデュースユニットとして青☆組を結成し、以降全作品で作・演出を務める。

まずは、意見交換を

吉田 ここ、作・演出の横にばーんと写真が載っている(※C)、私には新鮮です。

小林 なかなかないですね。これは「作・演出がシェフ」みたいなイメージ。料理雑誌に載っている風で。

吉田 あー!

小林 (※Bを見ながら)僕は初見ですが「女性らしいデザインだなあ」と。

吉田 今回は女優さんメインのオムニバス公演で、短編を並べるんですよ。公演タイトルを『恋女房達』にしたので、各短編のタイトルもできるだけ「○○女房」にしようと試みているのですが……、今すごく苦労してます(笑)。なので、女優さん達が笑き乱れる、みたいなイメージです。でも、「よく見ると、これ芥子の花じゃん(※B)」という。

小林 なるほど……。それは、僕みたいに花の種類を知らない人間には読み取れない裏テーマだなあ(苦笑)。

吉田 (※Aを見ながら)「このお芝居、観やすそう」と感じますよね。小難しくなさそうだなあって。

小林 確かに、小難しくはないです(笑)。

吉田 素直に「笑わせてもらえそう」って。良い意味で敷居が低い気が。フォントも難しくない。

小林 大衆っぽいチラシですね。普通のゴシックです。

吉田 私、あまりにも凝ったフォントのチラシを見ると「サブカルチャーを熟知していないと、理解出来ない芝居なのかな?」とか思っちゃうんです。

細かい気配りがポイント!

吉田 今、「動物電気さんのお客様って、年齢層が広いのかな?」と思いました。何故かという……、チラシの字が大きい。これ、実は侮れなくて、うちの出演者には還暦越えしてる人もいますけど、その影響からか、お客様の年齢層が割と幅広いんですね。それで、字の大きさには気を配っているんですが、こうやって見比べてみると、うちのチラシの方が全然ちっちゃい。小ささの限界値を計るため、母親にFAXしてどこまで読めるか試してもらったりするんですけど。

小林 スゴイ、そんなことまで。でも……、字が小さいのはサイズがB5だからじゃないですか?

吉田 (小声で)まあね(笑)。でも、B5が好きなんです!

小林 (笑)。

吉田 (※Aを見ながら)やっぱり見易いですよ。空白も多いし、すばーんとして、チラシに「おいでおいで」されてるというか。お気楽にどうぞって言われてるみたい。

小林 あとね、チラシにはあまり書かないかもしれないけど、ここに「自由席と指定席の説明」が書いてあるんですよ(※D)。

吉田 あー、ホントだ!! これは分かりやすい。なんか、あったかさが伝わってくるチラシですね。

自身の公演について

小林 動物電気1年半ぶりの本公演なんですけど、自分達の一番大好きな「家族をテーマにした、ちょっと昭和の匂いのするお話」をやります。タイトルは政岡(泰志)が決めたんですけど、家族もの、親子ものってことで、ほんわかしたイメージでしようかね。「親子丼ってさっぱりしてんのかな?」とは思いますが(笑)。ある老夫婦が、赤ちゃんが生まれた娘の家へ、ニートの息子を連れて遊びに行く……という設定をいじりつつ、ほんとに敷居が低いというか、誰が観ても楽しめるお話になると思います。

吉田 私は今回、million blueという企画公演なんですけど、今まで絡んだことがない役者さんを沢山お呼びして、濃い役者さんで濃い短編をどどんと展開します。ほろっとするお話もあり、シニカルなお話もあり、そういう幕の内弁当的に盛り上げつつ、自分なりの遊び心をお見せできればと思っています。

舞台俳優があつた街とコラボ 歩く俳優 第1歩 奥田ワレタ× 赤坂見附



「うーん……えっと……。家で考えてくれば良かった(笑)。……わかにいかに個性を持ってる人とか……いかに。クロムの中では一番普通に近い……というか、割と普通っぽい役をやりがちかな。私、ものすごく際立つた個性とかを持っていないので、与えられた役にもっとも……だわていかないと、誰にも勝てないと思うんです。そういう、もともと力?を大事にしている。いや、力?と思ってる。最近それがへろーんとなつていたので、大事にします!」

舞台俳優と街がコラボする企画(歩く俳優)、第1歩目のゲストは、クロムモリブデンの奥田ワレタ。赤坂見附は、劇団が3回連続で本公演を行っている赤坂RED/THEATERがある場所だ。駅から劇場まで一本道で、基本はその道を往復するばかりなんです(笑)。……とは本人の弁。それでも、撮影に入ると、彼女のテンションは自然と上昇。カメラマンの指示をノリノリでこなしていく。「いや、めっちゃ楽しいです」と嬉しそう笑顔を見せる奥田。まずは、自身の「俳優としての特徴」について聞いてみた。

赤坂見附の街を、アトラクション的に堪能していく奥田。あれ、めっちゃヘンですね「わー、すいー」と、反応するその視点が面白い。撮影そのものを楽しんでるみたいと安堵している「時間かかってすみません、早くしないと夕焼けじゃなくなっちゃういますよな?」と、こちらのリクエストに応えるべく、気配りをみせる「面も。次に、彼女の所属する劇団・クロムモリブデンについて尋ねると、

「ブラックだけど、ベタで、なんか面白い。……って感じですかね。感動するとか心の琴線に触れるとかとは違う、何だかよく分からない、言葉では説明しづらいヘンな面白さがあると思います。基本バカバカしいんですけどね、うちの劇団(笑)。人って基本、鬱々として暗い部分があると思うんですけど、そんなブラック?ブルー?な自分を歩かせて、アハハハ、バカって笑い飛ばしてるんだと思うんですけど、クロムって。そこが、好きです。あと音楽のセンスも。次の公演は「恋する刺製」というタイトルなんですけど、恋ばなとかもうやめてくれ!って人と、恋って最高!という人がぶつかって……、くだらないことになるんだと思います、きつと」

街には夕陽が差し込み、そろそろ撮影も終盤。そこで(今後はどういう場所?を歩いていきたいですか?)と、抽象的な質問をぶつけてみた。

「そうですねえ。やっぱり、普通にいそうだなあという人を演じていきたいかな。奇抜なことをやるのもイイけど、普通の人がやりたいです。『あ、そういう人いる! わかるわかる!』と思ってもらえることが、一番やる!」



ちょっとタネ あかし

次回公演、 ココも楽しんで!

舞台装置が面白くなるんじゃないかな。制約のある使い方をしているの、そういう所も楽しんで頂きたいです。それって他であんまり見たことないから、ちょっと面白いと思うやけど……割と普通やたらどうしよう(笑)。

「さきの(俳優としての特徴)について、思いっぴいんですけど、言っても良いですか? 私、多分、人より感情に興味があります!……って、特徴はないですね。ていうか意味わかんないですよ。すみません(笑)」

おくだわれた○兵庫県出身。俳優、クロムモリブデン所属。04年「なかよしshow」よりクロムモリブデンへ参加。ヨーロッパ企画、デス電所、ニッパキャプシューターなど、関西出身劇団の公演にも多数出演している。

次回予定○クロムモリブデン「恋する刺製」6/4~8◎HEP HALL 6/22~7/4◎赤坂RED/THEATERシアター





このコーナーにある、
すべてのメッセージは主催者の皆さんに
書いていただいたものです。
よくよく読んでいただきますと、
それぞれの公演の面白さが
にじみ出てくる仕掛けになっております。
お楽しみいただけますと幸いです。

編集担当 / 矢崎亜希子

2010年5月9日から2010年7月10日分を掲載

情報の人



遠藤友美賀

play unit-fullfull 「父、不在」

●今回は、とある街に住んでいる四姉妹の、ちょっぴり切なく滑稽な家族のお話です。この四姉妹はロクでかい父親の下に育った為、愛が信用できず、愛の正解が分からず、男運のない四姉妹に育ちました。父親が亡くなったのをきっかけに、四姉妹の歯車も少しづつ動き出し……。さあ、続きはwebで。←そです。劇場で。(遠藤友美賀／役者)

作・演出◇ヒロセエリ
出演◇広瀬喜実子 遠藤友美賀 菊池美里 小山持子 鹿野良太 豊島歩(プライマリー・プラネット) 金川周平(東京オレンジ) 本家徳久 岡田正
6月17日(木)～6月20日(日)◎シアター711
＜料金＞前売¥3000 当日¥3400(17日15:00のみ前売・当日共¥2600) 学生¥2500
＜お問い合わせ＞play unit-fullfull 090-4200-1256
http://www.fullfull.info

な分野で大活躍のDAIGOが、本公演で初舞台・初主演を果たします。『リトルショップ・オブ・ホラース』は、1982年にNYでミュージカル化されて以来、根強い人気を誇る作品です。共演は、安倍なつみ、新納慎也、深沢敦、尾藤イサオといった個性的な俳優陣となっています。(公演PR担当)



●5/13～30◎本多劇場他、仙台・印西・君津・福岡・大阪・神奈川・富山公演あり
台本・作詞◇ハーワード・アシュマン
音楽◇アラン・メンケン
翻訳◇常田景子
訳詞・演出◇松村 武
出演◇DAIGO 安倍なつみ 他
＜料金＞前売¥6800 当日¥7000(全席指定・税込)(東京公演)
＜お問い合わせ＞サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

演劇集団キャラメルボックス 『バイ・バイ・ブラックバード』

えんぶ特選劇チケット発売中!



●2010年6月、世界各地で新種の熱病が流行。その後遺症で、数百万の人々が記憶を失った。ナツカの場合は、11年分の記憶。その結果、彼女の心は16歳の頃に戻ってしまった。ナツカは、記憶喪失者が再教育を受ける学校に通い始める。そこには、他に4人の16歳がいた……。成井豊と真梨あずきによるオリジナル新作。(製作部)
●5/13～6/6◎サンシャイン劇場(東京公演)、6/12～20◎新神戸オリエンタル劇場(神戸公演)
出演◇大内厚雄 實川貴美子 多田直人 西川浩幸 大森美紀子 有馬自由(扉座)
＜料金＞¥6000 ※5/13・14のみ¥5000

いかにして資本主義が停止したかという話です。／「金融危機を理解したいなら、この芝居を観にゆくべきだ」(インディペンデント紙)。「世界経済危機」の深層に迫る、ドキュメンタリードラマ最新作です。(制作担当)
●5/10～23◎ザ・スズナリ他、大阪・名古屋公演あり
作◇ディヴィッド・ヘアー
訳◇常田景子
演出◇坂手洋二
＜料金＞前売¥3600 ペア¥6600(前売・予約のみ)※学割あり
＜お問い合わせ＞
燐光群 03-3426-6294(メール予約可)
http://www.alles.or.jp/~rinkogun

クロカミショウネン18 #15
『ユー・アー・マイン』
～君のモノは僕のモノ、僕のモノは僕のモノ。～



●「別れたなんて家族に言えない!」結婚を拒まれた男と結婚を拒んだ女が手を組んで、2つのタワーを駆け抜ける。嘘がウソを呼び、勘違いも嘘を呼ぶ。嘘と勘違いのトリックアート! 彼らのたくみは、果たして無事に成功するのか!? (野坂実／主宰・作・演出)
●5/12～16◎駅前劇場
作・演出◇野坂実
出演◇渡辺裕也 川本亜貴代 加藤裕久 米崎麻 ワダ・タワ 太田鷹史(スターダス21) 他
＜料金＞前売¥3200 当日¥3500(全席指定) ※その他学割・金曜学割あり
＜お問い合わせ＞
クロカミショウネン18 080-5010-9693
ticket@ks-18.com
http://www.ks-18.com(PC/MOBILE)

初日が
5月13日～5月19日の公演

アトリエ・ダンカンプロデュース
オフブロードウェイミュージカル
『リトルショップ・オブ・ホラース』
●音楽活動、ドラマ、バラエティなど様々

とんど使わず俳優の声と体で創り上げる、芝居の原点ともいえるスタイルを貫いています。今回は文学座やStudioLifeからの客演も加わり、さらにエネルギーのある舞台になっております。(宇野賢二郎)
●5/8～16◎俳優座劇場
演出◇出口典雄
出演◇平澤智之 住川佳寿子 松本洋平 松山愛佳 椎原克知 林勇輔
＜料金＞前売¥4000 当日¥4500 二演目セット券¥5500
＜お問い合わせ＞劇団 03-5318-5755
http://www2.odn.ne.jp/shkspr-thr/

劇団、本谷有希子 第15回公演 『甘え』



●劇団結成10周年を迎える「劇団、本谷有希子」。主演に小池栄子を迎え、抑圧された生活の中で、道徳と不道徳に揺れる女を描く。観者の価値観をも変えていく問題作。『断崖けども、悲しみの愛を見せる』『避難、』に続く、本谷有希子渾身の一作です。是非ご来場ください!(寺本真実／制作)
●5/10～6/6◎青山円形劇場
作・演出◇本谷有希子
出演◇小池栄子 水橋研二 安藤玉恵 広岡由里子 大河内浩
＜料金＞前売¥6000(全席指定)
＜お問い合わせ＞
ヴィレッチ 03-5361-3027(平日12:00～19:00)
www.motoyayukiko.com

燐光群 『ザ・パワー・オブ・イエス』



イラスト・浜野ひし
●「銀行がリスクを管理できるという考え方は、まったくの幻想だったと言えるでしょう」これは芝居じゃありません。ただの話。

で、2005年に映画化された『モジョ ミキボー』を鶴山仁の演出で、文学座の浅野雅博と石橋徹郎が17役を2人で演じることに挑みます。1970年のベルファストの状況と、そこで育った宗教が異なる少年二人の成長を映し出した冒険物語にご期待下さい。(制作)
●5/4～30◎OFF-OFFシアター
脚本◇オーウェン・マカファーティ
翻訳◇平川大作
演出◇鶴山仁
出演◇浅野雅博 石橋徹郎
＜料金＞5/4～7 ¥2000(全席自由)、5/8～30 ¥3500(全席指定)
＜お問い合わせ＞
コマンドエス 03-5338-6215

イクウメ 『プランクトンの踊り場』



●呪われた土地で起こる、存在していけないものの物語。その場所では、日常的な勘違いや思い込みが形になって現れる。思い込みがたちになる記憶の踊り場で、受難と格闘する人々たちを描きます。(制作部)
●5/8～23◎赤坂RED/THEATER(5/19昼追加公演)、大阪公演あり
作・演出◇前川知大
出演◇浜田信也 盛隆二 岩本幸子 伊勢佳世 安井順平 他
＜料金＞
前売¥3800 当日¥4000(全席指定)
＜料金＞前売¥6000(全席指定)
＜お問い合わせ＞
イクウメ 03-3715-0940
www.ikiume.jp

シェイクスピアシアター 『十二夜』『ペリクリース』 連続公演



●35年の歴史を誇る日本のシェイクスピア専門劇団の最新公演!舞台装置は

演劇 d r a m a



初日が
5月1日～5月12日の公演

候ヒューマンビークチャーズ制作 『女優』



●「あなたには人生を変えるチャンスがあるわ」押しも押されぬ大女優、夏樹菜々は、本でさえ予想しなかった相手にその台詞を投げかけた。朝倉京子、17歳。自分が日の当たる場所に立つ事など考えた事もなかった普通の高校生。京子の女優人生が華々しくスタートした。夏樹は、今まで誰にも明かす事の無かった女優の履き方を、惜しげも無く京子に与えていったが……。 (ジュリアン／プロデューサー)
●5/1～9◎新宿文化・国際交流財団(新宿文化センター)、5/13～14◎京都府立文化芸術会館、5/27・28◎愛知県芸術劇場
出演◇岡田茉莉子 西条美咲 高嶺ふぶき 大坂俊介 正木慎也 八戸亮 他
『モジョ ミキボー』

『モジョ ミキボー』



●北アイルランドを代表する劇作家・オーウェン・マカファーティの作品の中

出演者pod

Question No.1 “疲れたときのリラックス方法”



三谷恭子 (売込隊ビーム)

おみたにきょうこ◎76年生まれ、島根県出身。俳優。売込隊ビーム所属。

次回公演◇売込隊ビーム「トバスアタマ」5/21～23◎ABCホール、6/3～6◎「劇」小劇場

A. 半身浴

お風呂に入って、一通り洗い、ゆっくりと湯船に浸かっている時です。好きな入浴剤を入れるとかなりベストですよ。あと、ロウソクだけの灯りにするとリラックスムードがアップします。大事なものは半身浴にする事。しんどくなっちゃいますからね。

次回作について

12年振りの再演ですが、全く違う作品になりそうです。全編書き直しと言う事で私達も楽しみなんですよ!今回は先輩女優の楠見薫さんと共演させて頂けるのも楽しみです!



A. 現実逃避

まず上半身が液体になったイメージで脱力します。そして肩から先を最大限にしなせ鞭のように撃つ。これこそ皮膚の痛覚に訴える「鞭打」!…と、このように漫画と現実の境目をなくして現実逃避するのが僕のリラックス法です。良い子は絶対に鞭打しないでね!

次回作について

以前、青山円形劇場で上演した『電車は血で走る』を東京芸術劇場で六月に再演します。好評だった楽隊の生演奏も更にスケールアップして帰ってきます。前回観た人もまだ鹿殺しを観たことない人も是非いらして下さい!

A. ビールと レモンと妄想!

精神疲労時にはビールをジョッキ一杯、肉体疲労時にはレモン汁を原液でおちょこ一杯グイッと注入します!それでも泣くほど突極に疲れた時は、自分が文房具屋さんになる妄想をして癒してます。

次回作について

北京蝶々初のミステリーです!色とりどりのゲストを迎えて挑む意欲作。出来立てBONBONの楽屋の匂いを早く嗅ぎたい!



帯金 ゆかり (北京蝶々)

おびかねゆかり◎82年生まれ、山梨県出身。女優。劇団北京蝶々所属。

次回予定◇北京蝶々『アンゲテッドコミュニティ』5/26～30◎テアトルBONBON

これから公演を控えたみなさんに質問しながら
素顔に迫る!新コーナー。pod=まめのさや!
毎回違った質問で、特製出演者podを作ります!!



関戸 博一 (スタジオライフ)

せきとひろかず◎神奈川県出身。俳優。スタジオライフ所属。ENBUゼミナール2000年演劇コース卒業。

次回予定◇スタジオライフ「スリーメン アポート + ワン」5/20～30◎ウエストエンドスタジオ

A. お風呂

なんと言ってもお風呂です!シャワーじゃいけません。入浴剤を入れたお風呂に浸かって、何も考えずにボーっとする。幸せですねえ。たまに銭湯に行ったりもします。風呂上がりはもちろんコーヒー牛乳!ベタですけど…。やっぱり、風呂は心の洗濯ですね!

次回作について

この作品は、元々はロンドンで上演された、観客参加の即興芝居です。しかも小劇場の濃密な空間で、役者の力量が試されます。日本ではなかなか観られないタイプの芝居ですので、是非皆さん、劇場に遊びに来てください!



高山 奈央子 (KAKUTA)

たかやまなおこ◎74年生まれ、埼玉県出身。俳優。KAKUTA所属。

次回予定◇KAKUTA「めぐるめく」5/21～30◎シアタートラム

A. ヨガ

エクササイズ、ダイエット目的で始めた習い事が、今や4年目に突入し、最近ではもっぱら癒しメインで通ってます。週2、3回の至福の時間です。これに伴い、深い呼吸も日常のちょっとした癒しです♪煮詰まった時こそ、ゆっくり深呼吸を。

次回作について

KAKUTA渾身の新作『めぐるめく』皆さまに素敵な時間をお届けできるべく励んでおります!ぜひ劇場でお会いしましょう!



川口 大樹 (万能グローブ ガラパゴス ダイナモス)

かわぐちだいき◎83年生まれ、福岡県出身。脚本家・演出家・俳優。劇団万能グローブガラパゴスダイナモス所属。

次回予定◇万能グローブ ガラパゴスダイナモス 第10回公演「すくいいバカンス」5/29・30◎イムズホール

A. バイク

疲れたときはバイクに乗るに限ります。田舎の方に針路をとり、信号のない道を40～50キロでトコトコ走りましょ。これほどの癒しはないのです。おススメスポットは米ノ山(福岡県篠栗町)。ただこれ、春先から10月ぐらいまで限定。バイク乗りにとって冬は地獄!

次回作について

劇団旗揚げ5年目にして第10回公演という節目の一本。そしてイムズホール初進出!ともかく目の離せない一作になること請合い。代表作の予感。福岡の方、その他46都道府県の皆様、5月はこぞって福岡、イムズへ!

劇団扉座第45回公演



作・演出 横内謙介
5月14日(金)・15日(土)
厚木市文化会館小ホール
5月19日(水)～30日(日)
座・高円寺1



出演
市川笑也 岡森 諒 六角精児
中原三千代 犬飼淳治 高橋麻理
鈴木利典 鈴木里沙 ほか

料金<全席指定>
一般前売4,200円(東京公演は当日券も同額)
厚木公演当日4,500円
学生3,000円(扉座・厚木市文化会館でのみ取扱い)
<5月19日の回は3,000円(前売・当日)>

厚木公演	東京公演
14 金	19 水
15 土	20 木
	21 金
	22 土
	23 日
	24 月
	25 火
	26 水
	27 木
	28 金
	29 土
14:00	◎
19:00	◎

（問）扉座 03-3221-0530
http://www.tobiraza.co.jp

出演○中村隆太 石本敏之 松下千佳
仁井基明 山下明起 他
<料金>一般¥4000 当日¥4500
<お問い合わせ>info@romankyo.com

アル☆カンパニー
『家の内蔵』



●蓬萊竜太作・演出『罪』に続き、アル☆カンパニー連続公演第2弾は、前田司郎作・演出の『家の内蔵』。小説など多ジャンルで独特の世界を広げる、「五反田」の前田司郎がアル☆カンパニーに登場。家族のような家族でないような、血のつながりがあるようなないような、前田ワールドが炸裂します。(平田満／代表)
●5/21～30◎SPACE雑遊(東京公演)、6/4～6◎アルテリオ小劇場(川崎公演)作・演出○前田司郎
出演○平田満 小林美江 西園泰博 橋本和加子 井上知奈子
<料金>前売・当日共¥3800(東京公演)、前売¥3500 学生シニア割引(川崎公演)
<お問い合わせ>
チームブーギー 03-3916-9016
teamboogie@myad.jp

売込隊チーム
『トバスアタマ』



●初演から千支一回り。12年経って変わったコトと変わらないコトを精査して、大学生のときには出来なかったモノを作り上げる。幸い(?)脚本データも残っていない。「あの頃の動機」を使って「今の手つき」で。から。なんて興味深い。自分で言うか? これはタイトルが同じなだけで、完全に新作ですよ。(横山拓也／作・演出)
●5/21～23◎ABCホール(大阪公演)、6/3～6◎劇小劇場(東京公演)作・演出○横山拓也
出演○山田かつろ 三谷恭子 宮都謹次 楠見薫 田沼法明(アケサル) 他
<料金>前売¥3000 当日¥3300(全席指定)
<お問い合わせ>
チーム企画 06-6647-8243
http://www.urikomitai.com/

KAKUTA
『めぐるめく』



●永い眠りから醒めた女は、知らなかった人生のめぐるめく体験を切望した。家族を集め、男を迎え、旅の支度をした。忘れてることはいくらだろうか。再び深い眠りがめぐってくるまでに……2010年も快進撃を続けるKAKUTAの最新公演は1年半ぶりの書き下ろし新作です。下は17歳からのバラエティ豊かな出演者もチェック!(前川裕作／制作)
●5/21～30◎シアタートラム
作・演出○桑原裕子
出演○原扶貴子 高山奈央子 成清正紀 今奈良幸行 辰巳智秋 川隅美慎 他
<料金>前売¥3800 サービスデー¥3500 学生¥3300(全席指定)
<お問い合わせ>KAKUTA 090-6311-1996
info@kakuta.tv

出演○四宮章吾 西岡末央 きたまり
(KIKIKIKIKIKI) 仲里玲央 他
<料金>一般前売¥2500 当日¥2800
※各種割引あり
<お問い合わせ>
悪い芝居 090-3941-1481
http://waruushibai.jp

初日が
5月20日～5月26日の公演

InnocentSphere extra
『4×4=0』



●InnocentSphere extraとは「物語の力」をコンセプトに、凝縮した短編作品を上演する番外公演。記念すべき第1弾は、命・場所・愛・無限という私たちが生きる3次元の世界を構成する4つのキーワードをテーマにした物語で、想像の4次元へ飛び出します。結成13年目にして初の下北沢。Innocentの新しい世界をご堪能ください。(柳悠美／制作部)
●5/20～30◎シアター711
作・演出○西森英行
出演○狩野和馬 板根泰士 日高勝郎 黒川深雪 足立由夏 他
<料金>前売¥3200 当日¥3500 前半平日割引¥2900(前売のみ)
<お問い合わせ>090-7411-6916(担当横内)
www.innocentsphere.com

スタジオライフ
『スリメン イン ア ポート+ワン』



●病気だと思い込んでいる働くことが大嫌いな三人の男たちが、健康を取り戻すために愛犬を連れ、テムズ河の旅へ出発します。世間知らずの彼らは無事に目的地へ辿り着けるのか……? '93ロンドン・フリンジで観客参加型の即興ドラマタイプロとして大ヒットした作品です。笑いの渦に巻き込まれたら必見!!(制作)
●5/20～30◎ウエストエンドスタジオ(東京公演)、6/4～6◎セツ等共同スタジオ(名古屋)、6/10～13◎ウイングフィールド(大阪公演)
原作○ジェローム・K・ジェローム
脚本・演出○倉田淳
出演○深山洋貴 関戸博一 富士亮太 三上俊(以上、東京のみ)、船戸慎二 篠田仁志 緒方和也 神野明人(以上、東京・名古屋・大阪)
<料金>前売¥3800 当日¥4000
<お問い合わせ>
スタジオライフ 03-3319-5645
http://www.studio-life.com/

中野成樹+フランケンズ
『寝台特急「君のいるところ」号』



●夜を走る寝台特急の、それぞれの車両や個室で繰り広げられる、ある一夜の出来事……ワイルダーの『特急寝台列車ハヤワサ号』を原作に、堅苦しいイメージの海外戯曲を、原作に敬意を払いつつも今の我々の物語に仕上げる『誤意訳』という手法でつくった身近な作品として上演。ナカフタ初期の名作を、再々上演!(加藤／制作)

*5/14・15 厚木公演あり

30-DELUX
電撃チョモランマ隊 MIX
『スペース・ウォーズ』



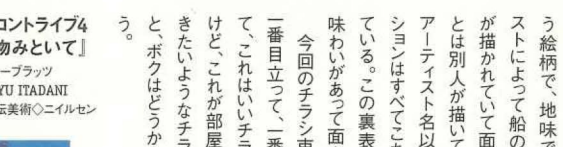
●木の実ナナ主演で上演され、続編製作やテレビドラマ化もされた『イカれた主婦』が、20年の時を経て新バージョンで上演されます。豪華で実力派揃いのキャストでお届けするミュージカル・コメディです。最後は客席をも巻き込んで、ロックコンサート会場のように盛り上がること間違いなし! ご期待ください。(宣伝担当)
●5/15～23◎ル テアトル銀座 by PARCO他、名古屋・金沢・仙台・岡山・北九州・大阪公演あり
出演○木の実ナナ キムラ緑子 彩輝なお 浦崎りん 他
<料金>¥8500(全席指定)
<お問い合わせ>
東京音協 03-3201-8116

劇団扉座第45回公演
扉座人情噺
『神崎五郎 東下り』



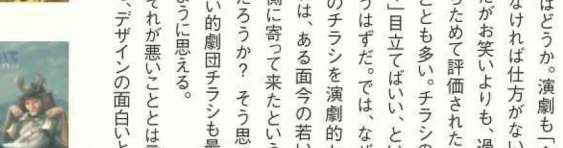
●講談、演曲でお馴染みの忠臣蔵のエピソードを、市川猿之助のスーパー歌舞伎等で古典の世界に触れてきた横内謙介が新作戯曲として書き下し、演出します。今回、岡森諒、六角精児、等、扉座俳優陣に、歌舞伎俳優の市川笑也氏を招聘。「笑いと涙」満載で扉座新作人情芝居に仕立てておくりします。(田中信也／制作)
●5/19～30◎座・高円寺1
作・演出○横内謙介
出演○市川笑也 岡森諒 六角精児 他
<料金>前売・当日共一般¥4200(全席指定) 学生¥3000(扉座でのみ取扱い)
※5/19のみ前売・当日共¥3000
<お問い合わせ>扉座 03-3221-0530
http://www.tobiraza.co.jp

モッカモッカ コントライブ4
『泳ぐから荷物みといて』



3/25～29◎シアターブラッツ
宣伝画(海中)◎RYU ITADANI
宣伝画(海上)◎宣伝美術◎ニールセン

チャラン表面



チャラン裏面

今号のチャラン

もたら場所◎SETAGAYA PUBLIC THEATRE こどもの劇場2010 コンドルス(狼たちの午後)3月25日(木)14:00の回◎世田谷パブリックシアター チャラン枚数◎46枚(内訳、本チャラン28枚、仮チャラン8枚、公演外チャラン10枚) 重量◎360g

http://sedai.main.jp

グループ・ばる
『高橋さんの作り方』



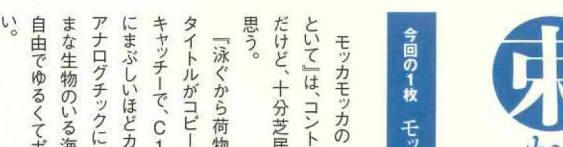
●「悩み相談サイトの素人相談員募集。人生経験豊富な方歓迎」という、求人広告に集まった数人の男女。何故か彼らは皆、履歴書に同じ住所を記入していた。自分の人生をコントロールできない人間が、果たして人を救えるのか……? 魅力的な客演を迎え、待望のる・ばる新作公演です!!(制作)
●5/14～23◎あうるすぽっと
作○土屋理敬
演出○鐘下辰男
出演○松金よね子 岡本麗 田岡美也子 中村まこと 他
<料金>前売¥4500 当日¥4700 高校生以下¥3000 としま未来友の会¥4000(全席指定・税込)
<お問い合わせ>
プリエール 03-5942-9025
http://priere.jp

中国2010年上海万博開催記念事業
京劇三国志『赤壁の戦い』



●後漢末期の208年、華北を制し勢力を増した曹操軍は南を目指す。長江の赤壁を舞台に「智」と「勇」を駆使してせめぎあう三国志最大のクライマックスを「策略編」「激闘編」に分けて上演! 三国志のふるさとを拠点にする湖北省京劇院がベストメンバーでのぞむ、見ごたえのある舞台です。(京劇公演事務局 楽戯会)
●5/15～23◎東京芸術劇場中ホール他、福岡・名古屋・大阪公演あり
出演○湖北省京劇院 王小平 呉長福 他
<料金>S席¥8500 A席¥7500 2席目セット券あり(全席指定)
<お問い合わせ>京劇公演事務局(楽戯会内)03-5281-8066

ナントカ世代第9回公演
『鏡の国の戦争』



●恒例となったナントカ世代の原作モノ。新作は4コマ漫画界の奇才、いしいひさいち氏の戦争ネタを取り上げます。4コマと演劇、親和性のなさこそが見どころになるハズ。どうぞ目撃下さい。(北島淳/主宰・作・演出)
●5/14～16◎アトリエ劇研
原作○いしいひさいち
作・演出○北島淳
出演○浦島史生 延命聡子 真野絵里 他
<料金>前売¥1500 ペア前売¥2500 当日¥2000(学割有)
<お問い合わせ>
ナントカ世代 090-7151-7107

なにか「今」的なフリ」があるのだ。それがやばいお笑いなのかもしれないと思っただけ、十分芝居的なチャランだと思っただけ、

「泳ぐから荷物みといて」というタイトルがコピーと言っているほどキヤッチで、C100%の青が目まぶしほどカラフルだ。CGでアナログチックに描かれた、さまざまな生物のいる海中が理屈抜きに自由でゆるくてポップで、実に楽しい。さらに裏をめぐるとまったく違う絵柄で、地味で暗い色調のイラストによって船の上の主人公たちが描かれていて面白い。もちろん表とは別人が描いている。タイトルとアーティスト名以外のインフォメーションはすべて左側に記載されている。この裏表の絵柄の対比も味わいがあって面白い。

今回のチャラン東の中では、これが一番目立って一番長く見てしまっただけ、これが部屋にずっと貼っておきたいようなチャランかと考えると、ボクはどうかな、と考えてしま

演劇はどうか。演劇も「今」観てもらわなければ仕方がない芸術表現だ。だがお笑いよりも、過去のものがあらためて評価されたり、再演されることも多い。チャランのデザインも「今」目立ってはいない、ものとは違うはずだ。では、なぜボクが今回のチャランを演劇的と思ったか。それは、ある面今の若い劇団が面白い側に寄って来たということではないだろうか? そう思っている、お笑いの劇団チャランも最近少ないように思える。

でもそれが悪いことは言い切れないのも、デザインの面白さどころだ。

(東京公演)、S席(1・2階)¥6000 A席(3階)¥5000(神戸公演)
<お問い合わせ>
キャラメルボックス 03-5342-0220

ハイブリッド・ジャンパース
『天国(うえ)を向いて歩こう』



●2003年、近松門左衛門賞最終選考作品となり、その後全国の演劇団体によって何度も上演されてきた戯曲を舞台化。心中を決行しようとするネット知り合った6人の男女の姿を、ブラックユーモアで描いたこの戯曲を、辻野正樹が自身の手で初めて演出します。(辻野正樹／作・演出)
●5/13～17◎新宿ゴールデン街劇場
作・演出○辻野正樹
出演○加賀まきし 手塚みの 阪田宗二郎 聖子 島崎裕気 白石悠佳
<料金>前売・当日共¥2000
<お問い合わせ>
SUI(スイ) 03-5791-3267
http://jumbers.web.fc2.com/

『ナンシー』



●2006年「初仕事納め」で小さなロボットが新国立劇場を笑いと感動の渦につつま、2007年「コースター」では、青山円形劇場を爆笑の渦の中にも揺さぶるパニーに見事に作り上げた、金子茂樹作第3弾「ナンシー」。西村雅彦、飯島直子、安田顕、デビット伊東ら、個性派俳優の出演が話題!! ハイパーミステリーコメディをお届けします。(高橋みか/インタースペース)
●5/14・15◎シアター1010、6/11～19◎紀伊國屋サザンシアター※未就学児童の入場はお断りいたします
<料金>¥7000(税込・全席指定)

今回の1枚 モッカモッカコントライブ4『泳ぐから荷物みといて』



モッカモッカの「泳ぐから荷物みといて」は、コントライブということだけでなく、十分芝居的なチャランだと思っただけ、

なにか「今」的なフリ」があるのだ。それがやばいお笑いなのかもしれないと思っただけ、十分芝居的なチャランだと思っただけ、

「泳ぐから荷物みといて」というタイトルがコピーと言っているほどキヤッチで、C100%の青が目まぶしほどカラフルだ。CGでアナログチックに描かれた、さまざまな生物のいる海中が理屈抜きに自由でゆるくてポップで、実に楽しい。さらに裏をめぐるとまったく違う絵柄で、地味で暗い色調のイラストによって船の上の主人公たちが描かれていて面白い。もちろん表とは別人が描いている。タイトルとアーティスト名以外のインフォメーションはすべて左側に記載されている。この裏表の絵柄の対比も味わいがあって面白い。

今回のチャラン東の中では、これが一番目立って一番長く見てしまっただけ、これが部屋にずっと貼っておきたいようなチャランかと考えると、ボクはどうかな、と考えてしま

演劇はどうか。演劇も「今」観てもらわなければ仕方がない芸術表現だ。だがお笑いよりも、過去のものがあらためて評価されたり、再演されることも多い。チャランのデザインも「今」目立ってはいない、ものとは違うはずだ。では、なぜボクが今回のチャランを演劇的と思ったか。それは、ある面今の若い劇団が面白い側に寄って来たということではないだろうか? そう思っている、お笑いの劇団チャランも最近少ないように思える。

でもそれが悪いことは言い切れないのも、デザインの面白さどころだ。

透
明
感
の
あ
る
人
間

作・演出 **ブルースカイ**

出演
池谷のぶえ いせゆみこ 眼鏡太郎 (ナイロン100%)

黒田大輔 (THE SHAMPOO HAT) 近藤フク (ペンギンバベルバイルズ)

堺沢隆史 (猫六演) 永井秀樹 (青年団) 野間口徹 (観戦家)

篠田留理子 渡辺道子

2010年
7月3日(土)～7月11日(日)
下北沢 ザ・スズナリ

全席指定 前売り:3,800円/当日:4,000円

2010年5月29日(土) 一般前売発売開始

	3 (土)	4 (日)	5 (月)	6 (火)	7 (水)	8 (木)	9 (金)	10 (土)	11 (日)
15:00									
19:30									

※開場は開演の30分前、当日券の発行は開演の1時間前です。 ※未就学児入場不可

★ダックスHP
★電子チケットぴあ
★ローソンチケット

http://ducksoup.jp
http://pia.jp/t
0570-02-9999 (Pコード:402-561)
0570-084-003 (Lコード:30032)
0570-000-407 (オペレーター対応)
http://l-tike.com (PC・携帯)

【お問合せ】 Little giants TEL:090-8045-2079 11:00～19:00

てもしょうがない。佐和子のように”所詮、中の下”と現実を受け入れ頑張るしか人生は切り開けないのです。実はこのシブルさに経済活性化の鍵が隠されているのでは……映画を見て笑って楽しんで後に、明日への活力と生きていく勇気を感じてくれたらうれし限りです。(天野真弓/プロデューサー)

●5月1日(土)より渋谷ユーロスペースほか全国順次公開
監督◇石井裕也
出演◇満島ひかり 遠藤雅 相原綺羅 志賀廣太郎 岩松了
＜配給＞ユーロスペース+ぴあ
http://kawasoko.com

塚本晋也 監督最新作
『鉄男 THE BULLET MAN』



◎TETSUO THE BULLET MAN GROUP 2009
●鋼鉄と化した心を溶かすのは愛か、憎しみか——最愛の息子が殺されたアンソニー。犯人を追い、たどり着いたのは、父のアイドが関与した「ある計画」。「決して怒りの感情を持つてはならない」父の教えを破り、我を失ったアンソニーの身体は黒い【鋼鉄の銃器】に変貌する。息子を殺した男の狙いは？ 謎の◇鉄男プロジェクトとは？ 巨大なエネルギーが東京を飲み込み始める！(相内/メディアボックス)

●5月22日(土)シネマライズ他全国ロードショー
監督◇塚本晋也
出演◇エリック・ボッシュ 桃生亜希子 中村優子 ステファン・サラザン 塚本晋也
＜配給＞アスミック・エース
http://tetsuo-project.jp/

古田新太、池田鉄洋出演！
『シーサイドモーター』



●海もないのに”シーサイド”と名づけられた、山奥のさびれたモーターに偶然集まったワケアリ男女11人。運命の一夜、複雑に絡まり合う4つの密室。朝を迎えるとき、無事チェックアウトするのは誰だ。人生を賭けた闘いはいへ、Let'sチェックイン!!(椎名/角川メディアハウス)

●6月5日(土)より新宿ピカデリーほか全国ロードショー
監督◇守屋健太郎
出演◇生田斗真 麻生久美子 山田孝之 玉山鉄二 成海璃子 古田新太 温水洋一 小島聖 池田鉄洋 柄本時生 山崎真実 他
＜配給＞アスミック・エース
http://seaside-motel.net/

堤真一が外科医で主演!!
『狐高のメス』



◎2010「狐高のメス」製作委員会
●現職医師が医療制度の深部を鋭く描いたベストセラー小説衝撃の完全映画化！医師不足、手術ミス……そこに向き合う一人の医師の信念が深い感動を呼び起こす。主演に実力派俳優・堤真一、監督に「プライ、ダイ、プライ」の成島出。タブーに挑む一人の医師の現役医師陣がバックアップした本格的な手術シーンも見!!(東條/東映)

●6月5日(土)より丸の内TOEI他、全国ロードショー

ジナルダンス作品を創作し、最終日に発表公演を行います。(猪股/合宿ワークショップ担当)



●7/7～11(4泊5日)◎アートコンプレックス1928
講師◇近藤良平(コンドルズ主宰・振付家) 藤田善安(コンドルズ)
＜受講料＞¥65000(税込)宿泊費・衣装代込み
＜募集人数＞定員16名
＜参加資格＞表現に興味のある方、全日程参加・共同生活が可能な方※宿泊は京都市内宿泊施設
＜応募締切＞5/17必着⇒6/1選考結果告知
＜応募方法＞Webより応募書類をプリントアウトしていただき、ご応募ください。(書類選考あり/定員16名)
＜お問い合わせ＞アートコンプレックス1928「コンドルズ合宿ワークショップ」TEL.075-254-6520(10:00-19:00 月曜不定休)
http://www.artcomplex.net/ws/

『OPENクラス』

●合宿ワークショップ開催中に行われる、1日だけのOPENクラス。「長期の合宿には参加できないけど、ワークショップを受けてみたい!」という方を対象としています。(猪股/合宿ワークショップ担当)

※合宿ワークショップ参加者は受講できません。
※複数人分まとめてのお申し込みはできません。
●7/9◎アートコンプレックス1928
講師◇近藤良平(コンドルズ主宰・振付家) 藤田善安(コンドルズ)
＜受講料＞¥4000(税込)
＜募集人数＞定員30名(定員になり次第受付終了)
＜申込開始＞6/6 10:00～
＜申込方法＞アートコンプレックス1928まで、お電話にてお申込み下さい。お手元にメモのご用意をお忘れなく! TEL.075-254-6520(10:00-19:00 月曜不定休)

『発表会公演』

●合宿ワークショップの最終日には、作品発表公演とアフタートークを開催。全国から集った見ず知らずのメンバーが、4泊5日をかけて完成させた作品を、是非ご覧下さい!(猪股/合宿ワークショップ担当)

●7/11◎アートコンプレックス1928
＜料金＞¥1000(全席自由)
＜申込開始＞6/6 10:00～
＜申込方法＞アートコンプレックス1928まで、お電話にてお申込み下さい。料金は、公演当日に受付にてご精算下さい。TEL.075-254-6520(10:00-19:00 月曜不定休)



志賀廣太郎、岩松了ほか出演!!
『川の底からこんにちは』



◎PFFパートナーズ2010
●政治が悪い、不景気だからと嘆いてみ

員登録(無料)
PCから <http://www.k-pac.org/>
携帯から <http://www.k-pac.org/theatre/m/m>
□電子チケットぴあ
TEL:0570-02-9999 Pコード:400-119
＜お問い合わせ＞075-791-8199

YCAMパフォーマンス・ラウンジ#5
快快(faifai)
『Y時のはなし』+contact
Gonzo パフォーマンス



撮影:加藤和也
●身体表現の魅力を体感できるイベント「YCAMパフォーマンス・ラウンジ」。5回目となる今回は、ポップな演劇やダンス、イベントなど様々な方法を組み合わせて表現する演劇カンパニー「快快」と格闘技を思わせるスリリングなパフォーマンスを繰り広げるグループ「contact Gonzo」が登場。終演後は、出演者との交流が楽しめるカフェもオープン。カフェではスペシャルイベントも開催します。(廣田)

＜会場＞
山口情報芸術センター「YCAM」
＜日程・開演時間＞
5/15 18:30 contact Gonzo パフォーマンス開演
19:00 快快開演(18:50開場)
終演後、スペシャルイベント(ラップ・ライブ)開催
5/16 13:30 contact Gonzo パフォーマンス開演
14:00 快快開演(13:50開場)
終演後、スペシャルイベント(「快快と遊ぼう!!」)開催
＜料金＞
快快公演:前売一般¥2000 年会員・特別割引¥1700 25歳以下¥1500 当日¥2500(全席自由)※contact Gonzo パフォーマンスは無料、終演後のイベントは快快チケットの半券が必要です
＜お問い合わせ＞083-901-2222
<http://www.ycam.jp/>

『宮崎吐夢 初夏のエロティック・リサイクル』



●ネット上で話題沸騰した、「ペリー」の願い」「バストといのうた」などを手掛けた、大人計画の宮崎吐夢が送るイベント。今回は唄をメインに、おなじみのナンバーはもちろん、初披露するオリジナルソングからカヴァー曲まで色とりどりの曲にチャレンジします。皆さんにお楽しみ頂けるサブリズナーコーナーも宮崎が企画中?!(大人計画)
＜会場＞北沢タウンホール
＜日程・開演時間＞
6/23(水)19:00開演 月組公演
6/24(木)14:00開演 花組公演
6/24(木)19:00開演 星組公演
会場は開演の30分前
＜出演＞
宮崎吐夢 河井克夫 ユキユキロ
＜料金＞月組・星組公演 ¥3500 花組公演 ¥3000※マナー割引
＜お問い合わせ＞
大人計画 03-3327-4312

コンドルズ合宿ワークショップ
『参加者募集』

●学ランで踊る男性のみのダンスカンパニーとして世界で活躍中のコンドルズ主宰・近藤良平と共同生活をしながら作品を創作する、4泊5日のダンス合宿。会場は、京都街中にあるロコホール、「アートコンプレックス1928」。寝食を共にし、団結したチームで、近藤良平振付のオリ

の群舞や、バーカッション演奏によるグルーブ感など、魅惑的な演出がみどころ。イギリスのダンスシーンから急成長をとげるカンパニーをお見逃しなく!(廣田/YCAM)



Photo:Tom Medwell
●6/20◎山口情報芸術センター「YCAM」(山口公演)、6/25～27◎彩の国さいたま芸術劇場 大ホール(さいたま公演)
＜お問い合わせ＞山口市文化振興財団チケットインフォメーション 083-920-6111 <http://www.ycam.jp/>
彩の国さいたま芸術劇場 0570-064-939 <http://www.saf.or.jp/>

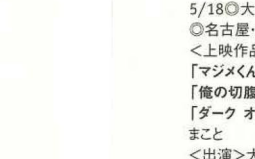


トーク祭り
『シティボーイズのFilm noir』



●シティボーイズがお届けする小さな映画祭。大竹まこと初監督作品と今話題の監督を迎え3作品の上映を行います。もちろん3人ならではのトークショーや、きょう監督による「ドキュメント中村有志」の上映もあります。(制作スタッフ)
●5/15・16◎東京・ゆうぽうとホール、5/18◎大阪・梅田芸術劇場、5/19・20◎名古屋・アートピアホール
＜上映作品＞
「マジメくん」監督・脚本/福田雄一
「俺の切腹」監督・脚本/沖田修一
「ダーク オン ダーク」監督・脚本/大竹まこと
＜出演＞大竹まこと きょう 青木しげる 中村有志
＜料金＞S席¥4500 A席¥3500 他
＜お問い合わせ＞
ASH&D 03-5456-8130
<http://ash-d.info>

京都芸術劇場
坂東玉三郎が語る
泉鏡花作『海神別荘』
朗読と音楽で綴る言の葉コンサート



●遙か海底にある宮殿の公子の元へ地上の美女が奥入りし、そこよりなす幻想味溢れる泉鏡花の作品を、坂東玉三郎の朗読と朝川朋之のハーブの演奏でお届けいたします。幻想味あふれる世界をご堪能ください。(大崎)

●5/15◎京都芸術劇場 春秋座
＜料金＞一般¥6000 シニア¥5500(60歳以上)学生&ユース¥2000(150席限定・ユースは25歳以下・要証明)
＜チケット取り扱い＞
□京都芸術劇場チケットセンター TEL:075-791-8240(平日10:00～17:00)
□劇場オンラインチケットストア※要会

台本・演出◇小松吉里
出演◇吉富隆 といちえ 堀田俊 花岡ゆか 他
＜料金＞前売¥2500 当日¥3000(全席自由)
＜お問い合わせ＞
dTheater 080-5450-2367
<http://dtheatersite.web.fc2.com/>



日韓合同公演
『リア』



●この作品は、もともと国際交流基金アジアセンターが、インドネシア、シンガポール、タイ、中国、日本、マレーシアからスタッフ・キャストを集めて制作し、シンガポールのオン・ケンセンが演出した作品で、1997年から1999年まで、日本、東南アジア、オーストラリア、ヨーロッパ諸国を巡演しました。今回はその初稿の脚本を、韓国の女性演出家キム・アラが大胆に再構成し、韓国のスタッフ・日本のスタッフ・キャストが合同で創り上げた全く新しい「リア」です。(宗方駿)

●6/24～27◎座・高円寺1
作◇岸田理生
構成・演出◇キム・アラ
出演◇小林達雄 蘭妖子 竹広零二 宗方駿 他
＜料金＞前売・当日共¥4000
＜お問い合わせ＞080-3242-0773
munakata@fork.ocn.ne.jp
<http://www.riofes.com/>



大橋可也&ダンサーズ新作公演
『春の祭典』

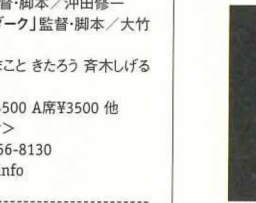


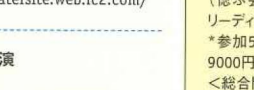
Photo:G0
●今の日本で生け贅といえ、若者に他ならないのだが、その若者たちは自覚すらなく、社会と環境と調和しながら生きていくことを信じている。生け贅の話といえば「春の祭典」。大橋可也&ダンサーズがテン年代、最初の春に君たち若者に向けたメッセージがこれ。10代は料金1000円! 20代は2000円! さあ、観に来てください。(大橋可也/主宰)

●5/14～16◎シアタートラム 振付◇大橋可也
音楽◇ストラヴィンスキー「春の祭典」より
出演◇大橋可也 HIKO(from GAUZE) 他
＜料金＞10代:¥1000(前売)※その他料金はお問い合わせ下さい。
＜お問い合わせ＞大橋可也&ダンサーズ 03-6905-9264
<http://dancehardcore.com/>

ホフェッシュ・シェクター
『Political Mother
ポリティカル・マザー』

●イスラエルのパシシェバ舞踊団を経て渡英、近年には著名劇場からの 作品委嘱や、振付家賞を受けるなど、国際的に高く評価されはじめた振付家、ホフェッシュ・シェクターが、日本初上陸。待望の新作となる本公演では、高いテンションを保った驚き

マルキド・サドも平賀源内も大喜びの演劇祭となりました!ー(宗方駿)
●6/11～20◎こまばアゴラ劇場(第一会場)
6/24～7/4◎座・高円寺(第二会場)
*6月25日のソワレ公演終演後に対論「岸田理生と韓国」を、28日の「水妖恋」(偶発会)では、千賀ゆう子企画によるリーディング「料理人」を予定しています。
*参加5作品すべてが見られる通し券を9000円にて発売致します。
＜総お問い合わせ＞045-663-3082



ショウデザイン会公演
鏡花讀「草迷宮」



●「鏡花讀」という言葉を教えてくれたー鏡花を読む、耳の快楽、目の快楽、鏡花にかかわること自体が劇だとー理生さんが編んだ鏡花を、読むこと自体を劇にすることで追慕しよう。文字抱く書物の迷宮の少女たち、鏡花の青年を、僧侶を読む、鏡花の女たちを読む男。そんな合わせ鏡で、岸田理生が讀んだ泉鏡花を読む……。 (山本健翔/主宰)

●6/11～13◎こまばアゴラ劇場
台本◇岸田理生(泉鏡花作品群より)
演出◇山本健翔
尺八◇土井啓輔
出演◇ささいいり子 河合盛幸 山本健翔 他
＜料金＞前売¥3000
＜お問い合わせ＞
info@hitsujinosippo.com



エイチエムビー・シアターカンパニー
『Politics! Politics! Politics and Political animals!』



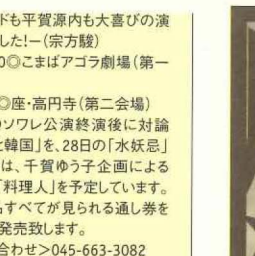
●第一回リオフエにて岸田理生氏の初期作品「糸地獄」を原作にして上演しましたが、今回は後期作品「リア」を再構成します。後継者を選択するリアを、「一人の王」ではなく、「多数の国民」に置き換え、権力者とその支持者/不支持者を描くポリティカル(?)フィジカルシアター。どうぞ期待ください。(笠井友仁/演出)

●6/15～17◎こまばアゴラ劇場
構成・演出◇笠井友仁
出演◇高安美樹 森田祐利栄 森川万里(桃国会)
＜料金＞前売¥3000 当日¥3500(日時指定・自由席)
＜お問い合わせ＞エイチエムビー・シアターカンパニー 090-3355-2669
<http://www.hmp-theater.com>

dTheater vol.4
『解体新書2010』



●人間の体には暗闇がある。その穴に墜ちてゆくのは自分だ!「すべての源の内部でゲンナイだ」と名乗る男、ゲンナイが島で見えたものは? 1978年4月、哥以劇場第二回公演として上演された、江戸時代を舞台にした岸田理生の幻の作品(第4作)が、32年の時の流れを越え、小松吉里との初の本格的コラボレーションとして、今、蘇る!(小松吉里/主宰・演出)
●6/19・20◎こまばアゴラ劇場 作◇岸田理生



劇団鹿殺し
の代表作、再演決定



6.18 (sun) 7.04 (fri)
東京芸術劇場 小ホール1
【出演】
オレノグラフィティ 河野まさとし(劇団☆新感線)
葉月ちよび 高木珠里(劇団宝船)
丸尾丸一郎 谷山知宏(花組芝居)
山岸門人 今奈良孝行
橋 輝 田中慎吾/ちやむ 富山忠晴子
傳田うに 藤崎ルキノ/水野慎奈子/渡辺心(以上、劇団)
坂本けこ美 伊丹シンゴ/小山奈央/たぐらラス
高橋戦車 東 加奈子/葉田 華
山口加菜 (以上、劇団鹿殺し)

前売券 発売中
前売・当日 全席指定 3,900円
学生 予約のみ 2,500円

学生 予約のみ 2,500円

http://shika564.com



6.18 (sun) 7.04 (fri)

東京芸術劇場 小ホール1

【出演】
オレノグラフィティ 河野まさとし(劇団☆新感線)
葉月ちよび 高木珠里(劇団宝船)
丸尾丸一郎 谷山知宏(花組芝居)
山岸門人 今奈良孝行
橋 輝 田中慎吾/ちやむ 富山忠晴子
傳田うに 藤崎ルキノ/水野慎奈子/渡辺心(以上、劇団)
坂本けこ美 伊丹シンゴ/小山奈央/たぐらラス
高橋戦車 東 加奈子/葉田 華
山口加菜 (以上、劇団鹿殺し)

前売券 発売中
前売・当日 全席指定 3,900円
学生 予約のみ 2,500円

http://shika564.com

dTheater vol.4
『解体新書2010』



●人間の体には暗闇がある。その穴に墜ちてゆくのは自分だ!「すべての源の内部でゲンナイだ」と名乗る男、ゲンナイが島で見えたものは? 1978年4月、哥以劇場第二回公演として上演された、江戸時代を舞台にした岸田理生の幻の作品(第4作)が、32年の時の流れを越え、小松吉里との初の本格的コラボレーションとして、今、蘇る!(小松吉里/主宰・演出)
●6/19・20◎こまばアゴラ劇場 作◇岸田理生



劇団鹿殺し
の代表作、再演決定



6.18 (sun) 7.04 (fri)
東京芸術劇場 小ホール1
【出演】
オレノグラフィティ 河野まさとし(劇団☆新感線)
葉月ちよび 高木珠里(劇団宝船)
丸尾丸一郎 谷山知宏(花組芝居)
山岸門人 今奈良孝行
橋 輝 田中慎吾/ちやむ 富山忠晴子
傳田うに 藤崎ルキノ/水野慎奈子/渡辺心(以上、劇団)
坂本けこ美 伊丹シンゴ/小山奈央/たぐらラス
高橋戦車 東 加奈子/葉田 華
山口加菜 (以上、劇団鹿殺し)

前売券 発売中
前売・当日 全席指定 3,900円
学生 予約のみ 2,500円

http://shika564.com



6.18 (sun) 7.04 (fri)

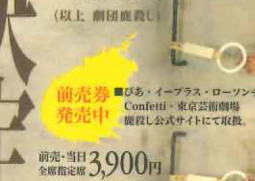
東京芸術劇場 小ホール1

【出演】
オレノグラフィティ 河野まさとし(劇団☆新感線)
葉月ちよび 高木珠里(劇団宝船)
丸尾丸一郎 谷山知宏(花組芝居)
山岸門人 今奈良孝行
橋 輝 田中慎吾/ちやむ 富山忠晴子
傳田うに 藤崎ルキノ/水野慎奈子/渡辺心(以上、劇団)
坂本けこ美 伊丹シンゴ/小山奈央/たぐらラス
高橋戦車 東 加奈子/葉田 華
山口加菜 (以上、劇団鹿殺し)

前売券 発売中
前売・当日 全席指定 3,900円
学生 予約のみ 2,500円

http://shika564.com

dTheater vol.4
『解体新書2010』



●人間の体には暗闇がある。その穴に墜ちてゆくのは自分だ!「すべての源の内部でゲンナイだ」と名乗る男、ゲンナイが島で見えたものは? 1978年4月、哥以劇場第二回公演として上演された、江戸時代を舞台にした岸田理生の幻の作品(第4作)が、32年の時の流れを越え、小松吉里との初の本格的コラボレーションとして、今、蘇る!(小松吉里/主宰・演出)
●6/19・20◎こまばアゴラ劇場 作◇岸田理生

透
明
感
の
あ
る
人
間

作・演出 **ブルースカイ**

出演
池谷のぶえ いせゆみこ 眼鏡太郎 (ナイロン100%)

黒田大輔 (THE SHAMPOO HAT) 近藤フク (ペンギンバベルバイルズ)

堺沢隆史 (猫六演) 永井秀樹 (青年団) 野間口徹 (観戦家)

篠田留理子 渡辺道子

2010年
7月3日(土)～7月11日(日)
下北沢 ザ・スズナリ

全席指定 前売り:3,800円/当日:4,000円

2010年5月29日(土) 一般前売発売開始

	3 (土)	4 (日)	5 (月)	6 (火)	7 (水)	8 (木)	9 (金)	10 (土)	11 (日)
15:00									
19:30									

※開場は開演の30分前、当日券の発行は開演の1時間前です。 ※未就学児入場不可

★ダックスHP
★電子チケットぴあ
★ローソンチケット

http://ducksoup.jp
http://pia.jp/t
0570-02-9999 (Pコード:402-561)
0570-084-003 (Lコード:30032)
0570-000-407 (オペレーター対応)
http://l-tike.com (PC・携帯)

【お問合せ】 Little giants TEL:090-8045-2079 11:00～19:00

てもしょうがない。佐和子のように”所詮、中の下”と現実を受け入れ頑張るしか人生は切り開けないのです。実はこのシブルさに経済活性化の鍵が隠されているのでは……映画を見て笑って楽しんで後に、明日への活力と生きていく勇気を感じてくれたらうれし限りです。(天野真弓/プロデューサー)

●5月1日(土)より渋谷ユーロスペースほか全国順次公開
監督◇石井裕也
出演◇満島ひかり 遠藤雅 相原綺羅 志賀廣太郎 岩松了
＜配給＞ユーロスペース+ぴあ
http://kawasoko.com

塚本晋也 監督最新作
『鉄男 THE BULLET MAN』



◎TETSUO THE BULLET MAN GROUP 2009
●鋼鉄と化した心を溶かすのは愛か、憎しみか——最愛の息子が殺されたアンソニー。犯人を追い、たどり着いたのは、父のアイドが関与した「ある計画」。「決して怒りの感情を持つてはならない」父の教えを破り、我を失ったアンソニーの身体は黒い【鋼鉄の銃器】に変貌する。息子を殺した男の狙いは？ 謎の◇鉄男プロジェクトとは？ 巨大なエネルギーが東京を飲み込み始める！(相内/メディアボックス)

●5月22日(土)シネマライズ他全国ロードショー
監督◇塚本晋也
出演◇エリック・ボッシュ 桃生亜希子 中村優子 ステファン・サラザン 塚本晋也
＜配給＞アスミック・エース
http://tetsuo-project.jp/

古田新太、池田鉄洋出演!
『シーサイドモーター』



●海もないのに”シーサイド”と名づけられた、山奥のさびれたモーターに偶然集まったワケアリ男女11人。運命の一夜、複雑に絡まり合う4つの密室。朝を迎えるとき、無事チェックアウトするのは誰だ。人生を賭けた闘いはいへ、Let'sチェックイン!!(椎名/角川メディアハウス)

●6月5日(土)より新宿ピカデリーほか全国ロードショー
監督◇守屋健太郎
出演◇生田斗真 麻生久美子 山田孝之 玉山鉄二 成海璃子 古田新太 温水洋一 小島聖 池田鉄洋 柄本時生 山崎真実 他
＜配給＞アスミック・エース
http://seaside-motel.net/

堤真一が外科医で主演!!
『狐高のメス』



◎2010「狐高のメス」製作委員会
●現職医師が医療制度の深部を鋭く描いたベストセラー小説衝撃の完全映画化! 医師不足、手術ミス……そこに向き合う一人の医師の信念が深い感動を呼び起こす。主演に実力派俳優・堤真一、監督に「プライ、ダイ、プライ」の成島出。タブーに挑む一人の医師の現役医師陣がバックアップした本格的な手術シーンも見!!(東條/東映)

●6月5日(土)より丸の内TOEI他、全国ロードショー



Doris&Orega COLLECTION vol.5 『ナンシー』

5/14・15◎北千住・シアター1010、5/19◎函館市民会館、5/20・21◎札幌市民ホール、5/23◎釧路市民文化会館、5/24◎帯広市民文化ホール、5/25◎旭川市民文化会館、5/28◎山口市市民会館 大ホール、5/30◎西予市宇和文化会館、6/1◎岡山市市民会館、6/3◎はつかい文化ホールさくらびあ、6/5・6◎北九州芸術劇場・中劇場、6/7◎久留米・石橋文化ホール、6/9◎東京エレクトロン・並崎文化ホール(大)、6/11◎～19◎紀伊國屋サンシアター、6/21◎リョーとびあ 新潟市民芸術文化会館、6/22◎黒部市国際文化センター コーラル カーターホール、6/23◎北國新聞赤羽ホール、6/25◎富田林・すばるホール、6/27◎サンケイホールブリーゼ、6/28◎名古屋・アートピアホール、6/29◎三重県総合文化センター 三重県文化会館 中ホール、7/2◎所沢市民文化センター・ミュージア マーキーホール、7/3◎つくばカピオホール、7/4◎太田市新田文化会館エアリスホール



西村雅彦

にしむらまさひこ◎60年生まれ、富山県出身。東京サンシャインボーイズ解散後、テレビ・映画・舞台はもとより、他方面から熱い支持を得ている。昨年の映画『沈まぬ太陽』から、本年は出演映画4本の公開を控えている。

次回予定◎Doris&Orega COLLECTION vol.5『ナンシー』(詳細は公演情報をご参照下さい)

安田●今回、地方公演を含めて全部で38ステージあるんですけど、小都市でやるのがすごく似合

演劇の裾野をもっと広げたい

安田●すぐ直します。

安田●「水曜どうでしょう」で好印象
安田●ちなみに、僕を知って頂いたきっかけは何だったんですか？
西村●「水曜どうでしょう」。
安田●「はあー。そだったんですか」。
西村●「水曜どうでしょう」はDVDほとんど持っている。安田からもちょうともらっただけ。
安田●ええ。
西村●牛乳飲むの早いじゃん？ 食うのも早いじゃん？ 後先考えずに、飲むじゃん？ 笑。この男、いい男っぷりだなー。と思いました。今まで何度もお出演をお願いして断られてきたから、今回やっと実現して嬉しいですよ。
安田●いや、違うんです。西村さんは、僕が本当に尊敬する俳優さんで、なんともかもう一度一緒に一緒にしていただきたい！と思っていて、ようやく叶ったのが今回なんです。すごく光栄で嬉しいですよ。
西村●作家の金子(茂樹)くんが「今まで書いた中でもっともいいモノが書けたと思う」と、自身の作品を褒めているんです。僕らも読ませてもらって、なんて素晴らしい作品なんだ！と思いました。し、そういう作品、安田が出してくるこんな嬉しいことはなくて、嬉しくて嬉しくて仕方なかったんだって、カッパの顔見てなに血迷ってたんだって……。

安田●すぐ直します。

安田●「水曜どうでしょう」で好印象
安田●ちなみに、僕を知って頂いたきっかけは何だったんですか？
西村●「水曜どうでしょう」。
安田●「はあー。そだったんですか」。
西村●「水曜どうでしょう」はDVDほとんど持っている。安田からもちょうともらっただけ。
安田●ええ。
西村●牛乳飲むの早いじゃん？ 食うのも早いじゃん？ 後先考えずに、飲むじゃん？ 笑。この男、いい男っぷりだなー。と思いました。今まで何度もお出演をお願いして断られてきたから、今回やっと実現して嬉しいですよ。
安田●いや、違うんです。西村さんは、僕が本当に尊敬する俳優さんで、なんともかもう一度一緒に一緒にしていただきたい！と思っていて、ようやく叶ったのが今回なんです。すごく光栄で嬉しいですよ。
西村●作家の金子(茂樹)くんが「今まで書いた中でもっともいいモノが書けたと思う」と、自身の作品を褒めているんです。僕らも読ませてもらって、なんて素晴らしい作品なんだ！と思いました。し、そういう作品、安田が出してくるこんな嬉しいことはなくて、嬉しくて嬉しくて仕方なかったんだって、カッパの顔見てなに血迷ってたんだって……。

安田●「水曜どうでしょう」で好印象
安田●ちなみに、僕を知って頂いたきっかけは何だったんですか？
西村●「水曜どうでしょう」。
安田●「はあー。そだったんですか」。
西村●「水曜どうでしょう」はDVDほとんど持っている。安田からもちょうともらっただけ。
安田●ええ。
西村●牛乳飲むの早いじゃん？ 食うのも早いじゃん？ 後先考えずに、飲むじゃん？ 笑。この男、いい男っぷりだなー。と思いました。今まで何度もお出演をお願いして断られてきたから、今回やっと実現して嬉しいですよ。
安田●いや、違うんです。西村さんは、僕が本当に尊敬する俳優さんで、なんともかもう一度一緒に一緒にしていただきたい！と思っていて、ようやく叶ったのが今回なんです。すごく光栄で嬉しいですよ。
西村●作家の金子(茂樹)くんが「今まで書いた中でもっともいいモノが書けたと思う」と、自身の作品を褒めているんです。僕らも読ませてもらって、なんて素晴らしい作品なんだ！と思いました。し、そういう作品、安田が出してくるこんな嬉しいことはなくて、嬉しくて嬉しくて仕方なかったんだって、カッパの顔見てなに血迷ってたんだって……。

安田●「水曜どうでしょう」で好印象
安田●ちなみに、僕を知って頂いたきっかけは何だったんですか？
西村●「水曜どうでしょう」。
安田●「はあー。そだったんですか」。
西村●「水曜どうでしょう」はDVDほとんど持っている。安田からもちょうともらっただけ。
安田●ええ。
西村●牛乳飲むの早いじゃん？ 食うのも早いじゃん？ 後先考えずに、飲むじゃん？ 笑。この男、いい男っぷりだなー。と思いました。今まで何度もお出演をお願いして断られてきたから、今回やっと実現して嬉しいですよ。
安田●いや、違うんです。西村さんは、僕が本当に尊敬する俳優さんで、なんともかもう一度一緒に一緒にしていただきたい！と思っていて、ようやく叶ったのが今回なんです。すごく光栄で嬉しいですよ。
西村●作家の金子(茂樹)くんが「今まで書いた中でもっともいいモノが書けたと思う」と、自身の作品を褒めているんです。僕らも読ませてもらって、なんて素晴らしい作品なんだ！と思いました。し、そういう作品、安田が出してくるこんな嬉しいことはなくて、嬉しくて嬉しくて仕方なかったんだって、カッパの顔見てなに血迷ってたんだって……。

安田●「水曜どうでしょう」で好印象
安田●ちなみに、僕を知って頂いたきっかけは何だったんですか？
西村●「水曜どうでしょう」。
安田●「はあー。そだったんですか」。
西村●「水曜どうでしょう」はDVDほとんど持っている。安田からもちょうともらっただけ。
安田●ええ。
西村●牛乳飲むの早いじゃん？ 食うのも早いじゃん？ 後先考えずに、飲むじゃん？ 笑。この男、いい男っぷりだなー。と思いました。今まで何度もお出演をお願いして断られてきたから、今回やっと実現して嬉しいですよ。
安田●いや、違うんです。西村さんは、僕が本当に尊敬する俳優さんで、なんともかもう一度一緒に一緒にしていただきたい！と思っていて、ようやく叶ったのが今回なんです。すごく光栄で嬉しいですよ。
西村●作家の金子(茂樹)くんが「今まで書いた中でもっともいいモノが書けたと思う」と、自身の作品を褒めているんです。僕らも読ませてもらって、なんて素晴らしい作品なんだ！と思いました。し、そういう作品、安田が出してくるこんな嬉しいことはなくて、嬉しくて嬉しくて仕方なかったんだって、カッパの顔見てなに血迷ってたんだって……。

安田●「水曜どうでしょう」で好印象
安田●ちなみに、僕を知って頂いたきっかけは何だったんですか？
西村●「水曜どうでしょう」。
安田●「はあー。そだったんですか」。
西村●「水曜どうでしょう」はDVDほとんど持っている。安田からもちょうともらっただけ。
安田●ええ。
西村●牛乳飲むの早いじゃん？ 食うのも早いじゃん？ 後先考えずに、飲むじゃん？ 笑。この男、いい男っぷりだなー。と思いました。今まで何度もお出演をお願いして断られてきたから、今回やっと実現して嬉しいですよ。
安田●いや、違うんです。西村さんは、僕が本当に尊敬する俳優さんで、なんともかもう一度一緒に一緒にしていただきたい！と思っていて、ようやく叶ったのが今回なんです。すごく光栄で嬉しいですよ。
西村●作家の金子(茂樹)くんが「今まで書いた中でもっともいいモノが書けたと思う」と、自身の作品を褒めているんです。僕らも読ませてもらって、なんて素晴らしい作品なんだ！と思いました。し、そういう作品、安田が出してくるこんな嬉しいことはなくて、嬉しくて嬉しくて仕方なかったんだって、カッパの顔見てなに血迷ってたんだって……。

安田●「水曜どうでしょう」で好印象
安田●ちなみに、僕を知って頂いたきっかけは何だったんですか？
西村●「水曜どうでしょう」。
安田●「はあー。そだったんですか」。
西村●「水曜どうでしょう」はDVDほとんど持っている。安田からもちょうともらっただけ。
安田●ええ。
西村●牛乳飲むの早いじゃん？ 食うのも早いじゃん？ 後先考えずに、飲むじゃん？ 笑。この男、いい男っぷりだなー。と思いました。今まで何度もお出演をお願いして断られてきたから、今回やっと実現して嬉しいですよ。
安田●いや、違うんです。西村さんは、僕が本当に尊敬する俳優さんで、なんともかもう一度一緒に一緒にしていただきたい！と思っていて、ようやく叶ったのが今回なんです。すごく光栄で嬉しいですよ。
西村●作家の金子(茂樹)くんが「今まで書いた中でもっともいいモノが書けたと思う」と、自身の作品を褒めているんです。僕らも読ませてもらって、なんて素晴らしい作品なんだ！と思いました。し、そういう作品、安田が出してくるこんな嬉しいことはなくて、嬉しくて嬉しくて仕方なかったんだって、カッパの顔見てなに血迷ってたんだって……。

安田●「水曜どうでしょう」で好印象
安田●ちなみに、僕を知って頂いたきっかけは何だったんですか？
西村●「水曜どうでしょう」。
安田●「はあー。そだったんですか」。
西村●「水曜どうでしょう」はDVDほとんど持っている。安田からもちょうともらっただけ。
安田●ええ。
西村●牛乳飲むの早いじゃん？ 食うのも早いじゃん？ 後先考えずに、飲むじゃん？ 笑。この男、いい男っぷりだなー。と思いました。今まで何度もお出演をお願いして断られてきたから、今回やっと実現して嬉しいですよ。
安田●いや、違うんです。西村さんは、僕が本当に尊敬する俳優さんで、なんともかもう一度一緒に一緒にしていただきたい！と思っていて、ようやく叶ったのが今回なんです。すごく光栄で嬉しいですよ。
西村●作家の金子(茂樹)くんが「今まで書いた中でもっともいいモノが書けたと思う」と、自身の作品を褒めているんです。僕らも読ませてもらって、なんて素晴らしい作品なんだ！と思いました。し、そういう作品、安田が出してくるこんな嬉しいことはなくて、嬉しくて嬉しくて仕方なかったんだって、カッパの顔見てなに血迷ってたんだって……。

安田●「水曜どうでしょう」で好印象
安田●ちなみに、僕を知って頂いたきっかけは何だったんですか？
西村●「水曜どうでしょう」。
安田●「はあー。そだったんですか」。
西村●「水曜どうでしょう」はDVDほとんど持っている。安田からもちょうともらっただけ。
安田●ええ。
西村●牛乳飲むの早いじゃん？ 食うのも早いじゃん？ 後先考えずに、飲むじゃん？ 笑。この男、いい男っぷりだなー。と思いました。今まで何度もお出演をお願いして断られてきたから、今回やっと実現して嬉しいですよ。
安田●いや、違うんです。西村さんは、僕が本当に尊敬する俳優さんで、なんともかもう一度一緒に一緒にしていただきたい！と思っていて、ようやく叶ったのが今回なんです。すごく光栄で嬉しいですよ。
西村●作家の金子(茂樹)くんが「今まで書いた中でもっともいいモノが書けたと思う」と、自身の作品を褒めているんです。僕らも読ませてもらって、なんて素晴らしい作品なんだ！と思いました。し、そういう作品、安田が出してくるこんな嬉しいことはなくて、嬉しくて嬉しくて仕方なかったんだって、カッパの顔見てなに血迷ってたんだって……。

安田●「水曜どうでしょう」で好印象
安田●ちなみに、僕を知って頂いたきっかけは何だったんですか？
西村●「水曜どうでしょう」。
安田●「はあー。そだったんですか」。
西村●「水曜どうでしょう」はDVDほとんど持っている。安田からもちょうともらっただけ。
安田●ええ。
西村●牛乳飲むの早いじゃん？ 食うのも早いじゃん？ 後先考えずに、飲むじゃん？ 笑。この男、いい男っぷりだなー。と思いました。今まで何度もお出演をお願いして断られてきたから、今回やっと実現して嬉しいですよ。
安田●いや、違うんです。西村さんは、僕が本当に尊敬する俳優さんで、なんともかもう一度一緒に一緒にしていただきたい！と思っていて、ようやく叶ったのが今回なんです。すごく光栄で嬉しいですよ。
西村●作家の金子(茂樹)くんが「今まで書いた中でもっともいいモノが書けたと思う」と、自身の作品を褒めているんです。僕らも読ませてもらって、なんて素晴らしい作品なんだ！と思いました。し、そういう作品、安田が出してくるこんな嬉しいことはなくて、嬉しくて嬉しくて仕方なかったんだって、カッパの顔見てなに血迷ってたんだって……。

安田●「水曜どうでしょう」で好印象
安田●ちなみに、僕を知って頂いたきっかけは何だったんですか？
西村●「水曜どうでしょう」。
安田●「はあー。そだったんですか」。
西村●「水曜どうでしょう」はDVDほとんど持っている。安田からもちょうともらっただけ。
安田●ええ。
西村●牛乳飲むの早いじゃん？ 食うのも早いじゃん？ 後先考えずに、飲むじゃん？ 笑。この男、いい男っぷりだなー。と思いました。今まで何度もお出演をお願いして断られてきたから、今回やっと実現して嬉しいですよ。
安田●いや、違うんです。西村さんは、僕が本当に尊敬する俳優さんで、なんともかもう一度一緒に一緒にしていただきたい！と思っていて、ようやく叶ったのが今回なんです。すごく光栄で嬉しいですよ。
西村●作家の金子(茂樹)くんが「今まで書いた中でもっともいいモノが書けたと思う」と、自身の作品を褒めているんです。僕らも読ませてもらって、なんて素晴らしい作品なんだ！と思いました。し、そういう作品、安田が出してくるこんな嬉しいことはなくて、嬉しくて嬉しくて仕方なかったんだって、カッパの顔見てなに血迷ってたんだって……。

NACSTYLE

TEAM NACS 責任編集!?

今回の担当者: 安田顕

「演劇ぶっくにナックス責任編集のページを作ろう」ということで、ナックスらしいスタイルで自由に!を目指すこの企画・NACSTYLE(なっくすたいる)。今回は安田顕と『ナンシー』で共演する俳優・西村雅彦さんとの顔合わせ。3年前に舞台で一緒になって以来、会うのは久しぶりという2人。安田の斬新なヘアスタイルに、撮影中も笑いを抑えきれない様子の西村さん。が、ひとたび対談が始まれば、西村さんの語るひとことひとことにうなづきながら、時に焦りながら(!?)、言葉を返す安田。まさに演劇界の先輩×後輩といった雰囲気になったのでした。

久しぶりに会ったらカッパ!?

安田●西村さんとは歌の翼にキミを乗せ、07年で共演して以来ですけど、瘦せられましたよね。

西村●……心労でボソリ。

安田●ははは。もともと背も高く、カッパいい方ですけど、さらにシャープにカッパよなれたらいいと思います。

西村●安田は、カッパみたいなだなんて思った(笑)。安田●前の舞台「相対的浮世絵」の為にやっただけです。本多力くんの髪型を見て、いいなあと思って拝借したんです。でも今日で切っちゃうので、見納めです。

舞台『ナンシー』について

西村●ここ数日、ホン読みをしてみて、「いいホンに仕上がったな」と改めて実感しています。出演者の声を通して聴くと、作品の面白さが倍増していることに気がついて。これから立ち稽古に入ると、また違ったおかしみが生まれて、かなり上等な作品になるんじゃないかな。

安田●僕は物語の中の人物なので、笑っちゃいけないんですけど、どうしても笑いをこらえきれなくなっちゃう所がいくつもあって。面白いホンだなあと思います。

西村●演出の山田和也くんは、あらためて天才ではないかと感じます。演出がとてつもない確で、全体の流れを外すことなく、この出演者にも納得させる言葉を持っている。才能ある男と一緒にやらせてもらえてとても嬉しい。

安田●僕は山田さんの演出を受けるのは初めてな



安田顕

やすだけん◎73年生まれ、北海道室蘭市出身。演劇ユニット「TEAM NACS」のメンバー。ドラマ、舞台を中心に活躍し、各誌の連載エッセイでもユニークな視点で人気を集める。02年より室蘭ふるさと親善大使も務めている。

次回予定◎Doris&Orega COLLECTION vol.5『ナンシー』(詳細は公演情報をご参照下さい) ◇「スマートモテリーマン講座」8/24～31◎草月ホール

タタカウハイユウ!?



清水宏

LONG INTERVIEW

この取材はいささか不純な動機から始まりました。それはある結婚披露パーティーでの、清水宏さんの強靱なパフォーマンスに、圧倒され、心打たれたからです。ここ十数年、清水さんの舞台をほとんど観ていなくて(直前に出演していた「自転車キンクリート」の公演もです)、取材者としての資格がおおよそないにも関わらず、会ってみたい衝動を抑えきれずに、失礼をかもえりみずのインタビューとなりました。まずは現在からお話をお聞きして、過去へとさかのぼっていくことにしたのですが……。

結婚式の余興はわりと大事な勝負どころです

—— 横山(仁)さんの結婚披露パーティー(※1)でのパフォーマンスに圧倒されたんです。それはそれとしてこちらの項目に答えてください。まずは自転車キンクリート……

話させてくださいよ!! そこからとりましようよ(笑)。今回、きつかけになったあの余興が坂口さん(※2)から見た「清水宏の現在」ってことだと思ってるので、いつも全力でやります。こつてりと(笑)。

—— ……余興をみて今こんな感じなんだ清水宏は、と。

……ああいうことはときどきあるんです。人の結婚式の余興とか挨拶も含めて、何かやってもうえないかと。わりとそこは大事な勝負どころだと思ってるので、いつも全力でやります。こつてりと(笑)。

—— 押し二押ししないとダメなんですよ。普段も大体そんな感じですよ。危ういところをタッチしていくことで、ドライブ感を生むというのが僕のやり方のひとつなんです。偉そうに言うんですけど、ただ安全バイも必要なんですけど。そういうことをひとつの味付けに使うことは多いですね。比較的あれはアパイヤな方です。あの時結婚式でやったことは受け入れるしかないだろうという流れの中で、持つて行ってるし。あそこではそういうことがやってないです。

—— 偉い人を本能的にいじってしまうことは昔からあります。過去に失敗したこともいっぱいあります。この人いじっちゃダメだろうという人を、引きずり出したこともありますが、まあでもこの間のあの場合(結婚式)はその人も楽しいと思うんです。そういう勝手な信念なんですけど(笑)。強盗の論理みたいな。追いはぎが「お前もいい体験できただろう」と言うみたいな。追いはぎに言われたくねえよって。大体は何事もなく帰って行くんですが、「奇妙な目にあつたし、苦笑いさせられたよ」みたいなことはあってもいいだろうと。あれはあれで潜在的に無意識にですが、会場では望まれていると思ってるんです。

なので坂口さんは省きたいと思ってるんじゃないかな。でもあれは自分が(苦笑)、選んでくのはあそこからでいいんじゃないですか。その次が自転車キンクリート(※3)でいいんじゃないかと思えます。

—— こないだの自転車キンは観てないんです。ええ!? そんなアホな!? (笑)(怒)。

—— 余興を見て、これだと思いました。

そこにもとりま(気をとり直し)……あの意味、僕はすつとああいうことをやっているのかもしれないですね。あれに対するやり方の経験値は積まれてきているんですけど、じゃあ「あれは何だ」と言われると「何なんだろう、どうカテゴライズしたいんだろう」ととらえられていると思うんです。「あの人はどういふうに生かしているんだろう、わかんないなあ」と思われてるんです。この間のシテキン(自転車キンクリート)公演は奇特なキヤスティングですね。(演出の鈴木裕美さんは僕でしかないと思つたと言ってくれたり、(脚本の)赤堀雅秋さんもあの役は僕じゃないかと言つてくれたこともあつたらしいんですけど。そんなことはとても貴重でありたいことです(笑)。僕には、僕が芝居で多いのは「売れない役者」「売れない芸人」役というのが多い。そういう意味では、どこに位置づけていいの特殊な位置なのか、ちよつとわかんないんですけど。僕を出してくれようとしたときに、この社会の中でどの役で出したらいいんだろうと。苦肉の策なのかもしれないけど。「何者なんだろうこいつ」というこの表れだと思つてですね。まだ世間の方も、僕をどうしようというかまだ出会つてないのかもしれない、本当の形では。仕事はさせてもらつてますけど。

『海へ』のことは「こないだやったね」と簡単にはいいえなし

—— 自転車キンクリート公演が終わつての感想を聞かせてください。

うーん……話しづらいな……だつて坂口さん観てないんですよ(笑)……、じゃあ観ている人

に頑張つて話します(苦笑)。あまりにも扱っているテーマも自分のことに近いことでもあつたし、テーマについては引きずっている感じはあるかな。終わつて先に進むもんですけど、そういう意味では進んではいるけど、どういう仕事にしてもただよかつたということではないだろうし、「一言で言えるような感じではないと思うんですが、僕に限らず。まあ良かったし良い舞台をやらせてもらえたというのは感謝してます。同時に深く自分の中に残っているものはあるの。意外とその中心についてどう思つてるかは難しいな。おもしろかつたし、やりがいがあったし手ごたえもあつたけど。ちよつと特別なものだったかな。あとで気付くこともありますよね。いろんなことが近すぎて、容易に振り返れないという感じですね。ちよつといろんな人生の危機、自分の事をどうしていいかと40半ばになつて、こないだの芝居というのはいかにもつながらるところに、思つたよりダメージがある。そのことについてやつたことが言葉じゃないんですけど、格闘したことを通じてじわじわと僕に侵食して私生活に影響がある。「一言で言えないなあ。一緒にやつた人、共演した人、鈴木裕美さんも作家の赤堀さんも、皆さん一緒にやれてよかった人はかりですけど、「こないだやったね」と簡単に言えない。言いくいもものではあるから。笑い話もあつたりするんですけど、会うものも恥ずかしいようなところもある、いろんなところを出したので。すごく不思議なものでしたね。伝わりましたかね。むしろ簡単にお聞きになりたいですか? 坂口さんは僕のことをあまりに観察になつて、だけど何か聞いていたくこの中で通り「遍」のことじゃない、そういうことが誠実にしかも他とちがうようなことを兼ねた答えをしたいと今、僕は頑張つてます。なので、僕なりに言葉を選びながらしゃべつてつもりです。

—— 共演した方について少しお聞きしますが、久保耐吉さんは大先輩ですね。共演させていだいたのは初めてです。直接同じ場所にいたことはなくて、僕が18、9で早稲田の演劇研究会(※4)に入ったとき、お話

に聞いたり外で活動してらしたので観に行つたり。伝説の人だつたんで鴻上(尚史)さんたちの世代の人にとつて憧れというか。大学の演劇を始めて初めて「すごい人に会つた」という人だつたという話は聞いてましたね。今みたいな等身大の芝居とかやつてなかつたですから。「ドン・キホーテ」とかをセリットもなしで3人くらいでやる。それを体で文字通り表現したような人だつたんです。スズナリだつたかな。僕も演劇研究会を卒業してから二度お会いしたときにはMODに出ていて、そこから20年ぐらひ。とにかく共演も初めてです。それは楽しみの一つではあつたんですよ。

—— いろんなことが変わるんだなと思ひました。自分もなんだということ、思つてる時期に先輩がいる変つた結果たり着いたときに会つたんだという印象でした。自分の今の状況がそういうことを引き寄せたり、お互いそういう状態のときにそういうことがあるという感じがしませんでした。もちろん敬意をはつたうえでですが、すごく離れた人と気負うことなく一緒にやれたし。思いもかけず鋭いことを言うんです。今ではみんなあまりそういうことを言わないと思つけど、核心に迫るようなことをすぐ言う。「あそこはまったく必要ないだろ」とか「あそこは不安だからいはいややるんだろ? やめようよ」とか急に言つてきたり普通に僕がしい感じがしました。先輩、後輩ということもあつて安心感があつたことも否めませんが、普通に安心感をもつてのぞめる人でした。対等にやらせてくれたということもあるかもしれません。

—— 井之上隆志さんはいかがでした。おもしろかつたなあ。井之上さんは5、6歳ぐらいい上じゃないかなと思つてですけどね。井之上さんはね、……いや、まだ現在進行形だなあ。図らずもいろいろ深い関わりになつてしまつたところがあるから。今度の日曜日に東京ヴォー・ドヴィルショー(※5)に行くんですけど。振り返るといふより、また会つたんだろうなと思うし。とてもよく知つてるような気がするところと、そういう部分で終わった気がする。振り返

横山(仁)さんの結婚披露パーティー(※1)

早大劇研出身で東京オレシオ主宰の演出家横山(仁)さんが、お仕事先の洗足学園音楽大学に知り合った田中子さんと結婚されました。おめでたうございませう! 写真はお幸せうな横山(仁)さんと清水宏さんと。左は熱演中の清水さん。



坂口さん(※2)
86年に雑誌「演劇」を創刊、編集長に。以降、途中で数年リタイアした後、現在まで編集長を続けている。本稿の取材者

る気がしない。井之上さんのことをよく知っているような気がする。だけと実際知らないことが多いんだというところへまた帰って行く、みたいな。懐かしいというでもない……とにかく、僕はあの人を挑発していく役どころで。その延長のように飲んでましたから。飲んだりすると皮肉もうまい人だったしね。揉まれていろいろのことが共存してて、すごく気持ちがいいところとわからないところが共存してます。今も。普通の共演者というよりは深く関わったような感じが僕はあつて。

一人で始めたようなもので、いろいろ失敗もしていますよ

——一人で活動するケースが多くて、ずっと演劇やってなかったですね。

その間も舞台に出てましたよ！並行してやってました！その時代が長いと思います！もう知らないし調べてないんだから（笑）（怒）。ピンでやつたり、普通に芝居に出ながらネタのライブをやったり、他のお笑いのライブに出たり。並行してずっとラジオやつたり、それは役者というよりはお笑いの方からきた仕事もやりながら、一方で舞台をやったりしていました。折り合いがつかなかったり、どっちかの比重が高くてバランスが悪かったりして両立とは言えないかもしれないけど、両方やっている時期が長かったです（言い切る）。10数年あれば人はいろいろありますよ、もう（苦笑）。「やってなかったでしょ」じゃないですよ！！坂口さん！！

——シングル活動について『サタデーナイトライブ』はもう……。

今はタイトルが変わって、「清水宏の炎の演劇部」というタイトルになってるんです。野音をやっている頃からタイトルは変えてるんです。ここ3年ぐらい違うタイトルですね。特別な公演なんですよ。『サタデーナイト』というのとはアメリカにそっくりなタイトルのコメディ番組があるんですよ。土曜のひょうきん族とドリフを合わせたような、そこからコメ

たんです。去年の夏、8月8日で唯一台風が来た日です。途中、中止になるくらいで。当日はあまりのことに帰った人もいたんですけど。やっぱり、自分は演劇が好きだということに気付いたんですね。何かやりながら、ネタをつくりながら、他の芝居しながら、他の仕事もしながら、人を見ながら。やっぱり僕は演劇が好きなんだと改めて気付いた。演劇やって、元気の時期もへこんでる時期もやってたりしている中で、あまりやってない時期もありましたから。今こんなふうになれるんだと演劇の喜びも含めて改めてわかったり再発見と言っか、自分の中で、何がエネルギー源になってるのかなと思ったり。しつこいんですけど（笑）、坂口さんが10数年ぶりに見た結婚式の余興のお客さんのつかみめたいなことは、あれなんかもう「こんど」ってやってるんですけど（苦笑）。あれは根っこは演劇でやってたこと、山の手事情社や早稲田の演劇研究会……というよりは、あの時代の、何もなかったところとに比べると「山の手だ」ということが原点になってると思う。山の手だと安田さんに「今ここでおもしろいことをやってくれよ。今ここで」というフリーエチュードばかりだったし。そんなようなことかなかなと思いますよ。初めてアウェーでやつたりするときも客席に降りたり煽ったりするんですけど、普通の芸人さんの道筋と違って、自分が演劇の人間だと思つことはあるし、それは武器だなと思つたりしますね。ステージの度にだんだん思つていくみたいな感じですかね。

野音のとき本当にすごい雨だったんですよ。野音の人に「途中で止めるかもしれないよ」と言われてたし、終わった途端に止んだんです。そこもちょっと皮肉な話だなと。それもおもしろかったんですけど。こんな目に会つやつがいます。一休感もすごかったです。その日はお客さんにも感謝したスタッフにも素直に感謝したけど、演劇に感謝した。僕はトークの中でドタバタ体験談を語るんですけど、あの中での演劇を引き合いに出してるんですよ。たとえばフィギュアスケートに挑戦するときに、フィギュアスケートを高くて演劇を低くするんですよ。た

ディアンが出てくるような番組で。それが好きだったんです。もともと自分一人でやってたライブにじんのひろあきさんという人がいて、その人に「どんなタイトルが好き？」と言われて、その時好きだったのが『サタデーナイトライブ』だったんです。じゃあそのタイトルつけちゃおうよと。じんのさんとやらなくなつてからも、しばらくそのタイトルでススナリでずっとやってる時代です。

——10年前に観たときは、同じような傾向の同じようなテンションのネタやっていた印象が……。

（清水宏を聞いてヒートアップ）そりゃ10年前のことですよ！！そのあとずいぶん長いんですよ、オレ。そりゃあ最初は誰も参考になる人が周りにいなかったし、一人で始めたようなんですけど、いろいろ失敗もしてますけどね。その中からいろいろ生まれてきて。一人でやり始めて「人芸が10年ちょっとぐらになるんですよ」。

10年やってればいろいろ変わるでしよ人は！！

坂口さんが観たのは始めたばかりで暗中模索のころですよ！！あるんですよ坂口さんがご覧になつていない時代、そこをどうお伝えしようかと。今やつきになってしゃべってるんですよ！！（怒）（笑）。だって坂口さんは（笑）10数年も（怒）よほど関心がなくて、触手を動かさなかったというところじゃないですか。今、坂口さんの質問もそういうところじゃないですか。だって坂口さん、さっき勝手にストップ止めたたりしてんだもん（笑）（怒）。だから、わかつてもらえなんて期待せず僕からガンガン言つていかなければ！！どうせ坂口さんは質問の枠からこぼれる

たとえばフィギュアはみんな外車でレッスンに通う、演劇はマチャリをギギイイいせながら通う。拾ったニンジンを食べたり女房に風を料理させて、犬を絞め殺して食つてとかめっちゃくちゃ言ってる。自分を表現する演劇を下におしめてその逆転劇みたいに演劇を利用してたんですけど、終わった後に野音で「今日はありがたうございました」と言った後に、演劇に対する愛情がまた改めた。『今年も演劇に恩返ししたいと思ひます』としゃべつたという。そういうのが僕にはあるんだと、瞬間と言えはそうですけどね。ただつくづく思わされたんですよ、僕は演劇から来てるんだと。あの時代の小劇場運動、アングラの歴史の終わりのころ。第三舞台もあつてあそこに出ていくという欲もあつて。そうしてた頃が根っこなんだと。

この前同じぐらいの世代の人と話してて気付いたことがあつて。「昔は観たことないことをやる。今は観たことある、というのが評価になってるんだね」と。その中では出てくることではないと思うんですよ、その当時の僕の培つたもの。今はこの間の自転車キンクリートもそうだし、らくだ工務店も出させてもらつていたりもそうですけど、やっぱり観たことある、という中でやるじゃないですか。だけど僕は最初は「観たことない、そんなわけねーだ」というのをやってたんだと。そんなことが流れていることを思い知らされるにつけ、つくづくそういう演劇の出身者だとすく胸に迫るように思います。いろんな局面で思います。

山の手事情社では誇れる試みをやらせてもらつてた

——そして山の手事情社（※8）になるんですよ。

これは深い！だわりがあるし、抜きにして語れない。今はもう愛情ですね。愛してます（笑）。素晴らしいかつたし、今でも素晴らしいと思つてます。今やろうとしてることもね。まじめに大きな旗を掲げて、愚直にまい進すると教わつたような気がして。荒唐無稽なぐらに高い目標



ものは書いてくだらないでしょ！（しばしヒートアップ！！）

NYLON100℃の過渡期に、あることを任せてもらっていました

（お互い少し落ち着いて、その矢先に）——NYLON100℃（※6）によく出ている時期がありましたね。

最近も出ましたよ。

——え？。

——おー（苦笑）。……流れを追つて話しましょう。確かに山の手をやめてから、しばらくNYLONに出ていた時期がありましたね。一つの重要な、僕にとつて重要な場所だったと思います。今のNYLONになる過渡期だったと思つてますよ。その時期でたくさんやらせてもらえたというのがあります。KERAさんもナセンズをいっぱいやってた頃だったかな。今もそのテイストはありますが、人間ドラマの中でということになってきている。その頃よ



くやらせてもらっていた。そういうときにあるところを任せてもらえた。あそこがあったからよかつたというのはあります。この間久しぶりだったんですけど、出てるんですよ！！「昨年の終わりに「シャープさんフラットさん」という公演に。

——あ、それ観ました。

オレ出てたんですよ（怒）。調べて下さいよ（笑）。プロフィール調べればわかるでしょ。それを僕から申請しなきゃいけないその苦味ですよ（笑）。もうホントに！！

俺は演劇が好きなんだと改めて気付いた

——07、09年と2回、日比谷野外音楽堂でソロライブ（※7）をやっていますが。僕は知らないんですが、編集部の人間に聞いて。

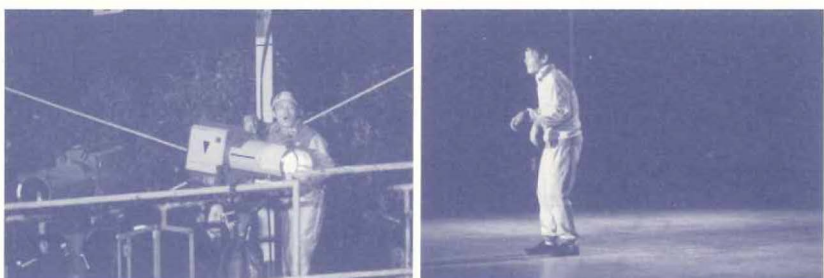
またですか（笑）！！1回目はただ順風満帆に終わつて、「よし」と。2回目のときは事務所をやめて一人でやって。大雨洪水警報の日だった

なシーン。安田さんは片っ端から次は使わない、捨てて先に行くと言つたから、苦悶したし、ワガママも言つたしケンカしたし必死だったんですよ。カッコ良く言つと、安田さんは安住を拒否してどんどん先に行こうとしていたんですよ。本人もただただ意地になってたと思いますけど（笑）。

5年前に山の手の20周年（僕がやめて10年）の公演があつて出ないかと言われて。青山円形劇場に出たときにいろいろ思い出したんですよ。そんなこんなを。本番前日に劇団の歴史を書いたパンフレットを見たら寝られなくなつたやつて。やっぱり僕は山の手が好きなんだと思つて。後輩、今いる人たちのことも直接知らないけどかわいくてしょうがないし。もう一回入るのかとすら思つたけど、それはちょっと違うんだけど。僕が育つたときの山の手の手じゃない。そんな山の手はもうどこにもないんですよ。僕がもっている記憶の中にしかない。でもやっぱり僕は「山の手」を愛していると目覚めちゃったんですよ。もう入れないし戻れないからこそ、なんですけど……。誇れるもの、誇れる試みをやらせてもらつたと思ひますね。つくづく。

演劇が残念なのは、風に消えて行くものみたいなところがあつて、語る人がいなくなつたらなかったことになつちゃうじゃないですか。記録映像観たつてわかんないし。そうするとなくなつたよになつてんだと「いや立派に戦つてたよ、お前」と思つたんですよ。それを何かかたちにしたい。山の手に対して恩返ししたいんですよ。

安田さんにもし何か言つたことがあるとしたら、みんなが現世で得てほしい。やつたことによつて豊かになつたり、海外拠点でもいいですよ。そういうかたちでいいものがもたらされてほしいなと。自分のことはさておいて、とても願っているんですよ。山の手のことを考えると血族のような気になります。鼻肩目かもしれないけどそれだけのことをやっているとんじゃないかと思ひます。そういう山の手を僕は誇りに思ひます。恥ずかしげもなく言える感じがします。今となつては。



東京アウトヴィルショー（※5）73年に佐藤Bを中心に作られた劇団で、清水さんが観に行く第64回公演「無類の女」に井之上さんが出演している。

NYLON100℃（※6）ケラリノ・サウンドロウが主宰する、笑いとナセンズを中心とした作品をつくる劇団で、幅広い層で高い評価を受け続けている。次回公演は6月21日、7月19日、本多劇場、地方公演もあり。2番目、3番目は「上流小出恵介」谷村美月、緒川たまき等がゲスト出演。

日比谷野外音楽堂でソロライブ（※7）09年8月に行われた。



自転車キンクリート（※3）清水さんが出演した公演を主催したカバニーで、右が公演の舞台写真、左が公演写真。

■自転車キンクリートSTORE
『富士見町アパートメントAプログラム「海へ」』2010年2月27日、3月14日◎座・高円寺1
作◎赤堀雅秋 演出◎鈴木裕美
出演◎井之上隆志 入江一 清水宏 遠藤留奈 久保耐吉 舞台写真撮影◎野口博

「ものがたり」数日前に自殺した男の汚い部屋。そこに死んだ男の友人（清水宏・入江雅一）と死んだ男の双子の弟（井之上隆志）が喪服姿で立っている。近所に住むおばあさん（久保耐吉）が突然現れたり、なぜかヘルプ（遠藤留奈）を呼んでしまったりと物語は進む。自殺した男の部屋で時間を過ごすうち、3人の中年男たちは「孤独」を見めだす。「死ぬ」ということと生きる「ということ」それは何なのか。ぼんやりと知らず知らずのうちに死んだ男の影をみながら過去の自分たちと、そして今の自分たちの「生」を重ねていく。文◎池田舞子。

インプロが下北沢の劇場で夜必ずやっているような状況になるといい

——インプロ(※9)のお話を少しして下さい。
これに関しては、東京オレージン(※10)の横山くんがずっとつないできていることが大きい。横山くんの情熱に巻き込まれたというのが最初だと思えます。本場「よくやっていますし、存続もギリギリの状態、彼はずっとやっていますし、おもしろいと思う」外国の人とでもできる」。可能性を感じるんですけどね。インプロが下北沢の劇場で夜、必ずやっていると状況ができればいいなと思います。いろんな人が入れ替わり立ち替わり来たりしてね。

今、今林(久弥)くんに期待してるんです。最近はいくち出てくるんです。彼は時期プロしやってましたから。演劇みたくにプロレスをやる。スローモーションになったりという革新的なプロレスをやっていたんですけど、今はちょっと休止してるんです。彼はその非常に重要な役どころ、マネージャーというか全体のセリフを統括していくというのをやっていたんです。後楽園ホールをフルハウスにしてたんですよ。それが休止になって今はインプロの方にきてくれているんですけど。彼ぐらいの人が来ると非常にいいバランスの人なんで、入って続けられるといいなと思うんですけど。参加していたのはマッスルという団体で、今はない状態なんです。パロディから始まったものなんですけど、本場のプロレスの人でも来て、彼もリングで戦ったりしてたんです。マネージャー役なんですけどね。そこを含めて演劇と言ってもいい。いかにもという演劇の中心もあって。きちんと担当している人もいると思うけど。そこへも充実していた方がいと思います。中心も担当したいですが。周辺だけじゃなくて、という気持ちも正直あります。

『学会会で演じた『桃太郎裁判』は一番の当たり役

——もうちょっと溯ります。演劇を始めたのはいつ頃ですか。

あとは新人公演で僕があまりにも酷評されて、後にひけなくなっただけでもありまして。公演が終わった後、大隈講堂裏のみんなが溜まっていたところ、夏休み中行かなかつたんです。勝手に逆張りして、だからみんな僕がやめたと思ってたんですけどね。一方の僕がようやく気がすんで夏休み最後の日に戻っていたら「うわ！来たー！」「どこ入った？」「山の手入った」となったらしくて。そういう山の手に最初に入ったんです。そこに安田さんがいました。

当時僕はプロだったって言い張ってましたからみんな。仕送りもろってたのに。あ、安田さんは言っていない。「学生だよ」って言ってました。また夢のないことを僕は怒って「バカ気持ちの問題なんだよ、プロっていうのは」といつも反発してたんです。違うんですけどね。プロになる人間がいるところなんで、と他の学生劇団とは勝手に「線を画してましたから。勝手にあんなのとは違うんだ」と言っていました。安田さんはすごく現実派だったんですよ。「言わなくてもわかるでしょ」というのはまったく通用しなかつたんですよ。本場は気持ちで動くくせに。「説明してよ、もっと順序立て」とか言うから。「なんでそんなことしなきゃいけないんですか、演劇なのに」と思っているが対抗してしゃべっているうちに、しゃべれるようになっていったんですけどね(笑)。仕方ねえなあと。なんでしゃべんなきゃいけないんだ、体でやりやあいじやんと。「説明もできないのにさ、かたちにできるの？」という言い方をするんですよ。「たとえばここにさ、お金出すよ」という背広を着た人がいるとするよ。この人たちにこの世の中に必要なものをやっていると見えるの？」とか言うんです。僕は「うるせえよ、バカ」と心の中で思ってたんですけど、「それはそうなのかもな」と思えますよね。そういうことを先に言っている人ではあつた。みんなが好き嫌いでものをしゃべっている中で、今まったく違うんですけどね、あの人。不思議だなと思えますね。思考しているってまったく違うじゃないですか。むしろ俺の方が気にしてるなあと。思うんですよ。だからへんなの、と思うんですけどね。

学会会とかですね。高校の文化祭と、その前は小学校の学会会ですね。そんなのがきけかなあ。創作劇をやってたんです。クラスのやつが。比較的の自由によつていいエアポケットのような時代だったのかそういう担任だったのか、自分たちで企画を考えていいと言われて。僕は考えなかつたんです。クラスのやつが残って「桃太郎裁判」という演目考えた。桃太郎が鬼ヶ島でやったことを訴えられ逆に裁判にかけられる。裁判を習いたてだったから。ちょっとおもしろげな、批評精神に満ちた、ちよと山の手っばい(笑)ことが決まっていた。当時なんか学校では、各々実は何かやりたいんだけど、人前でやりたいと言えない、みつともない、恥ずかしくて牽制し合っていて。クラスでちよと変わったやつにやらせちゃえということになって僕になったんです。朝学校行ったら僕は桃太郎ということになっており、「あいつがやるんだぜ」と言いながらある種の羨望と、表立っては「よくやるよ」という。そこで僕はかなり気迫の(笑)ステージをやった記憶があります。最後に「有罪、桃太郎」となるんですよ(笑)。次々と不利な証言があった。なるんですよ。最後に「有罪、桃太郎」と聞かれて「いや、そんなことはない」と答えたりして判決を待っているんです。最後に「有罪」と言われて「嘘だ！無実だ！」と言って暴れまくるというシーンで、尋常じゃない暴れ方をしたというところで波紋を呼び、しばらく僕は学校中の廊下で上級生や下級生とすれ違つて「俺は無実だ！」が来た!!」と言われてたんです。学校で有名なキ〇ガイみたいな。その体験が強かつたと思うんです。非常に物議を醸すぐらいハイテンションだったんです。僕の「俺は無実だ!!」で、鬼に押さえられる中で幕が閉っていくんです。僕の原点なのかもしれない(笑)。「桃太郎裁判」は本当に僕なのかもしれない、あれは。一番の当たり役じゃないですかね。もう。

僕のおふくろもなんだか知らないけど張り切っちゃって、もう無闇にアグレッシブだったんで、「宏、なまじなことじゃダメよ」と言っていた。でもでもないことにしちゃいけない」「ぐういな。低学年のときにした劇は、先生がカリキュ

「バワフルな俺」というのは唯の砦なのかもしれない

——どうしてそんなに元気なんでしょうか。これはなんだかわかんないけど、僕は期待してるのかもしれないですね。何かに。僕の中にもまだ全然あるし、世間にもある。客の心の中にもなんだかんだ存在する何かに。それが、もともと親父も母親も異常に元気だったということかもしれない。そっちな(笑)。

——そのバワの源はなんですか。今思った。パワーの二つには、やみくもな怒りはあるかもしれない。何か自分を決めつけようというものに対する。そういうふうにいること、ことなんだし。そうじゃないことに對して思っていることの可能性もありますけど。僕がバワフルに何かをやるときは「バワフルな俺」というのは唯の砦なのかもしれない。あまりにも現実に対する力量がない。普段の生活で何もできないというか、何なんだという。本場に絶望的に思うこともある。だからとにかくステージで客がガツとなるのが大事(笑)。もう自分にとつてそれしかない(笑)。あと、立派な人間になりたいという気持ちがあるんです。くじけるんですよ。よく、自分に対して「いいやバカ」と思って。胸を張れる人間になりたいということに対する。44歳にしてまだ明るい希望と云うか、胸を張れる人間になるぞーという志。そういう気持ちです。そうなりたい。本場に(笑)。疲れたりしませんか。します。寒いときに疲れたりします(笑)。「あれ、寒くてやる気だねえ」と。僕、こういうことに弱いんだ。今年の寒さの中ではずいぶんと気持ちが悪くじけましたね。こんなことでやる気つてなくなるの？というところにシヨクでした(笑)。あとは常にいるのは、もし自分がこれだと思つたものを発揮し切つていてそれが世間に「まったく求められてなかつたとしたら、これは大変なことだなあと思ひたりする。それが怖い。それで元気なくすという……」というのではないなあ……でもいろいろ人の気持ちが遅

ラム通りにやるじゃないですか。教科書の。「風その5」とか、7人いるうちの1人とか、そんな役だったからおふくろがいたく怒つて「あんたさ、側転ぐらいしなさいよ。本番で。」と。でもそんなことできるもんじゃないじゃないですか。できなかったんですよ。本番です。と母親は僕以上に悔しがっていて。その記憶があつたのか今度やるときは半端なく暴れないとダメだ、という固い決意。僕は剣道やつてたんですけど、その防具に母親が桃の絵を貼つてくれたんです。僕は暴れましたね。そんなにしてくれんだってなもんです。

高校のとき、僕の学校は演劇が盛んだつたんです。演劇部に入らなくても文化祭のときはクラス対抗でどんどんやる。当時社会派の劇を僕は作演出したんです。恥ずかしいんですが「土色の羊」という社会劇ですね。教育問題をえぐるという。なぜか俺が笑。当時は管理教育というか、校則を厳しくしたり、生徒の自由に制限を与えたり。ある意味、今は逆にその立場もわかるんですが。当時はそれに対してやみくもに怒っていて、それを劇にしよう。それはOKな学校だったんです。私立だったから。公立高校はけっこう厳しかったんですけど。僕が新聞記者になって、生徒が自殺してそれを新聞記者が取材にきたが、彼も最後は魔の手に囚われる。俺が「やめろー」と叫んでるところで終わると、まるきり「桃太郎裁判」の時と同じなんですけど(笑)。そんなことをやりました。

劇研では、僕はプロだった言い張っていました

——早稲田大学には劇研に入ろうと思つて入ったんですか。思っていましたね。演劇やろうと思つた。なんかわかんないけど。高校のときはポト部だったし剣道やつてたりして演劇でもなんでもなかつたんですけど。ちよとへんだ。た。黒ブチの分厚いメガネをかけて球技は下手だったんですけど、走るのや腕相撲は柔道部のやつより

ればせながらわかるようになって。それで「2の足を踏んでしまふ。そのことを受け取りすぎてる。皆さん生きていく中でやっていると、もつと慣れ、いらしやと思うんですが。僕はそういうことは始めて3、4年生ぐらいなんで。」「ああー」と思つてへこむことがあります。慣れないんでしょね(笑)。

——清水さんの楽しみはなんですか。たとえばですけど、マンガ読むのが好き。本も大好きですね。本は始終かばんの中に4冊入ってバンバンです。でも読まないんです。そんなに。二に絞つても読むか読まないかなのに何冊も持つて行っちゃう。

——これからやってみようとは、外国人をおもしろがらせたいというのはずっとテーマにあります。ときどき「ニョークに行つてネタを英語でやったりしてたんです。向こうのライブハウスに出演交渉するんです。急に、直接。こつから国際電話で朝方かけると向こうは夜じゃないですか。片言の英語で出たいと言つたんです。」「どこにいるんだ」「JAPAN」オオオオ(笑)。「来れんのか」「行くよー」「いつ」「NEXT WEEK」[Ready]で本場に行つたことがあります。(僕には)本場におもしろいことなんですよね。何やつてるんだろと思うんですけどね。飛行機で行つて着いた直後に「じゃあやれよ、今ー」って言われたこともあって。練習もして行くんだけど、全然違う展開になっちゃたりして、なんていうか異常事態で……でもそれでウケた時はとだけ楽しいか。なんか知らないけど興奮覚めやらすクラブとか行っていました。日本じゃ行かないのに。それで……アメリカはIDカードがなかつたらお酒飲ませてもらえないんですよ、ないのに入れてもらえて。テンションで押しまくつて。ものすごく白人の女の子ナンバしました。片言で。なんかもうテンション上がつてるので(笑)。日本じゃそんなことしないのに。全然成功しなかつたんですけど。こんなに楽しいことがあるんだという感じでした。それはもう興味津々。海外。あとギターを弾けるようになりたいです。メ

強かつた。いびつな育ち方をしました。とにかく意地は強かつたので。政治問題に興味を持っていたんです。不良を見返す手段として。僕はもうちよとすべしとやっていると。女の子とどつが行つてるわけじゃねえんだ、俺はデモとかも出てるぜという対抗の仕方だったんです。出てました。怖い。警察にも写真撮られてるし。どうなっちゃうんだろと思って。早く帰りたいなあ。その市民運動家さんの話が学校よりつまねえやと。眠いんですよ。学校の授業で寝ることないの。何やつてんのかなと思って、正直大学に行つて演劇をやつて逃げようと思つてました。

入学してみると演劇研究会の勧誘のパンフレットがありました。歴代の幹事長がいて、僕の時はずバアターの鈴木勝秀さんだったんです。今は翻訳劇の演出家だったり、大竹しのぶさんを演出してらっしゃいますけど。当時のぶさんを演出してらっしゃいますけど。当時結構へんなことを言つて。「我々はどう底人間である」「みたいなことを大いばりで」「幹事長の挨拶」「巻頭に書いて。」「最低の生き様を見せて人から金をとる」とビカレクなこと書いていたんですよ。僕は「これかな」と思つて入っちゃったんです(笑)。鈴木さんからは、当初はものすごく怒られていたけど、結局よくかわいがつてももらつたりして。安田さんとまた違つてあの人独特の、世間に噛み付くような価値観を分けてもらった。あの人也非常にくだわりの強い人だったんですよ。

1年目に。第三舞台、大早稲田攻社、山の手事情社の中から、新人は夏の発表会をやる中で所属劇団を選んでくださいと言われる。ただし選んだからといって受け入れるとは限りませんよと(笑)。とくに俺は言われてたんです。嫌われていたんで。「アイツが来たなら困るな」と。池田成志さんが新人の稽古を見てたんですけど「アイツ山の手来るのか」と言っていたら、いだったんです。第三舞台に入ったら人がいっぱいいるし出られないだろうと。大早稲田攻社はやだな、暗いし、なんか合わない(笑)。山の手事情社はなんでかわかんないけど隙だらけだ、これなら出られる、ということくらいだと思う。

インステージでやりたいんですけど少しも弾けるようにならない。ギターが痛んでます。いじつてないから。「足飛びにうまくなりたい。早くうまくなつて、自由自在に弾けるようになった状態で使いたいです。それは夢ですね。夢は楽団をもちたい。僕のライブのとき、野音より大きなところでいずれやりたいんですけど。ジェームス・ブラウンのように楽団がバツと弾く中で僕が登場して。それだけなんですけど。楽団はそれ以外出番がなくてエンディングだけなんです(笑)。やりたいですねえ。

あとは僕のことじゃないけど、山の手事情社が海外でウケること(笑)。「金は出すから住んでくれ」と言われるように山の手がなるのが夢ですね。ルーマニアにずっといて(※11)、稽古終わったらバイト行かずに優雅に「ハーハー」飲んでる。と街の人から「山の手事情社の人だね、芸術つくつてのね」と言われてはいいます。そんな生活して欲しいです。そう思ってます。勝手に。今日は、坂口さんの無関心を切り口に心を乱され、メチャクチャかみついてしまつて「コンナサイ。でもものすごくアツい気持ちになれました。結果的に胸を貸していただきありがとうございます。またよろしくお願いします。

——いやしばらくは……。まあまあお前!!!



清水宏
しみずひろし〇66年生まれ。愛知県出身。早稲田大学演劇研究会に在籍。山の手事情社で中心的な俳優としての活動を経て、ナイロ100℃などの舞台でも活躍。ソロ活動も盛んで、スズナリから日比谷野音まで幅広くその場を広げている。最近の舞台出演は自転車キングリート(※2参照)がある。現在、文化放送「くになるワイド ごぜんさま〜」内で木曜10:05〜「清水宏のアミューズメントウォッチャー」を担当している。
活動予定〇秦組公演「らん」7/7〜11〇俳優座劇場に俳優として出演。秋にはソロライブを計画中。

山の手事情社(※8)
84年、安田雅弘らが早稲田大学演劇研究会を母体に結成。最先端の表現活動で、内外の古典を用いた作品では、巧みなテキストレンジと俳優たちの独特な動きが相まって、新しい表現として感動的な舞台を作りだしている。ワクシヨブ活動なども活発に行い、若い才能の指導、発掘にも力を入れている。
写真は山の手事情社92年公演「home」左が清水宏。



インプロ(※9)
インプロはセッションの略語で、一般的には音楽やダンス、演劇などに取り入れられてその瞬間に出来事に即興で対応しながら、作り上げられていくエンターテインメントといわれている。この場合は「インプロシアター」というもので、観客や演出家のアイデアを、俳優たちが即興劇に仕立て、観客はその様子を楽しむ。照明や音楽ももちろん重要なもので、幅広いセッションを楽しむことが出来る。

東京オレージン(※10)
92年、横山「堀雅人」らのメンバーにより早稲田大学演劇研究会を母体に結成。「インプロ」と集団創作で日本の新しいポテンシャルを目標とする「P.P.P.」という理念のもと、演劇の最前線でも真摯な表現活動をおこなっている。

東京オレージンプロワイゼーションナルシアター
「真夏の夜の夢」
構成・演出〇横山「」
08.7.15〜22〇下北沢駅前劇場
舞台中央、左が清水、右が横山



ルーマニアにずっといて(※11)
山の手事情社は05年にポーランド、スイス、ドイツで、09年にはルーマニアでタイタスランドロカへの公演をおこなっている。



表紙／松たか子

衝撃の『告白』

『下妻物語』、『嫌われ松子の一生』、『パコと魔法の絵本』。傑作を発表し続ける映画監督・中島哲也が次に目をつけたのは、2009年のベストセラー小説「告白」。映画化された〈殺人事件に関わった登場人物たちの独白形式で構成される物語〉は果たして、〈衝撃の大傑作〉だった。誕生の秘密と、中島流エンターテインメントの本質にせまる。

松たか子 [原作] 湊かなえ

[監督] 中島哲也

「中島監督の現場を証言する」by 1年B組生徒キャスト

その他のコンテンツ

市原隼人 上野樹里

松田翔太+高良健吾+安藤サクラ

成海璃子×北乃きい 仲里依紗

満島ひかり 金子ノブアキ 菅野美穂

『四畳半神話大系』を構築する才能たち

「シリーズ構成・脚本」『ゼロロックス』上田誠

『潜在異色』の色、集めてみました

(人気芸人が見せるヒミツの顔)を一挙分析!

セクシー部長の生きる道

ゆうばり国際ファンタスティック

映画祭2010レポート

ピクトアップとは……

俳優、監督、プロデューサー、スタッフ……。映像作品を手がける表現者たちのスタンス、そして、傑作が誕生する現場の空気。そんなクリエイティブの核心を、ステキな写真と読みごたえのあるテキストで伝える「映像カルチャー誌」です。偶数月18日に発売。全国の書店、またはオンラインショップにてお求めください。

[発行・発売]

有限会社 ピクトアップ

東京都新宿区西新宿7-19-6-202

tel 03-5348-5148 fax 03-5348-5149

mail info@pict-up.com

オンラインショップはこちらから

<http://pict-up.com>

栗根まことの

104

人物ウォッチング

あわねまこと○劇団☆新感線の理数系知性派役者。その実力は、プロデュース公演などへの出演の多さでも証明されている。近況「この夏は二本の舞台を再演します。どちらも面白いですよ。」次回予定○リリパット・アーミーII「罪と、罪なき罪」6/5～13 ○座・高円寺、6/17～20 ○大阪・ABCホール、6/26・27 ○新神戸オリエンタル劇場

演劇がつく協力
携帯サイト、
演劇モバイルでも
コラムを好評連載中
>>>



教祖イコマノリュキ

最近の新感線ではおなじみの教祖イコマノリュキ。『巨乳まじろ王国』という変態系ロックバンドのボーカルです。バンドといえども現メンバーはボーカルとギターとダッチワイフと妖精さんという構成ですが、音はヘヴィーだが、曲調はポップ。そして歌詞は下品、まさに新感線向きです。ものすごくデス声なのに艶色のあるその歌声は素晴らしい。

本人はシューズ・ハットフィールド風(タリカ)と言っております。歌はすごく良いんだけど

ちねちねセリを忘れます。その劇に台本にはびりりと書き込みが

されていて真黒になっているところに真面目さがにじみ出ています。

スキンヘッドに描きマユ描きヒゲという珍奇な風貌ですが、先輩に

会いそうなLIVEなどに行く時には

キチンとマユとヒゲを描き込むという

礼義正しにも

持ちあわせています。

忘れっぽいので酒を飲むとすぐ忘れちゃう。台本は全キチンと

とスタッフの

顔写真が貼ってある

という凝りよう。実に

キチンとしたロック野郎です。そんな教祖の新譜「大人になってもパンツにウンコの

染みがアル」は5月リリース。『巨乳まじろ王国』のサイトで通販してほしい!



⇨わらび劇場

秋田県角館駅からバスタクシーで約10分。国道46号線の両側に広がる約10万m²のエリアが「わらび座」のホームグラウンド「たざわこ芸術村」。1951年に劇団を創設して2年後に移ってきた。メインの「わらび劇場」は1974年に開場、キャパ710席。雪の深い1～3月は閉場して敷地内の小劇場がメインとなる。今年は4月17日の「アトム」から「わらび劇場」は始動しはじめる。



⇨温泉つき観光ホテル

座員のケアのためにボーリングしたものが地元の人にも入りこる温泉に。ホテルは、角館駅や武家屋敷からシャトルバスもある。修学旅行生や、演劇研修の教師たちなどの宿泊場所にもなる。



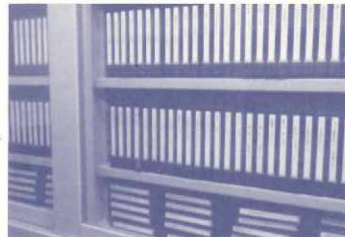
⇨アートする施設

わらび座の伝統芸能や舞踊研究のデジタル部門で、モーションキャプチャー(動作をコンピュータで記録する技術)で民舞など舞踊を解析、記録している。医療分野からも注目され、秋田大学と共同で開発している。



⇨地ビールのレストラン

株式会社わらび座が1997年に開発した地ビールを、レストランの建物内で生産、販売している。国内初の原料100%県内産のビールも秋田県立大学と共同開発。ビールモルトを作る施設もある。



⇨民族芸術研究所

わらび座の活動の中から生まれた民族芸術の専門研究機関。収集した全国の民族舞踊は膨大。蔵書は郷土史から演劇出版物まであり、わらび座の作品関連も網羅している。

4月17日のわらび劇場での初日に前に、「ミュージカル『アトム』」の稽古場には熱気が溢れている。小劇場でもあるこのスタジオは横幅がわらび劇場と同サイズ。演出席には扉の横内謙介を迎えて、2度目の通し稽古が始まる。

「アトム」は人間とロボットの間に生まれた愛と憎しみを軸に描かれた青春群像劇。出演者は13人で、わらび劇場では、主役のトキオとマリアを座員の三重野葵と椎井涼子が演じる。また椿千代は、お茶の水博士の弟子の神楽坂町子、岡村雄二は事件の黒幕スーラ上野哲也はマリアと愛し合うロボットのアズリというキャラクター。

甲斐正人の楽曲は、スケールの大きさと叙情があり、ラッキィ池田の振付けは若々しい。後半になって「アトム」の秘密が明らかになっていくと、ロボットと人間、それぞれの内面に起るドラマが切ない。

ヒューマンなメッセージ、科学と人間の豊かな共存が謳われて、手塚治虫ならではの未来への夢も紡がれる。



三重野葵

みえのおおい○秋田県出身、06年の愛媛県「坊っちゃん劇場」の結成として主役をつとめ、「火の鳥」では我王を演じた。「アトム」では、ダッタンとトキオを演じる。

全国公演でトキオを、東京と兵庫公演ではダッタン役を演じます。トキオはアトムのマインドを持てる役で、物語の後半からは面白い存在になっていく。でも最後にさうのはダッタンなんです(笑)。前作の「火の鳥」では我王で陸の部分です。でも最後にいただいたトキオをやれて嬉しい。

横内さんの本は人間の心のスケールを感じさせます。「火の鳥」が宇宙的なスケールだとすると、人の内面のスケールとが深さが感じられる。演出も俳優の側から出るものを大事にしてくれるので楽しいです。

母が最近までわらび座の女優だったんですが、共演できなかったのは残念です。小さい頃から舞台は観ていて、スポーツがやりたい時期もあったんですが、母親がある作品で演じている姿がすごく輝いて、さらに拍手ももらって。そのとき「こういう仕事っていいな」と。でも、いざプロの立場になったら、苦しいほうが多くて。ちゃんとお金をいただけるものがやれてるかという責任感や緊張感ばかりです。でも最後にいただく拍手で救われますね。それが痛みつきとていうか、スタンディングオベーションなんかされたら、舞い上がっちゃいます(笑)。



椿千代

つばきちよ○秋田県出身、わらび座員の父親を持ち、幼少より民舞、民謡、バレエ、ピアノに親しむ。劇団ではつねにヒロイン役を演じる。手塚作品「火の鳥」では遠魚役だった。

神楽坂町子は元科学省の長官で、女性ながらもさまざまな圧力と戦い、お茶の水博士には特別な思いを抱いていた人なんです。ですから、アトム創造のポリシーを伝える存在としての大きさを世に出たと思っています。トキオは召使いです。愛情を持ってる見守ってる、その厳しさで優しく拍手で救われますね。それが痛みつきとていうか、スタンディングオベーションなんかされたら、舞い上がっちゃいます(笑)。

「アトム」のテーマは、「何千年かけても全然解決してない謎だ」というセリフにもあるように、なぜ人間が争ったり殺し合ったりするのかということ、手塚治虫先生も描き続けていらしたテーマを、子供にも大人にもわかるように演じたいです。

わらび座で20年、女優をやってきました。父も俳優でした。女優では親子二代は今、私だけです。娘が4歳で、三代という夢もありますが、本人次第です。わらび座のよさは目指す方向が同じで、人間讃歌というテーマからはずれた舞台は作らないこと。一流のスタッフさんや演出家の先生と出会えること。昔、手塚先生がここにいらした時にお会いしてるんですが、まさか作品をやる日が来るとは思わなかった。それもわらび座がずっとブレない姿勢で作品作りを続けているからだと思います。

インタビュー

いつの頃からか年に2・3本の作品を上演するのが常識となっている劇場。その中で、1・2年に1本のペースで本公演を行う鳥丸ストロークロックは、かなり異質と言えるだろう。しかも今回上演した作品は、05年から始まった澤田家のシリーズの総集編となるもの。つまりは1つの物語を、なんと5年の歳月をかけて完成させたわけだ。これほどゆとりとしたスタンスで作品作りを取り組む集団は、関西圏に限らず、ちょっと他にはないという気がする。

「最近まで会社勤めをしていたので、ボンボン新作を書けなくなっちゃった。でも逆に、1つの作品を年単位で完成させるやり方も面白いな」と考えたんです」と作・演出の柳沼昭徳。澤田家の構想が生まれしたのは、ある群像劇に出したキャラクター「岡田ケン」がきっかけだった。血のつながらない妹と同居する青年、という役どころだったんですが、上演してからなぜ彼はこの境遇だったのか?と考えるうちに、その彼の人物像やその未来の話がどんどん浮かび上がった。それまで自らのメンタリティに沿った芝居を作っていたけど、自分と全然違う境遇が迫る登場人物に興味を持ったのは、それが初めてだったんです(柳沼)。



柳沼昭徳
やまぬまあきのり。76年生まれ、京都府出身。近畿大学在学中の99年に「鳥丸ストロークロック」を結成する。人間の影の部分、ニヒルとユーモアが溢れた文体で描く世界が特徴。03年「福音書」で、第24回Kyoto演劇フェスティバル Kyoto演劇大賞を受賞。

次回予定◇第7回アドリブ劇研演劇祭参加作品「鳥丸ストロークロック(仇野の露(あたしのつゆ))」7/9〜11◇アドリブ劇研 <http://karasuma69.org/>

特捜! エンブスカープ!

関西版



撮影◇東直子



鳥丸ストロークロック「八月、地は揺るか」
脚本・演出◇柳沼昭徳 出演◇阪本麻紀 片山南津子 浅井浩介 犬飼勝哉 内田和成 大村史子 資木りき 崎田ゆかり 高橋志保 辻智之 中川裕貴 中嶋やすき 長田美穂 新田あけみ 長谷川直記 松本S- 安田一平 山道明日香
3/5〜14◇アドリブ劇研

依頼

鳥丸ストロークロックの芝居がすごく面白かったんですが、実は長いシリーズ物の最終章だったと、後で聞きました。シリーズ化した理由や、その創作過程を調べてください。

幼い頃から家族愛に恵まれず、結婚をしても愛人の死をきっかけに離婚。その後も理想の家族を求め、日本各地を放浪する。そんなソンの漂遊は、これまで白波荘の半年、六川の兄妹の2作品に結実。いずれも数度の試演会を実施し、フッシュアップを重ねてから本公演に臨むという慎重で丁寧な作品作りを行った。そしてこれらのエピソードを1つにまとめ、新たな未来像を与えたのが今回の作品だ。

石川県の奥地にある、自給自足の農業コミュニティ「八月会」。その施設に東京の雑誌記者たちが、長期の取材に訪れる。商売でも宗教でもなく、全員が家族という思想で結束している会の実態にとまどう記者たちや、彼らは、八月会主催の祭に、演ずる予定の芝居を通じて、彼らを結びつけた「岡田ケン」という男の存在を知る……。八月会に入会した人々の「ケンおやぶ」家族への痛切な思いを見せることも、劇中劇を通してケンの激動の半生も語られる。その中には、過去2作では披露されなかった新事実

も、いくつか提示された「ケンの半生記や八月会の状況は、実はすごく細かく作り込んであります。その裏設定と、これまで試してきた手法を、今回全部出してみます」と柳沼。

一番特徴的だったのは、客席を三方囲みにした舞台美術だ。これによって舞台上の人物たちと観客の視線がほぼ同一となり、自分も記者と一緒に八月会の世界に引き込まれるような、不思議な感覚となる。言葉ではなく温度のような物を芝居を見せられないかと、つねづね思っていて、ケン本人を一切登場させず、その場にいる人たちだけで存在を浮かび上がらせるやり方は、六川の兄妹で試した手法。想像のきっかけをお客さんに与えて、さらにそのリアクションで演じる側にも熱を持たせる。演劇だからこそできた表現方法に思えます。実際その臨場感は、途中退席で外で身立した観客がいた(柳沼)というほど。そしてケンが帰ってきたことを示唆するラストに、こちらが知っているはずはないケンの姿が、その姿容から表情まで、はつきりと脳裡に浮かぶように思えた。

「大げさな言い方をすると、もう一度演劇を大衆に返したいというのが、今の一番の目標。今回の芝居は、初心者レベルの役者にも初めて演劇にふれるお客さんにも喜んでもらえる作り手も観る側も、両方良かったと思う。でももう一度演劇活動したいです」と柳沼。今後は、「漂泊の家」シリーズ以前に取り組んでいた「福音書」のような、シリアルな作品づくりを集中する。人間性としての幸福とは何か?を追求する新たなシリーズがまた長い年月を重ねてじっくりと熟成していく過程を、こちらも腰を据えて見届けたい。



タ暮れ社 弱男ユニット「教育」
脚本・演出◇村上慎太郎
出演◇福森明日香 向井映絵 関珠希 殿井歩 本間広太(劇団ドキドキばーいず) 松田裕一郎
3/25〜28◇芸術創造館
次回予定◇2010年末に新作公演を予定。
<http://yuguresyayowaotokounit.web.fc2.com/>

撮影◇岩田絵梨

依頼

役者が客席の周りをグルグル回りながら、芝居を見せた集団がいたそうなんですが、どんなのか想像が付きません。ぜひレポートを!

まず、頭の中に「回」の字を思い浮かべてほしい。その真ん中の小さな口を開くように椅子が置いてあり、役者はその周りの部分を歩き回りながら演技をする。こんな変形的な円形舞台を用いた、痛快なほどの問題作を上演したのはタ暮れ社 弱男ユニット。過去には上演中に客席を壊すなど、アグレッシブな舞台に果敢に挑む若手劇団だ。椅子に座るといふ行為は、背もたれによって世界が決められるという無意識がある。ならばそれを意識化した演劇は可能か?と考えました。この作・演出の村上慎太郎。この構造だと当然、観客は自分の背後で展開される芝居の内容を、声や気配で推測するしかない。しかし目前で行われる風景・推察した風景だけでも、案外舞台の全体像を理解できるのが興味深かった。

妊娠や自然死に資格が必要となった日本で、その資格を取れずに苦悩する人々の姿を描いたストーリーは、この舞台構造が先にあると生まれてものどころ。僕が14歳の時は、ちょうど酒鬼薔薇事件などがあつた頃。そこから日本は、たかさんの法律を改正したように思う。中央の「島」の周囲を俳優が回っていくと、秩序を保つために行きすぎた法を作る日本の姿が、ヒタリとハマる気がしました(村上)。

これからの法律に縛られて、人間らしく生きられ(死ねない)人たちの喜悲劇が目に入ってきたと思うと、たちまち自分の死肉となる所へと移動する。それは

撮影◇岩田絵梨

演劇モバイル『演劇』×『ケータイ』

～『演劇はケータイ』で便利活用術!～

観る前に「ケータイ」で!

まずはイチオシの公演情報を「演劇モバイル」でチェック!俳優インタビュー、稽古場取材記事などでオススメ公演がスグわかる!これで注目公演はゼッタイに観逃さな〜い!



余裕の観劇♪

「演モ」ならチケット買えるし、「どこでも劇場マップ」があるから劇場は迷えなかった♪

※「演モ」=「演劇モバイル」



観た後すぐに!

お気に入りの公演と俳優を「演モチャート」に投票!「演劇ぶっく」本誌の年間チャートにあなたの1票が反映されちゃう!

観劇のお得情報なら、ケータイが便利!観る前、行ったその場で、観た後にすぐ楽しい!

演劇モバイル 検索

★ 演劇をケータイで楽しむなら、「演劇モバイル」で検索!!



「演劇モバイル」QRコードなら、もっと簡単!! いますぐアクセス!!

<http://engeki.cave.co.jp>

有名俳優のコラムも連載中!舞台上だけでなく!俳優の素顔がわっちゃう!

演モ

演モコラム	栗根まことの貧弱ユビキタス	馬場徹のPhoto★Field
人気演劇人登場! 演モ書店へようこそ	富岡晃一郎のトミーの演劇気になリズム	松永玲子の今夜もネットショッピング



(3キャリアに対応!)

株式会社 ケイブ
cave <http://www.cave.co.jp>

ロサービスのご利用には、利用料が含まれます。ロサービス利用料の他に別途チケット通信料がかかります。通信料に関しては、契約回線業者にお問い合わせください。ロ仕様・情報内容・料金・お申し込み方法等は、予告なく変更する場合がございます。ロこの広告中に記載された企業・団体・サービス名およびそれらのロゴマークは、関連各社・団体の商標または登録商標です。ロ本広告掲載の写真・イラストおよび記事・情報内容の無断転載・掲載・二次使用を禁止します。



【NEWS!】

「特捜! エンブスカープ」関西版では、皆さまからの依頼をお待ちしています。「あの公演が見えなかったのレポートして欲しい」というものから「役者の**さんの素顔が知りたい!」「▲▲劇場の近所にある◇◇という店が気になるので調べて下さい」というものまで。ミナーなネタ、くだらないネタでもOKです。ただし、関西地方限定! 巻末ハガキにて「エンブスカープ」係)まで。

俳優の現状

ENBU★フェスタ! 墓場、女子高生

作・演出◇福原充則
高校のすぐ近くにある墓地は、生徒達のたまり場となっている。授業をさぼって、マンガ、お菓子、ゲーム、喫煙の好き放題。生徒達がたむろっていたその場所で、半年前1人のクラスメイトが死んだ。動揺し続ける教師、生き返らたいオカルト部。残された者たちと死者の思いが交錯する青春の1コマ。

若者達の無心の勝利

黄金に輝く妖怪、けだるくたげこをふかす女子高生、所在不なげなサラリーマン幽霊etc. 墓場に集う意外と普通の題意題趣。かたやポテチに飲酒、喫煙、ゲーム、恋バナと好き放題の女子高生たち。ENBUゼミナール演劇コースの劇場公演。そこには種かいたつが通つてきた青春時代と、永遠をのんびり楽しむ幽霊たちのはんなりした時間が存在した。福原充則と15名の若者達が起こしたミラクル!



コント、エッチュード、暗黒舞踏

福原さんの授業では、まずどんなことを?

森下 コントの台本とか、エッチュードを。

中根 暗黒舞踏も。

福原 体や身体能力で、すごく大事だから、僕は日本人の役者もつと舞踏やればいいのと思っていて。1日だけ知り合いの舞踏家さんを読んで授業でやっただけですけど、みんな困惑してましたね。

福原さんがお考えになつて、世界に少しづつなじんで、つたんです。

福原 卒業公演用の稽古に入るまでは全然違う台本とか、そのとき自分が演出していた公演のコント台本を使って稽古をして、本番を見てもらうというのをやってました。

どうでしたか。

中根 台本がコントの台本だったんですけどほんとにわからなすぎて。みんなで相談しながらやってたんですけど。

「コントの台本がわからないというのはどういうことですか。」

中根 どうすればおもしろくなるのかわからなくなつて。なんだこれは?って。自分たちが何をやってるのかわからない。

福原 お笑いのほうが技術に名前がついているような気がするんです。二度見、ノリツコミとか。素人の人でも言うじゃないですか。どうやってやるんだろ?と明確に、自分の技術に名前をつけるということをやつてほしいなと思って。

小野寺 コントの台本を読んだときは、こういうの観たことあるなと思つたんですけど、やつていくうちにどんどんわからなくなつていきました。実際に親代表さんの公演を観たときに、やっぱり観たことあるな。自分たちが簡単な気持ちで観てたものがどれだけつくるのに大変なのかというのがわかつてすごいなと思いました。

ていました。

本番が終わって思うこと

――本番が終わって、思うことはどんなことですか。

中根 今の自分でできることだったのかと納得はしています。みんなに支えられてあの金色ができあがつるんで。

森下 すごく楽しかったですし、すごく悔しい気持ちもあります。15人と福原さんがそうつて初めて今回の『墓場 女子高生』という作品が舞台上で完成されたという気がして。その場にいられたということ、福原さんが書いたセリフを自分が初めて舞台上で口にするということ、すごく光栄に感じました。

森下さんはわりと普通を演じなきゃいけない難しい役だと思つたんですが。

森下 皆さんそうおっしゃってくださいなんですけど、別に、葉子になるためには、というのは全然ありません。むしろ15人の中で、私が唯一できるのはきつと葉子だなという気持ちでした。

逆に、小野寺さんはやりやすくてやるのかなという印象を受けましたが。

小野寺 いいのか悪いのかわかりませんが、やりやすくてやらせてもらえたんじゃないかなと思います。

先生から最後に一言

――ENBUゼミが終わった後、どんなふうに



中根道治
●劇団スクランブル所属。大学で演劇と出会い、熱中するあまり留年。何とかなんと芝居の道へ。あくの強い顔をメガネで隠している。
●福原さんの演出を肌で感じる嬉しさと答えられていない自分に悔いを感じつつの公演でした。個人的な人達との卒業公演。増ったものを大事にしていきたいです。次にやる時は金色以外がいいです。そうすね。銀色とか。

森下由美子

●普段は、都内某クリニックで看護師として働いています。早く病院で働く時間が短くなるように頑張ります。健康管理は大切に…。
●私は今回が初舞台でした。その舞台上で葉子という役を演じることができ、とても嬉しかったのと同じに、福原さんのイメージする世界を表現できるのが不安でもありました。ですが飲み会の席で、イメージに近づいてきていると言っていた。心からほっとしました。また本番中は緊張でタバコを持つ手も震えていたのですが、舞台袖に見えるみんなの顔をみて、これまたほっとしたものです。ありがた! 楽しかった!! 福原さん、もう1回演りたいです!!

福原充則

ふくはらみつのり 75年生まれ、神奈川県出身。02年にビチ5(クインテット)を旗揚げし、以降全作品の作・演出をつとめる。(ほか、ユニット「産卵シーズン」「ニッポンの河川」でも活動。ENBUゼミナール演劇コース講師を2009年、2010年担当。

小野寺愛

●1985年生れ。宮城県出身。特技・東北弁っぽい言語をしゃべること。今秋、自身主宰の演劇ユニット(こまどりの会)が第1回公演を予定。
●稽古期間中は、自分たちの取り組みの姿勢に対して自問自答を繰り返していたように思います。作品をおもしろいものにするために、自分がすべきことは何か、福原さんの演出にどうアプローチしていくか、限られた時間を全員でどう使っていくか。それぞれ違う背景を持った人間が集まって大勢でひとつの作品を作り上げる、その美しさと難しさを改めて実感した1ヶ月でした。



①自己紹介を兼ねた自己PR ②公演に参加して一言



三橋亜耶野

●87年生まれ、千葉県出身。大学時に芝居に興味を持ち、ENBUゼミナールに入塾。今後は「亜耶野」という名前で活動。
●長い片思いがようやく実ったようなんです(笑)。過去に偶然福原さんの作品を見出し、こんな作品をやれたら面白いだろうなと思つた事があります。まさかそんな人の作品に出る事が出来るなんて思ひもしませんでした。私の演じた役は普段の自分にはないキャラだったので、新たな自分を発見する事が出来ました。稽古そして本番を迎え、充実した中身の濃い日々を過ごしました。この経験を生かし、今後、役者として成長していきたいです。



松山みのり

●生年月日1986年9月1日。幼少時代から思春期、青年期初頭を緑の山々に囲まれた海無し県、長野の大地で過ごした。09年春、東京に憧れ上京。
●今回、「墓場、女子高生」に参加できて良かったです。初めてのことはありで、わからないことや不安も沢山ありましたが、一緒に舞台上に立ったみんな、暖かく演出して下さった福原さん、プロのスタッフさん達や多くの方々に会え、支えて頂き、本当に夢のような1ヶ月間でした。ありがとうございました。



本間仲和

●誰にも言つた事はないけど趣味は料理です。得意料理はオムライス! スポーツは苦手ですが走るの好きです。よろしくお願ひします。
●私が初めて演劇に触れたのは大学の頃でした。そこで演劇が好きになり役者になりたいと思ひ今の道に進んでいます。今回エンブに通過して自分の問題点を何個も見つて、これからそれを解消できるようにしたいです。卒業公演に出演して、幽霊の役にもハルルがあつて難しいなと感じた時もありましたが、貴重な経験ができたことと今は思っています。死についての話でも全然暗い訳じゃなくここまでコミカルに表現することもできるのだと初めて学びました。自分の役は戦争中に死んだ役なんですがお客様は感じとってくれたらめちゃくちゃ嬉しいです。



藤井牧子

●歌と柔道が特技の九州出身です。子供供はさ、真面目さ、色っぽさ出せます。長所短所は嫌な事は寝たらず忘れる忘れっぽい所。
●今回が初舞台でそれが福原さんの作品で贅沢な経験が出来ました。福原さんは役者は「想像力と好奇心」が大事だと言っていましたがこの必要性を稽古で強く感じました。この作品はENBUで一年間学んだ成果を出す場所でしたが、本番終わった後にあはたらよかったと後悔ばかり残りました。でもこの後悔のお陰で次はこうしたい。もっと舞台上に立ちたいと思つた事は自分にとって成長出来た経験だったと思います。今回参加出来た事に感謝しています。



長藤粧子

●長藤粧子と申します。楽観的な性格で、都合のいい人間です。演劇も好きですが、お笑いも好きです。コントも出来る役者になりたいです。
●まずは、作・演出して下さい下さった福原さんを始め、私たちを支えて下さったスタッフの方々、見に来て頂いたお客様、応援して下さい下さった皆様には本当に感謝しています。ありがとうございました。人生初の舞台。とても楽しく作品を作ることができました。福原さんの脚本を演じることが幸せでした。公演終了後、意外にも「悔しい」と言う思いがありました。色んな意味です。だからこそ、この悔しさをバネにしながら役者として成長していきます。人生日々々々。



田村篤史

●兵庫出身23才
●1ヶ月の稽古、公演をとおし沢山勉強させていただきました。ありがとうございました。



田川香菜子

●私は1年前まで保育士をしており、一度も舞台上に立ったことも演技をしたことありませんでした。が、今では舞台が大好きです!
●「楽しかった!!」これが初めての公演が終わった今、心から思う一言です。稽古中は様々な壁にぶつかり、たくさん悩んで苦しめ、又、皆で時間を見つけては稽古をし、試行錯誤しながら作ったからこそ言える一言です。演出家の福原さんの下で芝居ができたことはもちろん、このメンバーでしか作れないこの舞台での皆さんの思い出を糧に、これから満足するまで舞台上に立ち続けたいと思わせてくれた卒業公演に感謝の気持ちでいっぱいです。



酒井恵里

●ありがたいう事に普段から声が大きくて、背が少し高いほうなので、運動神経もよく見られENBUに入ってから気の強くテンションの高い役が多かったです。
●今回色んな事に体を張って挑戦し、福原さんから誰よりもダメ出しされ、ボツにもされ、とにかく暑い日々でした。過激すぎるテンションが高い先生役だったので、稽古中はいっぱいばいばいでいたが、終わってみてかなり女を捨てた役だったなと今思います。でも本番中に女性のお客さんの悲鳴が聞こえた時は、もう嬉しくての中でガッツポーズでした。稽古中によく話していたのは、福原さんの舞台上に立つなんて贅沢な事はこれくらいないかしれないから、悔いのない様にしよう! でした。でもまた立てる様に頑張っていきます。



近藤なつみ

●ENBUゼミをきっかけに芝居を観る側から、芝居をする側へと変わりました。なまなまに生きてるっぽくて、実はまじめに生きてます。芝居もまじめにやっています。
●稽古しながらいろいろ想像力が必要だと感じました。答えを探すのですが、良い答えがなかなか出せず、舞台は難しいものだと実感させられました。少しでもおもしろさでもあったと感じました。公演中、特に気にしていたのはキャラクターの持つエネルギーをどうお客さんに伝えられるかということです。そのために、リアリティを持って演じることを常に心に決めていました。今回の公演に参加していろいろ勉強できました。また良い経験が得られたと感じています。



川本直人

●大分県別府市生まれ。劇団「ショーマ」主宰の高橋いさをさんに憧れて演劇の道に。毎月、第三土曜に路上お笑いライブをやっています。
●感想…悔しかったです。だって、稽古場=無力感を感じる場所でしたから。福原さんは「役者が持ってきた(考えてきた)ものを使う」という演出だったので、いや、一般的な演出のやり方もそうだと思うのですが、福原さんの場合は、それがより強かったのかな、と。それやもう、生徒みんな、でんやわんやでした。しかも福原さんに見せるものは殆どボツ。「好きなようにやればいいですよー、まあ、全てボツにしますけどな。」が、口癖でした。自分の考えなんてまだまだなんだなと痛感させられたのでした。悔しかったな……。



石原美幸

●山口県出身。かなり童顔ですが、このクラスの最年長。特技はフラフープ。現在特技を増やすべく模索中、浴衣がよく似合います。
●「頑張るってね、諦めるまでの時間稼ぎをしろってだけなんですよ。」ピンゼの台詞は私の胸をえぐるもので、本当にすごい事言うなと思う台詞がいっぱいありました。大変だったことは早食いの場面、最初やクルト5個でやろうとして時間が足りず、家で深夜に特訓してみたりやっぱリダメで、プリン2個に落ちたこと。福原クラスにならなくてENBUに来たので、この作品に参加できてとても幸せでした。



阿部仁美

●今まで私が多くの作品に支えられてきたのと同じように、私もいつか自分の作ったものが誰かの心に触れられたいと思います。
●私の大好きな笑いがたくさん詰まったこの公演は、同時にコメディの難しさを痛感する公演でもありました。セリフの言い方やイントネーションって本当に大事ななと思いました。福原さんの言っていた通り、音痴ではなかなか難しい。私は苦戦の連続で、福原さんをたくさん困らせてしまったと思います。でも個性豊かな仲間達と、何より福原さんの人情に支えられて公演の日を迎えることが出来ました。勉強と発見と感謝の連続の公演でした。

第一線で活躍する演出家・監督が直接指導 現場を知り尽くした講師陣から生のノウハウを学ぶ

ENBUゼミナールでは、演劇・映画業界の最前線で活躍する演出家や映画監督、プロデューサー達が講師をつとめています。
現役、かつ第一線で活躍する講師陣の豊富な経験談や生きた知識、ノウハウを直接吸収できることが、ENBUゼミナールで学ぶ最大のメリットです。

演劇科 演劇コース担当

類い稀なる発想力で、斬新な世界を展開 田辺茂範 (たなべしげのり) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 専任講座(昼間部)	なげない日常の1コマを、 宇宙規模のスケールで魅せる 福原充則 (ふくはらみつのり) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 専任講座(昼間部)	独創的なアイデアと緻密な構成力で人々を魅了 土屋亮一 (つちやういち) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 専任講座(夜間部)	繊細な心情をシュールな笑いとリアルで魅せる ノゾエ征爾 (のぞえせいじ) 脚本家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 専任講座(夜間部)
確かな演出力で、小作品から大作品まで魅せる 板垣恭一 (いたがききょういち) 舞台演出家・映像ディレクター [担当講座] 台本の読み解き方	マイム・ダンス・演劇のジャンルを超えた 圧倒的パフォーマンスの鬼才 小野寺修二 (おのでらしゅうじ) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 身体ワークショップ	「今」「ここ」でしか観られない舞台の熱を伝える 横山仁一 (よこやまきみかず) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] インプロワークショップ	耽美かつコミカルな作風で独自の世界観をつくりあげる 新井友香 (あらいゆうか) 女優・脚本家・演出家・演出家 [担当講座] 実践ワークショップ(昼間部)
舞台上にドラマにエッセイに、多すぶりをいかんなく発揮 細川徹 (ほそかわとほる) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 実践ワークショップ(昼間部)	徹底的に追究した「リアル」で小劇場界に激震を起した 三浦大輔 (みうらだいすけ) 脚本家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 実践ワークショップ(夜間部)	現代人の生きざやをせつなさを笑いで魅せる 岩井秀人 (いらいひでと) 俳優・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 実践ワークショップ(夜間部)	「日常と地続きの非日常」をキーワードに 上質な劇空間を創造する 桑原裕子 (くわはらゆうこ) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 実践ワークショップ(夜間部)
かみごのない不思議な劇空間の中で、 人間の深層心理を描き出す 前田司郎 (まえだしろう) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 実践ワークショップ(夜間部)	「今そこ」に在る「演技」にこだわり、作品を生み出す 赤堀雅秋 (あかほりまさあき) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 特別ワークショップ	マルチな才能で演劇界に旋風を巻き起こし続ける 河原雅彦 (かはらまさひこ) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 特別ワークショップ	人間の可笑しさを哀しさを軽快なテンポで魅せる 土田英生 (つちだひでお) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 特別ワークショップ

※演技基礎講座は劇団「山の手事情社」にて講師をご担当いただきます。

映像科 映像俳優・映画監督コース担当

舞台演出、テレビドラマ脚本、映画監督としても活躍 森岡利行 (もりおかとしゆき) 脚本家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 映像俳優コース専任講座(昼間部)	「PASSION」(2008年)のサンセバスチャン国際映画祭、 東京フィルメックスのコンペ出品作を監督 濱口竜介 (はまぐちりゅうすけ) 映画監督 [担当講座] 映像俳優コース専任講座(昼間部)	「シンク」「晴れた家」「スラッカーズ」を監督 村松正浩 (むらまつまさひろ) 映画監督 [担当講座] 映像俳優コース専任講座(夜間部)	「東南角屋二階の女」(西島秀俊主演)を監督 池田千尋 (いけだちひろ) 映画監督 [担当講座] 映像俳優コース専任講座(夜間部)
確かな演出力で、小作品から大作品まで魅せる 板垣恭一 (いたがききょういち) 舞台演出家・映像ディレクター [担当講座] 台本の読み解き方	マイム・ダンス・演劇のジャンルを超えた 圧倒的パフォーマンスの鬼才 小野寺修二 (おのでらしゅうじ) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 身体ワークショップ	「リンドランタリダ」「天然コケッコー」を監督 山下敦弘 (やましたのぶひろ) 映画監督 [担当講座] 俳優ワークショップ	「ニライカナイからの手紙」「虹の女神」 「おとなり」を監督 熊澤尚人 (くまざわなおと) 映画監督 [担当講座] 俳優ワークショップ
「つじし風食宴の夜」「真夏のオリオン」等、 話題作を監督 篠原哲雄 (しのはらてつお) 映画監督 [担当講座] 俳優ワークショップ	最新作「武士道シックスティーン」(成海璃子、 北乃きい主演)が10年春公開 古厩智之 (ふるまやともゆき) 映画監督 [担当講座] 俳優ワークショップ/監督ワークショップ	「GSワンドラント」(栗山主演)で 若者から熱い支持を得る 本田隆一 (ほんだりゅういち) 映画監督 [担当講座] コラポレート(昼間部)	「ソフトボーイ」「裁判長!ここは懲役四年でどうすか」 が公開待機中 豊島圭介 (とよしまけいすけ) 映画監督 [担当講座] コラポレート(夜間部)
「特童」「コドモのコード」などの話題作を手がける 萩生田宏治 (はぎうだこうじ) 映画監督 [担当講座] 映像監督コース専任講座(昼間部)	「ノン子36歳(家事手伝い)」「アンテナ」 「空の穴」を監督 熊切和嘉 (くまきりかずよし) 映画監督 [担当講座] 映像監督コース専任講座(夜間部)	「好きだ。」(宮崎あおい主演)が、 海外で最優秀監督賞を受賞 石川寛 (いしかわひろし) CMディレクター・映画監督 [担当講座] 監督ワークショップ	KERA監督「罪と罰とか」を企画、プロデュース 榎本憲男 (えのもとりのお) 映画プロデューサー・ シナリオアナリスト [担当講座] 脚本入門
数々のビデオ作品をプロデュース 池野一成 (いけのかずしげ) 映像プロデューサー [担当講座] 機材入門	「天使の卵」で新人撮影監督に贈られる三浦賞を受賞 中澤正行 (なかざわまさゆき) 撮影監督 [担当講座] 撮影入門	「くるりのこと。」「ハッシュ!」 「月とキャベツ」の照明を担当 矢部一男 (やべかずお) 照明技師 [担当講座] 照明入門	「人のセックスを笑うな」(松山ケンイチ主演)の 録音を担当 高田伸也 (たかたしんや) 録音技師 [担当講座] 録音入門

※演技基礎講座は劇団「山の手事情社」にて講師をご担当いただきます。

特別講座 (共通)

「アメリカ」など個性的な笑い付けや宣伝で話題に 叶井俊太郎 (かゐしゆんたろう) 映画宣伝プロデューサー [担当講座] 教養講座	シニカルな視点と緻密な構成で人間の深みを描き出す 倉持裕 (くらもちゆうたか) 脚本家・脚本家・演出家・演出家 [担当講座] 教養講座	不可思議な魅力あふれる作品づくりで多岐に活躍中 後藤ひろひと (ごとうひろひと) 脚本家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 教養講座	脚本作品「おくりびと」がアカデミー賞外国語映画賞を受賞。 放送作家、ホテル顧問など活動は多岐に渡る。 小山薫堂 (こやまぐんどう) 放送作家・脚本家 [担当講座] 教養講座
「家族ゲーム」「フリージア」「間打つ心臓」など 傑作の映画プロデューサー 佐々木史朗 (ささきしろう) 映画プロデューサー・ 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 教養講座	舞台上の俳優の熱を伝える脚本と演出で人気 成井豊 (なるいゆたか) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 教養講座	演劇界をリードする演劇プロデューサー 細川展裕 (ほそかわのぶひろ) プロデューサー・ ウィッチ「劇団☆新感線」代表 [担当講座] 教養講座	徹底な検証力で、独自の世界を確立 宮沢章夫 (みやざわあきお) 演出家・演出家・演出家・演出家 [担当講座] 教養講座

ENBUゼミナール http://enbuzemi.co.jp/ 5月26日開講1年コース

最終
受付中!

舞台
に立つ!

演劇コース

昼間部 夜間部

豊かな発想力を養うための基礎や身体づくりを学んだあと、
様々なジャンルの演劇に挑戦し、多様な表現方法を探っていきます。
一年後には、プロの演出家やスタッフと共に作品をつくり、実際に劇場で公演を行います。

専任講座「劇場公演」

オリジナル作品を
実際の舞台上で公演!
1年間学んできたことの集大成として、実
際に劇場公演を行います。専任講師の
もとでじっくり作品づくりに取り組み、観客
の前で発表することで「舞台上立つ」こ
の楽しさと、可能性を体感します。

専任講師(昼間部)

田辺茂範 (たなべしげのり) ●95年「ロリータ男爵」を旗揚げし、脚本家、演出家として活動を開始。「バカバカしい事を大に」をモットーに掲げたオリジナルミュージカルを展開。近年はドラマやアニメ、コトの脚本執筆など、活動の場を広げている。	福原充則 (ふくはらみつのり) ●02年より「劇団ピチチ」を旗揚げ、脚本家、演出家として活動を開始。リアルな演技から底意な面取り、様々な仕掛けの舞台は、多くの観客を魅了する。物語の始まりと爆発的なオチの落差からその作風は「四半半から宇宙に飛び出す物語」と称される。
---	--

専任講師(夜間部)

土屋亮一 (つちやういち) ●99年「シベリア少女鉄道」結成。作・演出を手掛ける。深夜のファミレス的な、くだらない衝動をあえて舞台公演として提示する作風で、演劇界のみならず各方面で注目を浴び、TV等の分野にも活動の場を広げている。	ノゾエ征爾 (のぞえせいじ) ●岡山県生まれ。8歳までアメリカで過ごす。99年「はえぎわ」を旗揚げ。人間のありやこれやを、笑いと妙なリアルさでえぐり、理屈抜きの大胆な演出で見る。他、海外作品の演出や、映像など多分野で脚本家・俳優としても活躍する。
---	---



俳優
になる!

映像俳優コース

昼間部 夜間部

実践中心なカリキュラムと映画業界で活躍中の演出家や映画監督がつくるオリジナル作品への
出演を通じて、俳優に必要なとされる演技の基礎、豊かな表現力を身につけます。

専任講座「映像俳優コース作品制作 2作品」

映画監督オリジナルの
作品に出演!
これまで学んだ演技や表現方法を活かし、
担当講師がつくるオリジナル作品に出演。
完成した作品は、実際に映画館で上映し
ます。

専任講師(昼間部)

森岡利行 (もりおかとしゆき) ●小劇場での俳優活動を経て、「新・悲しきヒットマン」(1995年/石橋凌主演)で脚本家としてキャリアをスタート。連続ドラマや映画の脚本を数多く手掛け、「クワヤミノレクイエム」(2000年)で監督デビュー。その後、「問題のない私たち」(2004年)が、アジア太平洋映画祭に出品、「子猫の涙」(2008年/武田真治、広末涼子主演)が第20回東京国際映画祭「日本映画・ある視点」特別賞を受賞。最新作は「女の子のものがたり」(2009年/深津絵里主演)。	濱口竜介 (はまぐちりゅうすけ) ●1978年生まれ。東京大学卒業後は自作製作と並行して映画、テレビの助監督を務めた。06年に東京芸術大学大学院映画研究科に入学。長編「SOLARIS」「PASSION」などの監督・脚本を手掛ける。「PASSION」は2008年のサンセバスチャン国際映画祭、東京フィルメックスのコンペに出品されるなど、国内外の映画祭で上映された。現在は2010年公開予定の日韓共同製作作品を準備中。
---	---

専任講師(夜間部)

村松正浩 (むらまつまさひろ) ●PFFアワード1997グランプリ「シンク」は、自主制作映画としては異例の劇場公開に発展し、BOX 東中野では初日動員記録を更新。その後、「晴れた家」(05年/市川津監督「トニー滝谷」メイクアップ・キュメンタリー)、「けもののがにける」(07年/文化庁委嘱事業「若手映画作家育成プロジェクト」製作作品)、「スラッカーズ」(09年/橋本時生主演)などを監督。	池田千尋 (いけだちひろ) ●1980年生まれ。高校在学時から自主映画製作を始める。早稲田大学第一文学部卒業。映画美術学校修了作品である「人コシの穴」(2002年)が、第53回カンヌ国際映画祭「シネフォンジション部門」に正式出品。東京芸術大学大学院映像研究科映画専攻・監督領域修了後、「東南角屋二階の女」(2008年/西島秀俊主演)にて商業映画デビュー。
--	---



映画
を作る!

映画監督コース

昼間部 夜間部

映画業界の最前線で活躍する映画監督が直接指導。映画や映像作品を制作するための技術と知識を身に
つけ、1年後には、実際に自分で作品をつくり、映画館で上映します。

専任講座「卒業監督作品制作」

一人一本、「本当に撮りたい映画」を撮る!

監督からアドバイスを受けながら、一人一作品、脚本から撮影、編集までを手がけます。完成した作品は、実際に映画館で上映します。

専任講師(昼間部)

萩生田宏治 (はぎうだこうじ) ●「楽園」(1998年)を監督脚本し、文化庁芸術祭テレビ部門優秀賞を受賞。「帰郷」(2004年/西島秀俊出演)を監督脚本し国内外の映画祭で高い評価を受ける。その後、二作続けてさくら原作である「特童」(2007年/成海璃子、松山ケンイチ出演)「コドモのコード」(2008年/麻生久美子出演)を監督し話題となる。
--

専任講師(夜間部)

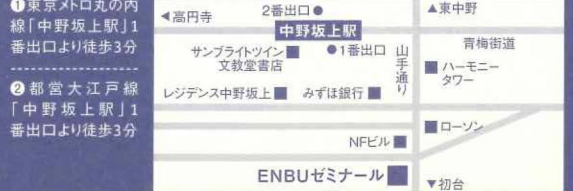
熊切和嘉 (くまきりかずよし) ●びあフィルムフェスティバル1997準グランプリ「鬼畜大宴会」(タロミナ国際映画祭グランプリ、ベルリン国際映画祭招待)で鮮烈デビュー。その後「空の穴」(2001年/寺島進、菊池凛子主演)「アンテナ」(2004年/加瀬亮主演)「フリージア」(2007年/玉山鉄二・西島秀俊主演)「ノン子36歳(家事手伝い)」(2008年/坂井真紀主演)などを監督。



舞台上に立つ! 映画に出る! 映画監督になる!

ENBUゼミナール

〒164-0012 東京都中野区本町2-28-11-2F



資料請求・説明会予約・お問い合わせはこちら

〒164-0012 東京都中野区本町2-28-11-2F

☎ 03-5358-5211 (10:00~22:00)

✉ enbu-info@enbuzemi.co.jp

🌐 http://enbuzemi.co.jp/



QRコードにて携帯からも簡単にできます。

まずは説明会へ。お気軽にご参加ください。

『学校説明会』開催中!

最終学校説明会 5月23日(日)

無料 予約制	■映画監督コース 11:00-12:30	■演劇コース 13:30-15:00	■映像俳優コース 13:30-15:00
-----------	-------------------------	-----------------------	-------------------------

えんぶ 特選チケット 割引情報

演劇ぶっくが入手した“特選チケット”を特別価格で限定発売中!
チケットの購入は演劇ぶっくの情報サイト演劇キックから!

割引金額はHPへ

5月10日発売ラインナップ

★以下は販売対象公演…オレンジの日付は昼公演、緑の日付は夜公演です。

バルコ・プロデュース
『裏切りの街』
▶5/7~30◎PARCO劇場 ▶¥7350(全席指定・税込)
作・演出◎三浦大輔
出演◎秋山英子 田中圭 安藤サクラ 古澤裕介 米村亮太朗 江口のりこ 松尾スズキ
★5/10(月)、12(水)、13(木)、17(月)

演劇集団キャラメルボックス
『バイバイ・ブラックバード』
▶5/13~6/6◎サンシャイン劇場 ▶5/13・14¥5000、5/15~6/6¥6000(全席指定・税込)
脚本・演出◎成井登+真美あずさ
出演◎大内厚雄 貴川貴美子 多田直人 西川浩幸 他
★5/15(土)、18(火)、19(水)、20(木)、21(金)、22(土)、25(火)

劇団扉座
『神崎与五郎 東下り』
▶5/19~30◎高円寺1
▶前売・当日¥4200(全席指定)
作・演出◎横内謙介
出演◎市川笑也 岡森諒 六角精児 他
★5/25(火)、26(水)、26(木)、27(木)、28(金)、28(金)

加藤健一事務所
『モリー先生との火曜日』
▶6/3~15◎本多劇場
▶前売¥5000 当日¥5500(全席指定)
作・演出◎ミッチ・アルボム 脚色◎ジェフリー・ハッチャー
訳◎吉原重司 演出◎高瀬久男
出演◎加藤健一 高橋和也
★6/3(木)、4(金)、14(月)、15(火)

快快(faifai)
『SHIBAHAMA』
▶6/3~13◎東京芸術劇場 小ホール1
▶6/9~13前売¥3500 当日¥3800(全席自由)
脚本◎北川陽子 演出◎橋田寿賀子
出演◎天野史朗 大寺道弘 千田英史 他
★6/9(水)、10(木)、10(金)、11(金)、12(土)、12(土)

クロムモリブデン
『恋する剥製』
▶6/4~8◎HEP HALL(大阪公演)、6/22~7/4◎赤坂RED/THEATER(東京公演) ▶一般¥3300
作・演出◎青木秀樹
出演◎森下亮 金沢涼恵 奥田アツタ 木村久保 久保美穂 他
★大阪公演 6/5(土)、5(土)、8(火)、東京公演 6/25(金)、26(土)、27(日)、30(木)、30(木)、7/3(土)

動物電気
『さっぱり!親子丼』
▶6/5~13◎駅前劇場
▶指定前売¥3500 当日¥3800
作・演出◎改明善志 演出◎小林健一 辻修 森戸宏明 青木岳美 谷部聖子 山口奈緒子 他
★6/5(土)、6(日)、7(月)、8(火)、9(水)、11(金)

カムカムミニキーナ
『浜燃ゆ〜つばめ篇〜』
▶6/9~13◎明石スタジオ ▶前売¥2800 当日¥3000
作・演出◎松村武
出演◎佐藤孝子 中島崇治 田端玲美 吉田晋一 松村武 他
★6/9(水)、10(木)、11(金)、12(土)、13(日)

劇団鹿殺し
『電車は血で走る』
▶6/18~7/4◎東京芸術劇場 小ホール1
▶前売・当日¥3900
作・演出◎丸尾丸一郎 演出◎葉月チヨビ 編曲◎入交星士(李改め) 出演◎劇団鹿殺し 河野まさと 高木珠里 谷山知宏 今奈良孝行 他
★6/22(火)、23(水)、24(木)、25(金)、26(土)、27(日)、29(火)、30(水)

ミュージカル
『アトム』
▶6/19~27◎新宿文化センター 大ホール、7/18~19◎兵庫県立芸術文化センター-阪急中ホール
▶5席¥7000(全席指定)
原案◎手塚治虫 脚本・演出◎横内謙介
音楽◎甲斐正人 振付◎ラッパ・池田 影木ワリ 監修◎手塚眞
★新宿公演 6/19(土)、20(日)、22(火)、25(金)、26(土)、26(土)、27(日) 兵庫公演 7/18(日)、19(月)

DuckSoup produce 2010
『透明感のある人間』
▶7/3~11◎ザ・スズナリ ▶前売¥3800 当日¥4000
作・演出◎ブルースカイ
出演◎池谷のぶ 野間口徹 黒田大輔 永井秀樹 いせゆみこ 眼鏡太郎 他
★7/5(月)、6(火)、7(水)、8(木)、8(木)、9(金)

演劇集団キャラメルボックス
『また逢おうと竜馬は言った』
▶7/10~8/8◎サンシャイン劇場
▶¥6000(全席指定・税込)
脚本・演出◎成井登 演出◎畑中智行 大内厚雄 左東広之 岡田達也 岡内美智子 温井厚耶 他
★7/23(金)、24(土)、26(月)、28(水)、29(木)、30(金)、8/5(木)、6(金)

劇団、江本純子
『婦人口論』
▶7/15~25◎東京芸術劇場 小ホール1
▶前売¥3800 当日¥4300
作・演出◎江本純子 演出◎馬場俊郎 初音映莉子 澤田育子 津村知和子 野村恵里 ノエエミ
★7/15(木)、16(金)、17(土)、17(土)

本能中枢劇団
『家庭の安らぎの喜びと恐怖』
▶7/23~8/1◎アゴラ劇場
▶前売¥3000 当日¥3300(日時指定・整理番号付自由席)
作・演出◎西島明 振付◎山田山 出演◎狼飛佐助 吉原朱美 森下亮 飯野美穂 真下かおる 他
★7/23(金)、24(土)、24(土)、25(日)、25(日)、27(火)、28(水)、29(木)

バルコ・プロデュース
『スリー・ベルズ』
▶8/10~29◎PARCO劇場
▶¥7500(全席指定・税込)
作・演出◎三浦大輔 演出◎後藤ひろひと 出演◎音尾琢真 岡田晴浩 石丸謙二郎 ウェイエイヤ 他
★日程は演劇キックHPをご覧ください

ヨーロッパ企画
『サーフィンUSB』
▶8/4~15◎本多劇場(東京公演) ▶¥4000
▶8/20~21◎サウキョーホール(大阪公演) ▶5席¥3800
作・演出◎上田誠
出演◎石田剛太 湯井浩史 田村亮 中川晴樹 永野宗典 本多力 他
★東京公演 8/4(水)、5(木)、5(木)、6(金)、7(土)、7(土)、8(日)、9(月)、11(水)、12(木)、12(木)、13(金)、14(土)、14(土)、15(日) 大阪公演 8/21(土)、21(土)

『宝塚BOYS』
▶8/6~9/1◎シアタークリエ
▶5席¥9000 A席¥7500(全席指定・税込)
原案◎辻潤 脚本◎中島淳彦 演出◎鈴木裕美
出演◎浦井健治 杉浦太陽 黄川田将也 東山義久 藤岡正明 他
★日程は演劇キックHPをご覧ください

影の国ファミリーシアター音楽劇
『ガラスの仮面〜二人のヘレン〜』
▶8/11~27◎影の国ファミリーシアター 大ホール
▶5席¥6000 A席¥4000(全席指定・税込)
原作◎美内すずえ 脚本◎青木春 演出◎嶋川幸雄
出演◎大和田美帆 奥村佳恵 相田よしこ 新納慎也 香寿たつき 夏木マリ 他
★8/11(水)、14(土)、15(日)、16(月)、18(水)、21(土)、22(日)、25(木)

加藤健一事務所
『木の皿』
▶9/8~12◎本多劇場
▶前売¥5000 当日¥5500
作◎エドモンド・モリス 訳◎小田島恒志
演出◎久世龍之介 出演◎加藤健一 西山水木 加藤忍 新井康弘 土屋良太 小杉敏 他
★9/8(水)、9(木)、10(金)

チケット取り扱い・演劇キック 演ぶShop【チケット店】
enbu.co.jp/kick/shop/

ご注意

- 枚数に限りがあります。売り切れの際はご容赦ください。
- お申込後、3営業日以内にお支払いのない場合、キャンセル扱いとさせていただきます。
- 入金確認後、10日以内にお手元へ届くようチケットを発送いたします。到着時期が異なる場合のみ、ご連絡いたします。
- ご入金後、お客様都合での変更・返金はできません。



携帯からも購入できます。
enbu.co.jp/kick/mobile-s/
送料・手数料無料

from ハーダース

フレッシュマンが町にあふれるこの季節。
演劇ぶっくでも新連載がスタートしました。
新連載はいつも新しい試みなので、ドキドキします。
みなさんのお気に入りの一つになれば幸いです!
今年は気温の変化が激しい春ですが、体調管理には気を付けて。
次は7月9日にお会いしましょう。

◆待ってました! 上川隆也さんの表紙。俳優部門1位おめでとうございます! 作品部門も『蜚蜚鬼』が1位でうれしかったです。またその写真がかっこいい!! 今年のチャートは舞台写真が大きかったので、見ていない舞台の様子もよく分かりました。たくさん公演ってやっているのですね。チケット代を貯めるため、バイトを真面目に探そうと思いたす(埼玉県 学生 スカートはきたい)

◆えんぶチャート、俳優部門1位、2位の2人とも大好きなので、書店で見てすぐに購入を決意しました。特にカメラ目線の堺雅人さん! まるで見つめられているみたいで、ちょっと照れてしまいます。あ、でも大好きなのでもっともっと舞台に出て、『演劇ぶっく』で紹介して欲しいです。(千葉県 会社員 こたつねこ)

◇「えんぶチャート2009」作品部門では『蜚蜚鬼』がぶっくざり! 俳優部門の1位の上川隆也さんも2位の堺雅人さんも『蜚蜚鬼』出演組。やはりこの二人のファンから喜びの声が多数届きました。インタビュー写真、舞台写真と合わせて、お楽しみいただ

ますとうれいす!

◆前号、気づけばえんぶチャートの応募が終わっていました。…参加できなかった…(涙)。仕方がない、発売を待とう! というところでうきうきして今号を買いました。感想としては、「丈二さん7位!?」っていう感じです。2009年のあらゆるジャンルに挑戦していた感じで、「きっと上位に入ってくるに違いない!」とは思っていましたが、こんなに上位だとは…! ファンとしてもうれしい限りです!! 2010年も今から楽しみー!!! P.S.表紙の上川さんがかっこよすぎで、家でメロメロ? してました(笑)。(新潟県 高校生 アリサ)

◆演劇集団キャラメルボックスは10数年観に行っている劇団。阿部丈二さんの「役者としてよりも役を覚えて欲しい」ということば「演劇はみんなで作るもの」に多くの票を集めた理由と役者・阿部丈二の長所を見た気がする。(神奈川県 会社員 ハマのくらげ)

◇キャラメルボックス阿部丈二さんへの感

激!! 今後を期待!! の声が、各地からたくさん届きました。今年、結成25周年を迎える演劇集団キャラメルボックス。作品同様、魅力的な俳優を次々輩出し続けるなんてすごいことですよね。まだまだ目が離せません!

◆先日、スタジオライブの『トーマの心臓』×「訪問者」を観に行ったところ、グッズ売り場に「演劇ぶっく」が置いてあり、久しぶりに(スミマセン…)購入しました。俳優チャートに大・大・大好きな岩崎大さんの名前とインタビューが載っていて、開演前から大盛り上がり自分☆大人びた役の中にも岩崎さんらしい少年っぽさが見えて、とても素敵でした。昨年以上にステキな姿をみせてくれそうで、今年も活躍に期待しています。(長野県 フリーター 冬蜜柑)

◇本番に向けた稽古の合間に、私服に着替えて応じていただいたインタビュー。撮り下ろし写真にハートの声。私もインタビューからファンになって、ちょいちょいブログをチェックしています!

◆普段、なかなか話を聞けない三浦大輔さ

んのロングインタビューがあって、うれしかったです。生い立ちや観れなかった初期の作品がたくさん写真とともに紹介されていて、我が家の永久保存版です。パルコ劇場では、一番強い作品になること。心して、今から楽しみにしています。(東京都 会社員 ぼんちゃん)

◇とにかく自分にとって何が大事か、ブレない作品を積み重ねてきた三浦大輔さん。観た後はちょっと痛い気持ちになるけど、一度味わうとやめられない。そんな不思議な魔力を感じます。

今回もたくさんのご意見、ご感想をありがとうございました! 巻末のハガキにて楽しかったお芝居や気になる俳優さんについてなど、お気軽にお送り下さい。ハガキの内容の一部をお便りコーナーで紹介することもあります(スペースの都合上、文章を編集する場合がありますので、ご了承ください)。みなさまからのお待ちしております!

プレゼント 広場!!

巻末のアンケートハガキに希望のプレゼント名をご記入の上、ご応募ください。
締切は5月31日(消印有効)。発表は発送をもってかえさせていただきます。

宝塚歌劇団星組
プログラム サイン入り/1名
宝塚星組の男役スターとして、人気上昇中の風格がなめ。思わぬ客室に加えて、めざましと実力の伸びを見せて、今宝塚の一番の注目株だ。5月の主演作『リラの壁の囚人』では、バリの裏通にある中庭で舞台に人間ドラマを演じる。3月まで公演していた星組本公演のパンフレットにサインを入れて。

演劇集団キャラメルボックス
『クロノス・ジョウターの伝説』
サイン入りフォトブック/1名
あるキーワードを契機に、西川さんはとても真摯に、今作における自身の想いを語って下さいました。その姿は、本物の「野方市」そのもの。過去へと飛び、現代へ帰ってきた後の「後日談」を聞いているようで、身の引き締まるような思いを体験しました。その西川浩幸、岡田さつきのサインが入った公演フォトブックを1名に。

『ヘンリー六世』
パンフ/1名
シェイクスピアの巨編『ヘンリー六世』三部作を、桂川幸雄が前後2幕、6時間の舞台に仕立てた公演。主演の上川隆也、大竹しのぶをはじめと、キャリア豊かな面々が紡ぎ出す戦いと人間のドラマはすさまじく切なかつた。その稽古場での迫力ある写真などが満載されたパンフレット。

ペンギンパイルパイルズ
サイン入り10周年記念パンフ/1名
ペンギンパイルパイルズは今年で結成10周年! ということで、今回は金持裕、小林高麗、はくもときこ、玉置孝匡の4名に座談会取材をオファー。この4人が描く、劇団が持つ特有の「温度」が上がり、その空気感の妙がとても印象的でした。10周年を記念した特製パンフに4名分のサインを入れて1名に。

『薔薇とサムライ』
サイン入りパンフ/1名
本人の口から貴重なお話を聞けることが、インタビューの醍醐味のひとつだと思います。『薔薇とサムライ』の取材も、正にそれ。俳優3名による原稿などは、録音機材を止めた後も美しいエピソードが飛び交い、その「現場の充実感」が伺い知れるよう。そんな浦井健治、高田聖子、栗原まことの3名のサインが入った公演パンフレットを1名に。

POTSUNEN PLAYING CARDS/1名
バントマイム、イス落語、マジック、パズルのような言葉遊びetc. 練りに練った脚本、構成、演出で観客を魅了していた小林賢太郎。こだわりめいた小道具の数々も印象的でした。本書の小道具と同じデザイン、赤い市松模様のトランプを1名に。

大槻ケンヂ・水野美紀サイン色紙/1名
水野美紀と大槻ケンヂが「アウエー」をテーマにコラボレーションする話題の舞台「アウエー・ザ・ライブ」。インタビューでは演劇人とロック人の考え方の違いなど、興味深いお話が聞きました。お二人のサイン入り色紙を1名に。

『農業少女』
サイン入りパンフ/1名
舞台初主演ながら演劇界にデビューして観客を驚かせた多田未華子と、少女に恋する中年男をユーモアと悲哀をもって演じた名俳優・レイヤー・山崎・インタビュー中、まるで父と娘のように笑い合う姿が印象的だった2人のサインを入れたパンフレットを1名に。

野田秀樹・橋爪功サイン入り写真/1名
今号の表紙を飾ったお二人。息が合った、合わないときも合っているような不思議な関係。6/20から始まるNODA-MAP「ザ・キャラクター」。これから始まる本格的な作品作りに期待が高まります! 表紙に採用された写真に二人のサインを入れて。

市川笑也・六角精児・横内謙介サイン色紙/1名
演出家で主宰の横内謙介の書き下ろし戯曲で、劇中劇「神崎与五郎東下り」に挑戦する堺雅人。市川演の助門下の笑也も客演として加わり、映像の人気者六角精児も3年半ぶりに舞台に出演と話題は満載だ。その3人に歌舞伎にこだわって和の色紙にサインを入れてもらった。

『変身』
サイン入りパンフ/1名
カフカの不思議小説を、鬼才パコフがアーティスティックな空間として描き出した『変身』。虫に憑依してしまった青年と家族の混乱には、人間のエゴイズムや切なさが映し出されていた。劇中で縁役として活躍した格の人は、兄妹対談でも物怖じしない大物ぶりを発揮。そんな格のサイン入りパンフ。

叔母との旅

TRAVELS WITH MY AUNT

Written by Graham Greene Adapted for the stage by Giles Havergal

原作: グレアム・グリーン 劇化: ジャイルズ・ハヴァーガル 翻訳: 小田島 恒志

演出

松村 武

出演

段田 安則

浅野 和之

高橋 克実

鈴木 浩介



一般前売開始日: 2010年7月3日(土)

2010年8月20日(金)～9月19日(日) 青山円形劇場 全席指定: ¥6,000 (税込)

企画・製作・お問い合わせ: シス・カンパニー TEL. 03-5423-5906 <http://www.siscompany.com/>

SIS
company

【前売チケット取扱い】

- チケットぴあ……………●0570-02-9930 (発売初日特電 10:00～23:30 Pコード不要) ●0570-02-9999 (7/4以降 自動音声応答システム Pコード403-523)
●<http://pia.jp/t/obatabi/> (パソコン&携帯) ●チケットぴあ店舗、サークルK・サンクスでも直接販売
- ローソンチケット……………●0570-084-634 (発売初日特電 10:00～18:00 Lコード不要) ●0570-084-003 (7/3 18:00以降 Lコード30066) ●0570-000-407 (7/3 18:00以降 オペレーター予約)
●<http://l-tike.com/sis/> (パソコン&携帯) ●ローソン店舗 (店内Loppi) でも直接販売
- イープラス……………●<http://eplus.jp/sis/> (パソコン&携帯) ※パソコンでの予約のみ、お座席が選ばいただけます。 ●ファミリーマート店舗 (店内Famiポート) でも直接販売
- CNプレイガイド……………●0570-08-9911 (発売初日特電 10:00～18:00) ●0570-08-9999 (7/4以降 オペレーター予約)
●<http://www.cnplayguide.com/> (パソコン&携帯) ●セブンイレブン、ampmでも直接販売
- JTBエンタメチケット……………●<http://www.jtb.co.jp/ticket/> ●0570-03-0311 ●JTB、JTBトラブランド、JTB総合提携店各店頭でも直接販売

【当日券】全ステージ開演1時間前より販売いたします。詳細はお問い合わせください。

2010年												8月																			9月																		
												20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19							
												金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火					
15:00																																																	
19:00																																																	

開場は開演の30分前

ご注意

※小学生未満のお子様はご入場いただけません。
※車イスでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のために、公演日前日までにご購入席番をシス・カンパニーまでお知らせください。

雑誌02063-06

定価750円 本体714円



4910020630605

00714